

Panasonic

Hi-Fi(ステレオ)タイプ

ビデオカセットレコーダー 取扱説明書



品番 **NV-HV1**



上手に使って上手に節電

保証書別添付

VHS

このたびはパナソニックビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

VQT8611

もくじ

ご使用の前に

はじめに	4
本機の特長	4
付属品	4
安全上のご注意	5
使用上のお願い	8

各部の名前

各部の名前（本体）	10
各部の名前（リモコン）	12
ビデオ操作部	12
テレビ操作部	14
デジタルCSチューナー操作部	15

準備

設置の手順	16
リモコンに電池を入れる	16
リモコンの操作のしかた	16
テレビを操作する （テレビメーカー設定/今すぐ再生）	17
アンテナやテレビと接続する	18
時刻表示を確認する	18
テレビにビデオの画面を出す	19
映像・音声コードを使用するとき	19
映像・音声コードを使用しないとき	19
アンテナ線の加工が必要なとき	20
アンテナ線の加工	20
付属の75 同軸ケーブルの加工	20
同軸ケーブルの芯線の出しかた	20
受信チャンネル設定手順	21
設定手順	21
受信チャンネル設定に関する用語	21
市外局番入力チャンネル設定一覧表 （VHF/UHF）	22
市外局番でチャンネルを合わせる （市外局番入力チャンネル設定）	24
設定のしかた	24
手動でチャンネルを合わせる （マニュアルチャンネル設定）	25
VHF/UHFチャンネルの登録	25
CATVチャンネルの登録	26
不要なチャンネルの削除	27
映りの悪いチャンネルの微調整	28

工場出荷時の状態に戻す	29
-------------	----

カセットの入れかた	30
カセットの出しかた	30
入れかた	30
出しかた	30

再生

再生する	30
早送り再生する	31
巻き戻し再生する	31
早送り再生	31
巻き戻し再生	31
静止画にする	31
スロー再生する	31
静止画	31
スロー再生	31
自動巻き戻し再生 （リピート再生）	32
CMを早送りして再生する （自動CM早送り再生）	32
きれいに再生できないとき	33
再生画面にノイズが出るとき	33
トラッキングを調整する	33
ビデオヘッドをクリーニングする	33
静止画面が上下にゆれるとき	33

録画

テレビ番組を録画する	34
録画のしかた	34
録画中に裏番組を見るときは（裏番組録画）	34
映像・音声コードで接続している場合	34
映像・音声コードで接続していない場合	34
CMをとばして録画する （CMカット録画）	35
録画の終了時刻を予約する （終了時刻予約録画）	36

編集

外部機器から録画する	36
ダビング編集する	36
外部機器と接続する	36
外部入力録画/ダビング編集のしかた	37

予約録画

- 予約録画をする
(フリーセット予約) 38
フリーセット予約の手順 38
- リモコンの予約チャンネル表示
を設定する 39
- CMをとばして予約録画する
(CMカット予約) 40
- ぴったり予約録画する
(ぴったり録画) 40
- 予約内容を確認する 41
- 予約内容を取り消す 41
予約内容の確認 41
予約内容の取り消し 41
- 予約録画の解除 41
予約録画の待機を一時解除する 41
予約録画を途中でやめる 41
- 予約録画の録画終了時刻を延長する
(予約延長機能) 42
録画が始まっていない番組の場合 42
録画が始まっている番組の場合 42

BS・CS・CATV

- テレビのチューナーを使って
BS放送を録画する (BS録画) 43
BSチューナー内蔵テレビと接続する 43
BS録画のしかた 43
- デジタルCS放送を見る 44
- リモコンでCSチューナーを操作する
(デジタルCSチューナーメーカー設定) 45
- テレビにデジタルCS放送画面を出す 45
- デジタルCS放送を予約録画する
(デジタルCS予約) 46
- CATV放送を見る 47

便利な機能

- リストを利用して予約録画した番組をさがす
(プログラムナビ) 48
「プログラムナビ」機能を切/入する 48
リストを使って頭出しする 48
リストを消去する 49
- 頭出しをして番組をさがす 50

- テープの始端から次々に頭出しして
番組をさがす
(快速イントロサーチ) 51
- 高速で早送り/巻き戻し再生する
(スピードサーチ) 52
- 音声を切り換える 52
ステレオ音声、主音声・副音声を切り換える 52
2カ国語オート再生について 53
- モード設定 54
- 画面に操作の表示を出す
(オンスクリーン) 55
- 表示を切り換える 55
時刻表示 55
テープカウンター表示 55
テープ残量表示 55
- 複数の当社製ビデオを使用するために 56
ビデオ本体のモードを変更するとき 56
リモコンのモードを変更するとき 56
- 時刻を合わせなおすとき (時刻設定) 57
サマータイムを設定する 57
「自動時刻合わせ」機能について 57
「サマータイム」機能について 57
- 不要な電力消費をおさえる
(電力モード設定) 58
- ビデオプリンターで静止画像をプリントする 59
ビデオプリンターと接続する 59
ビデオコントロール (ビデオ連動) 機能 59

その他

- 故障かな? 60
- 自己診断機能 64
- Q&A 65
- 別売品 66
- 仕様 67
- 索引 68
- 保証とアフターサービス 70

はじめに

取扱説明書は最後までお読みください。

本機の特長

CATV放送を楽しめます

CATV（ケーブルテレビ）を受信するときは、CATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。

くわしくは、CATV会社にご相談ください。

CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。（P47）

デジタルCS放送を楽しめます

デジタルCS放送を受信するときは、専用のCSアンテナやデジタルCSチューナーが必要です。さらに、使用する機器ごとにデジタルCS放送会社との受信契約が必要となります。

くわしくは、デジタルCS放送会社にご相談ください。CSアンテナの設置などについては、販売店にご相談ください。（P44）

プリンターを接続して楽しめます

テレビ番組やレンタルビデオのお気に入りの場面を手軽にプリントすることができます。（P59）

専用の「プリンター出力（映像）」端子に、別売のビデオプリンターを接続してください。

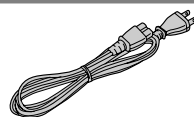
あなたが制作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

付属品

下記の部品が入っていることをご確認ください。

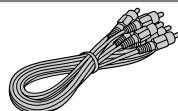
部品をなくされたなどの場合は、サービスルート扱いでご用意しておりますので、ご注文ください。

品番／標準価格は、2000年1月現在のものです。また、消費税や工事代などは含まれておりません。



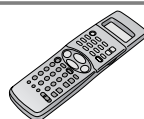
電源コード

VJA0536 / 400円
（P18）



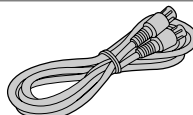
映像・音声コード

VJA0788 / 600円
（P18）



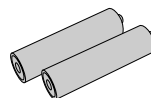
リモコン

VEQ2384 / 4,000円
（P12,16）



75 同軸ケーブル

VJA1125 / 400円
（P18）



単3形電池2本

（リモコン用）
R6P（P16）



安全上のご注意

必ずお守りください




使用前に

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

「安全上のご注意」(P5～7)に記載のビデオのイラスト(姿図)は、イメージイラストであり、ご購入のビデオとは形状が多少異なる場合がありますが御了承ください。

警告

煙が出ている、異常に熱い・におい・音がするときなどは、使うのをやめ、電源プラグを抜く



電源プラグ 火災・感電につながります。
販売店にご相談ください。



内部に水や異物などが入ったときやキャビネットが破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜く



火災・感電につながります。
電源プラグを抜く
販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは取る



湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
プラグは時々点検してください。

電源プラグは、根元までしっかりと差し込む



接触不良で火災・感電につながります。
いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。
プラグは時々点検してください。

内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない



火災・感電・故障につながります。
禁止
乳幼児にご注意ください。

指定(交流100ボルト)以外の電源電圧では使わない
また、配線器具の仕様をこえる使いかたをしない



たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。
禁止

安全上のご注意

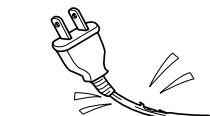
必ずお守りください

⚠ 警告

電源コードやプラグを破損させない



禁止



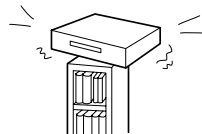
ステーブルなどで壁などに固定すると、コードが破損し、火災・感電につながります。

電源コードやプラグが破損したときは、販売店にご相談ください。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない



禁止



落下すると、けがや製品の故障につながります。

分解や改造をしない



分解禁止



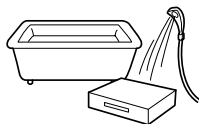
火災・感電・故障につながります。

修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。

水をかけたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止



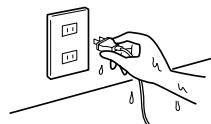
内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

水が入ったときは、販売店にご相談ください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止



感電につながります。

必ず、乾いた手で抜き差ししてください。

雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグにふれない



接触禁止

落雷すると、感電につながります。

⚠ 注意

お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



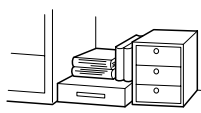
誤って内部にふれると、感電するおそれがあります。また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災のおそれがあります。

(テープ保護のため、カセットも取り出しておいてください)

風通しの悪いところ、狭いところに置かない



禁止



高温になると発熱し、火災・感電のおそれがあります。

次のようなところに置かないでください。

- ・押し入れ、本箱など、風通しの悪いところ。
- ・じゅうたんやふとんの上。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところに置かない



禁止



水やほこりが入ったり、振動などで内部部品が損傷すると、火災・感電のおそれがあります。

1年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。

(特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると効果的です)

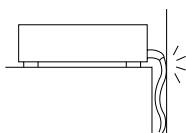
費用についても、そのときお確かめください。

⚠ 注意

電源コードが無理に曲げられるような設置をしない



禁止



電源コードが破損し、火災・感電・故障のおそれがあります。

後面は、壁から10cm以上離してください。

コード類を接続したまま移動させない



禁止

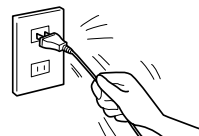
コード破損の原因となり、火災・感電・故障のおそれがあります。

必ず、接続を外してから移動させてください。

電源コードを持って抜かない



禁止



コード破損の原因となり、火災・感電のおそれがあります。

必ず、電源プラグを持ってください。

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない



禁止



倒れたり落下などをして、けがをするおそれがあります。また、重量でキャビネットが変形し、内部部品が破損すると、火災・感電・故障のおそれがあります。

アンテナ工事には技術と経験が必要です



アンテナが倒れると、けがや感電するおそれがあります。

販売店にご相談ください。

カセット入れ口に指をはさまれないように注意する



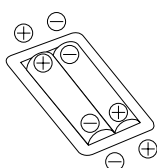
指に注意



けがをするおそれがあります。

乳幼児にご注意ください。

電池は、 \oplus \ominus を確かめ、正しく入れる



間違えると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

電池の \oplus \ominus 部に金属物(ネックレスやヘアピンなど)を接触させない



禁止

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。

新しい電池と古い電池をまぜて使わない



禁止

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

電池を分解、加工(はんだ付けなど)、加圧、加熱、火中投入などをしない



禁止



液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

充電式電池や種類が違う電池を使わない



禁止

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

液もれしたときは：

万一、液もれが発生し、液が手や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。

液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

使用上のお願い

ビデオやカセットは、周囲(温度、湿度、ほこりなど)の影響を受けやすい、精密な部品を内蔵しています。きれいな映像・音声をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

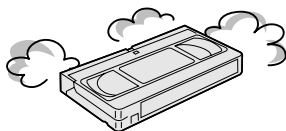
品質のよいテープを使用する

ご使用前には、必ずテープの品質をお確かめください

品質の悪いテープ(下記ご参照)を使用すると、きれいに録画・再生できないだけでなく、ビデオヘッドなどの精密部品をよごしたり傷付けたりして、故障の原因ともなります。

品質の悪いテープの例

ほこりやカビなどでよごれたテープ
ジュースや水などの液体が付いたテープ
波打ったりクシャクシャになったりしているテープ
セロハンテープでつなぐなど、加工されたテープ
たるんでいるテープ



品質の悪いテープを使用すると

ビデオヘッドがよごれ、再生をしたときに、映像が乱れたりテレビ画面全体が青色(ブルーバック)になったりします。このようなときは、別売のビデオヘッドクリーナーVFK0923FMまたはVFK0923FS(P66)でビデオヘッドをクリーニングしてください。それでも効果のない場合は、販売店にご相談ください。ビデオヘッドクリーナーは、説明書をよく読んでからご使用ください。湿式のビデオヘッドクリーナーは使用しないでください。(故障の原因となります)

大切な録画のときは

二度と録画できないような大切な録画の場合は、事前に試し録画を行い、正しく録画・録音できることを確かめておく

本機およびカセットを使用中、万一これらの不具合により、録画・録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

あなたがビデオで録画・録音されたものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません

カセットの扱い方

落としたり、激しい振動を与えたりしない

お茶やジュースなど、液体をかけたりこぼしたりしない

このようなテープを使用すると、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりする場合があります。

また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、ビデオの故障の原因となります。

新しいテープを使用するときは、いったんテープの終端まで早送りし、巻き戻してから使用する

新しいものはテープどうしが貼り付いている場合がありますので、ほぐしてから使用することをおすすめします。

使用後は、テープを始端まで巻き戻しておく

ケースに入れ、立てて保管する

カセットを、次のようなところに置いたり保管したりしない

ほこりの多いところ

高温になるところ(推奨温度: 15 ~ 25)

温度差が激しいところ

湿度の高いところ(推奨湿度: 40 % ~ 60 %)

湯気や油煙の出るところ

冷暖房機器に近いところ

自動車のダッシュボードの中

急激な温度の変化や、湿度の高いところでの保管・使用は、「つゆつき」の原因となります。

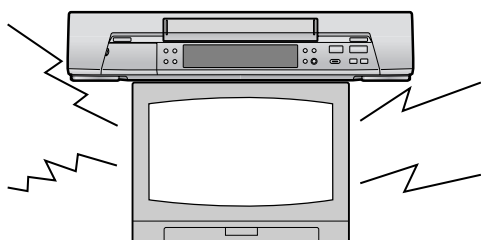
(次ページの「『つゆつき』について」をご参照)

強い磁気を持ったもの(スピーカーなど)を近付けない

強い磁気の影響を受けると、映像や音声にノイズが入ったり、ひどいときには大切な記録が消えてしまったりすることがあります。

ビデオの使用中は

強い磁気を持っているものや、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近付けない
映像・音声に悪影響を与えたり、記録が損なわれたりするおそれがあります。



「つゆつき」について

「つゆつき」とは
冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。
このような現象を「つゆつき」といいます。



ビデオやカセットに「つゆつき」が起こったまま使用すると、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりする場合があります。また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、ビデオの故障の原因となります。

「つゆつき」が起こりやすいときは

梅雨の時期
ビデオやカセットを寒いところから暖かいところへ急に移動させたとき
寒い部屋を急に暖房で暖めたとき
エアコンの冷風がビデオやカセットに直接当たっているとき
湯気が立ちこめるなど、部屋の湿度が高いとき
ビデオを設置した直後

「つゆつき」が起こりそうなときは

ビデオが部屋の温度になじむまで(約2時間程度)、電源を入れたまま放置してください。

ビデオを使用しないときは

長期間(約1カ月以上)使用しないときは
テープを始端まで巻き戻してからカセットを取り出し、ビデオの電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ビデオが電源コンセントに接続されていると、ビデオの電源を切っても1.4ワット(時刻表示消灯時は0.3ワット)の電力を消費しています。

ビデオの機能を保つため、1カ月に1度くらいは再生などをして、テープを走行させてください。

お手入れのしかた

キャビネットがよごれているときは
電源プラグをコンセントから抜き、乾いたやわらかい布でふいてください。

よごれがひどいときは

台所用洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよくしぼってからよごれをふき取ってください。
そのあと、乾いた布で仕上げてください。

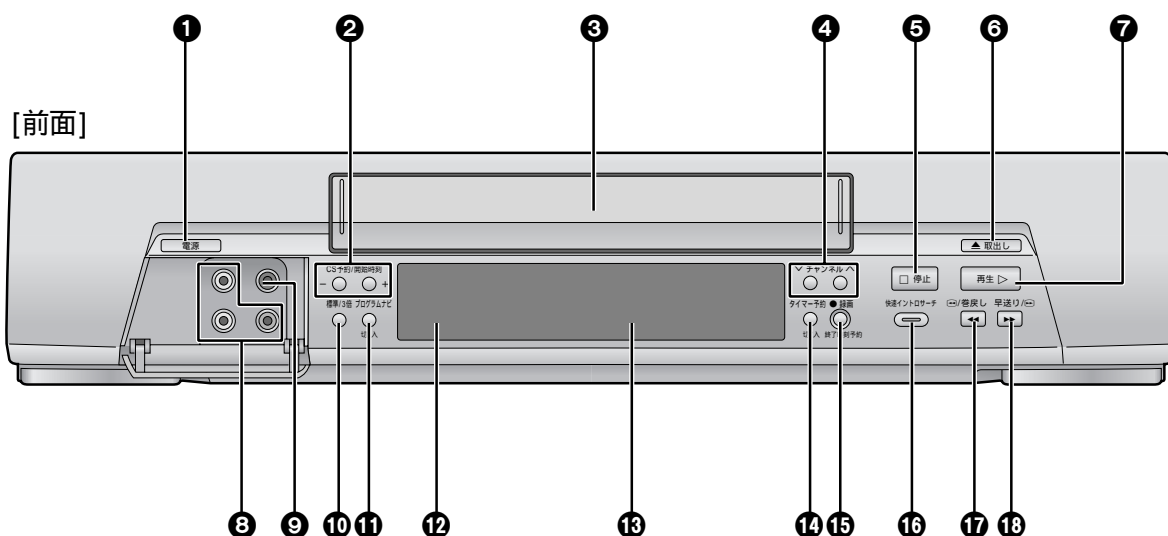
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

キャビネットが変質したり、塗装がはげたりしますので、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。

各部の名前（本体）

くわしくは、関係するページをお読みください。

本書は、リモコンでの操作を中心に説明していますが、一部を除き、同じ名称のボタンであれば、本体のボタンでも同様の操作ができます。



- ① 電源 ボタン（P 19）
- ② CS予約/開始時刻
- ○ ○ + ボタン（P 46）
デジタルCS放送の番組を簡単に予約録画するとき
- ③ カセット挿入部（P 30）
- ④ ｖチャンネルへ
○ ○ ボタン（P 19、33、34）
トラッキング/垂直同期の調整をするときにも使います
- ⑤ □ 停止 ボタン（P 30）
- ⑥ ▲ 取出し ボタン（P 30）
- ⑦ 再生 ▷ ボタン（P 30、32）
- ⑧ 「外部入力2（L2）」端子（P 36）
他のビデオやビデオカメラなど、外部機器から映像・音声信号を受けるところ
- ⑨ 「プリンター出力（映像）」端子（P 59）
- ⑩ 標準/3倍
○ ボタン（P 34）
- ⑪ プログラムナビ
○ ボタン（P 48）
切/入
- ⑫ リモコン受信部（P 16）
- ⑬ ビデオ表示部
- ⑭ タイマー予約
○ ボタン（P 41）
切/入
予約録画を待機/解除状態にするとき
- ⑮ ● 録画
○ ボタン（P 34、36）
終了時刻予約

- ⑮ 快速イントロサーチ
○ ボタン（P 51）
テープの録画内容を確認するとき
- ⑯ 巻戻し
◀ ボタン（P 30、31）
- ⑰ 早送り/▶
▶ ボタン（P 30、31）

ビデオ表示部

電源を入れたときの表示



電源を切ったときの表示



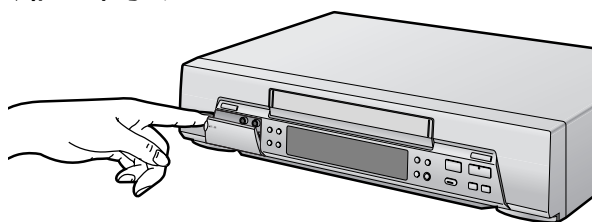
「時刻表示」が「切」のときは何も表示されません。

予約録画の待機状態

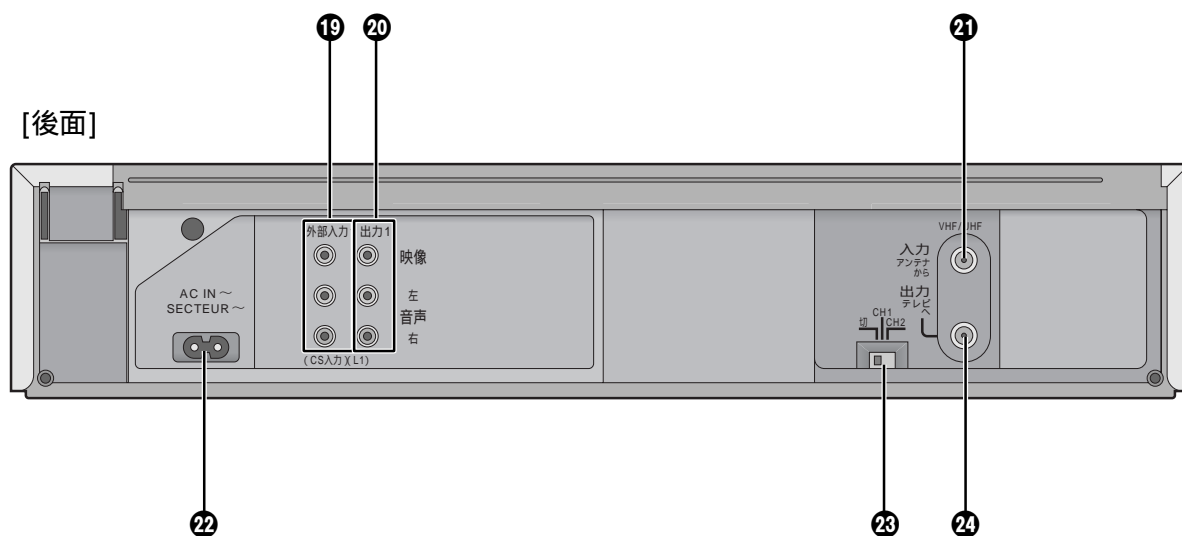


「時刻表示」が「切」のときは何も表示されません。

扉の開けかた



「◀引 - 開」を手前に引いてください。

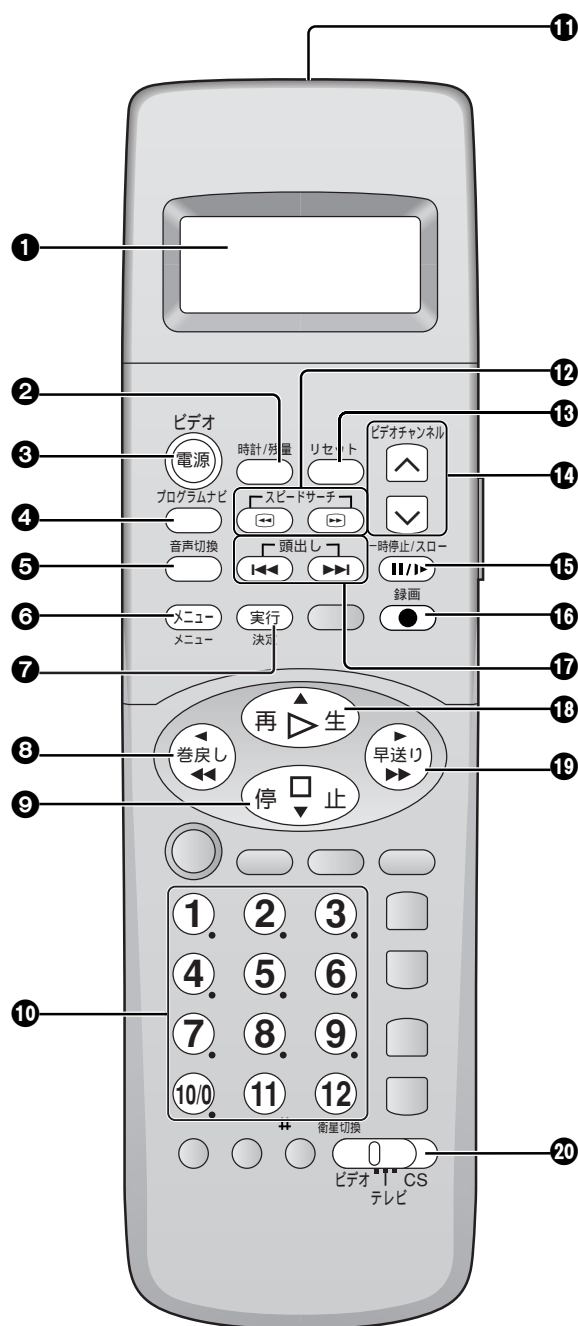


- ①「外部入力1 (CS入力)(L1)」端子 (P 4 4)
- ②「出力1」端子 (P 1 8)
- ③「VHF/UHF入力 (アンテナから)」端子 (P 1 8)
- ④「AC IN ~」(電源入力)(P 1 8)
- ⑤「アンテナ切換」スイッチ (P 1 8)
- ⑥「VHF/UHF出力 (テレビへ)」端子 (P 1 8)

各部の名前（リモコン）

ビデオ操作部

くわしくは、関係するページをお読みください。

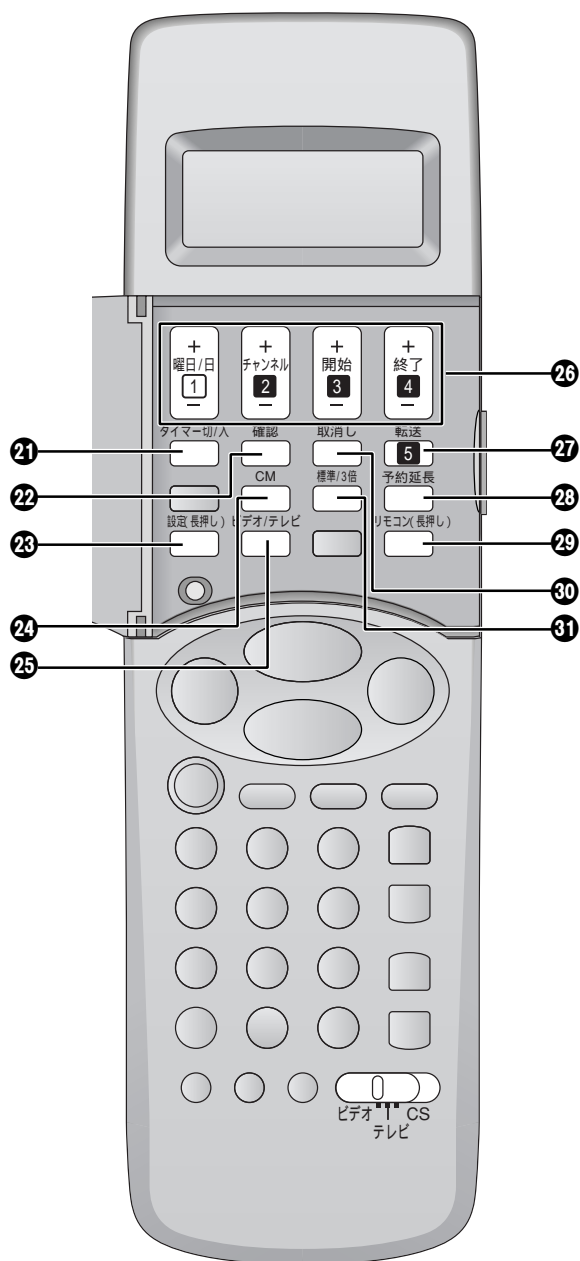




- ① リモコン表示部
- ② 時計/残量 ボタン（P 55）
- ③ ビデオ電源 ボタン（P 19）
- ④ プログラムナビ ボタン（P 48）
- ⑤ 音声切換 ボタン（P 52）
- ⑥ メニュー ボタン（P 25、54、56、57、58）
- ⑦ 実行 ボタン（P 25、54、56、57、58）
- ⑧ 巻戻し ボタン（P 30、31）
- ⑨ 停止 ボタン（P 30、34）
- ⑩ ①～⑫ ボタン（P 19、24、34）
- ⑪ リモコン送信部（P 16）
- ⑫ スピードサーチ ボタン（P 52）
- ⑬ リセット ボタン（P 55）
- ⑭ ビデオチャンネル 上下 ボタン（P 34）
- ⑮ 一時停止/スロー ボタン（P 31、34）
- ⑯ 録画 ボタン（P 34）
- ⑰ 頭出し ボタン（P 50）
- ⑱ 再生 ボタン（P 30、32）
- ⑲ 早送り ボタン（P 30、31）
- ⑳ ビデオCS テレビ スイッチ

印のボタンは、「メニュー」画面の操作で項目を選ぶときなどにも使用します。

ヒント

ビデオCS テレビ スイッチで「ビデオ」を選んでいないと正しく操作できません。
ビデオの操作をするときは、必ず「ビデオ」を選んでください。

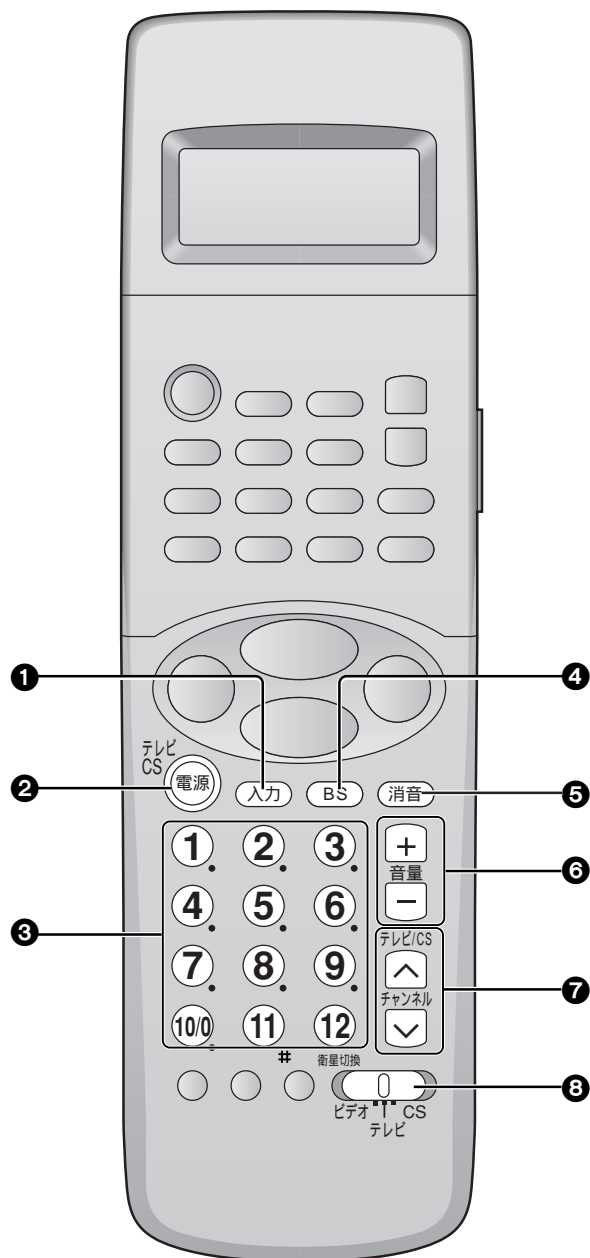


- 21 タイマー切/入 ボタン (P 41)
- 22 確認 ボタン (P 41)
- 23 設定 (長押し) ボタン (P 17、24、39、45)
- 24 CM ボタン (P 32、35、40)
- 25 ビデオ/テレビ ボタン (P 19)
- 26  ボタン (P 38)
- 27  ボタン (P 38)
- 28 予約延長 ボタン (P 42)
- 29 リモコン (長押し) ボタン (P 56)
- 30 取消し ボタン (P 27、41)
- 31 標準/3倍 ボタン (P 34、40)

各部の名前（リモコン）（つづき）

テレビ操作部

くわしくは、関係するページをお読みください。実際の操作内容についてはテレビの説明書をお読みください。



① 入力 ボタン（P19）

テレビの入力を切り換えるとき

② テレビCS 電源 ボタン（P17）

③ ①～⑫ ボタン（P17）

テレビのチャンネルを選ぶとき

（ビデオCS スイッチで「テレビ」を選んでいるときはビデオのチャンネルは選べません）

④ BS ボタン（P43）

BS ボタンを押したあと10秒以内に数字ボタンを押してください。

BS 1ch: BS → ① BS 9ch: BS → ⑨

BS 3ch: BS → ③ BS 11ch: BS → ⑪

BS 5ch: BS → ⑤ BS 13ch: BS → ⑬

BS 7ch: BS → ⑦ BS 15ch: BS → ⑮

⑤ 消音 ボタン

テレビの音声を消すとき

⑥ + 音量 - ボタン

テレビの音量を調節するとき

⑦ テレビCS チャンネル ボタン

テレビのチャンネルを選ぶとき

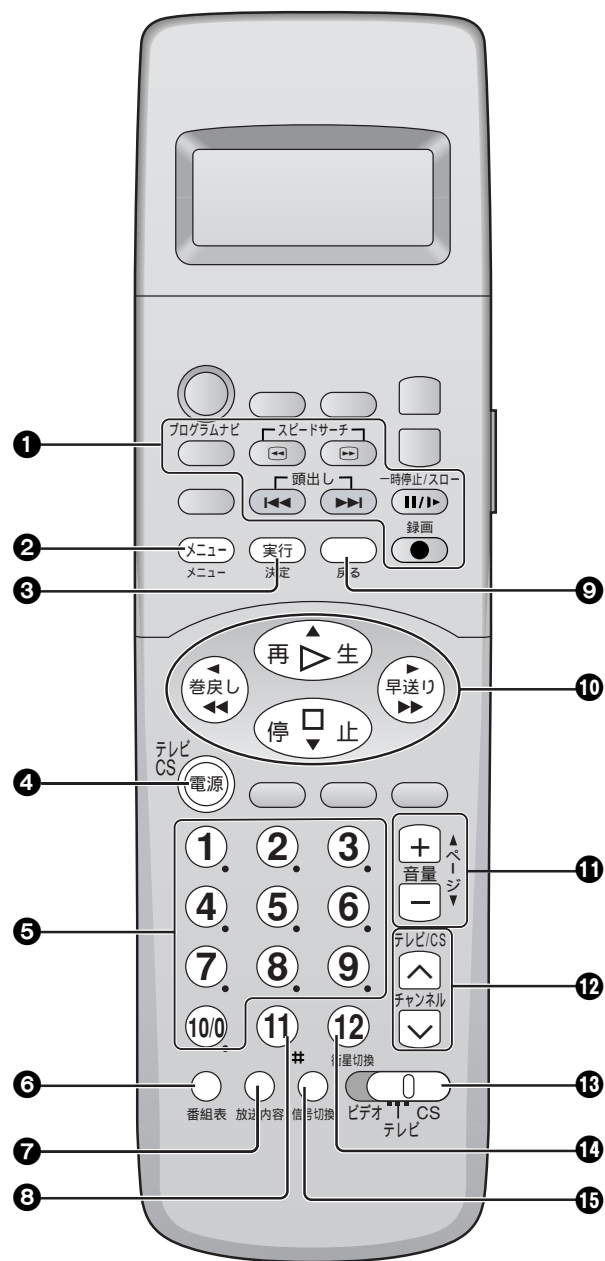
⑧ テレビCS ビデオ 切り替え スイッチ

ヒント

ビデオCS スイッチで「テレビ」を選んでいると、正しく操作できません。
テレビの操作をするときは、必ず「テレビ」を選んでください。

デジタルCSチューナー操作部

くわしくは、関係するページをお読みください。実際の操作内容についてはデジタルCSチューナーの説明書をお読みください。



ヒント

スイッチで「CS」を選んでいるときは、これらのボタンは操作できません。

スイッチで「CS」を選ぶと

①のボタンが働かなくなり、それ以外のボタンもデジタルCSチューナーの操作が優先されます。

① スイッチで「CS」を選んでいるときは、これらのボタンは操作できません

② ボタン

テレビにデジタルCSチューナーのメニュー画面を出すとき

③ ボタン

デジタルCSチューナーのメニュー操作で項目を選ぶときなど

④ ボタン (P 45)

⑤ ① ~ ⑩ ボタン (P 45)

デジタルCSチューナーのチャンネルを選ぶときなど

⑥ ボタン

テレビにデジタルCSチューナーの番組表を出すとき

⑦ ボタン

テレビにデジタルCSチューナーの放送内容を出すとき

⑧ ボタン

お好み選局の操作をするとき

⑨ ボタン

デジタルCSチューナーのメニュー操作で前の画面に戻るときなど

⑩ ボタン

デジタルCSチューナーのメニュー操作で項目を選ぶときなど

⑪ ボタン

デジタルCSチューナーのメニュー操作でページを移動するときなど

⑫ ボタン (P 45)

デジタルCSチューナーのチャンネルを選ぶとき

⑬ スイッチ

⑭ ボタン

A (パーフェクトTV! サービス) とB (スカイサービス) を切り換えるとき

⑮ ボタン

デジタルCSチューナーの音声/字幕などの信号を切り換えるとき

設置の手順

次の手順で設置してください。

リモコンの準備をする

リモコンに電池を入れる …………… 右記
テレビメーカー設定を行う …………… P17

●ここでは、設置を行うために必要なことのみを記載しています。

アンテナやテレビと接続する

アンテナやテレビと接続する …………… P18

アンテナ線の加工が必要なとき …………… P20

時刻表示を確認する …………… P18

テレビにビデオの画面を出す …………… P19

受信チャンネルを設定する

受信チャンネル設定手順 …………… P21

●手順を守って以下の2つの方法で設定してください。

市外局番入力チャンネル設定 …………… P24

マニュアルチャンネル設定 …………… P25

さらに、BS放送、デジタルCS放送、CATV放送をお楽しみいただく方は、P43～47をご覧ください。
(デジタルCS放送、CATV放送をご覧になるには、それぞれの放送会社との受信契約が必要です)

ヒント

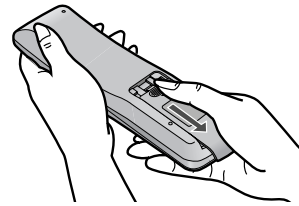
■アンテナ線は、まずビデオに接続しましょう

ビデオとテレビ、それぞれのチューナーに電波を送るため、アンテナ線を先にビデオに接続したあと、ビデオからテレビに別のケーブルで接続し直します。

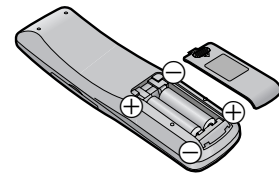
●ビデオの受信チャンネルも設定しておく必要があります。

リモコンに電池を入れる

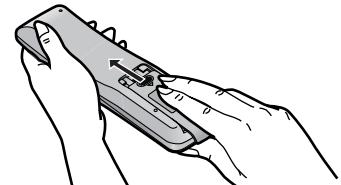
- 1 部分を押さえながら、手前にずらし、裏ぶたをあける



- 2 単3形電池2本（付属）を正しく入れる



- 3 裏ぶたを手前からすべらせながら閉じる



ヒント

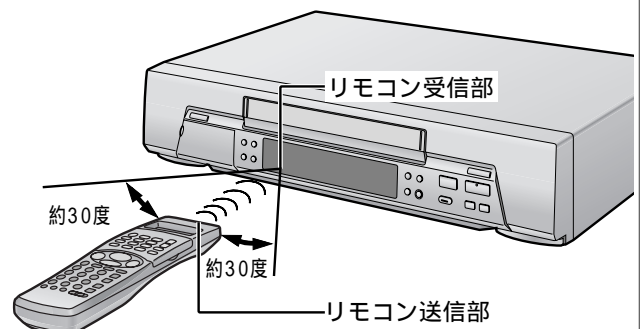
- リモコン表示部が薄暗くなってきたら、電池を交換してください。（使用環境、使用回数などにもよりますが、電池の寿命は約1年です）
- 電池交換後、ビデオやテレビが操作できなくなっているときは、リモコンモード（P56）やテレビメーカー番号（P17）を合わせ直してください。
- ニッケルカドミウム（Ni-Cd）は充電式電池です。使用しないでください。
- 不要となった電池は、不燃物ゴミとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
- 1カ月以上使わないときは、電池を取り出しておいてください。

リモコンの操作のしかた

ビデオのリモコン受信部に向け、確実にボタンを押してください。

- 操作できる範囲は、正面で約7m以内、角度は約60度以内です。（下図）

（ただし、周囲の明るさで変わります）



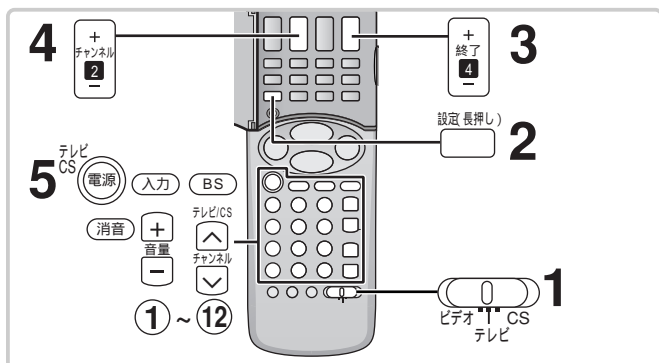
テレビを操作する

(テレビメーカー設定／今すぐ再生)

本機のリモコンでテレビの操作ができます。下記の操作でメーカー番号を合わせてください。(「テレビメーカー設定」)

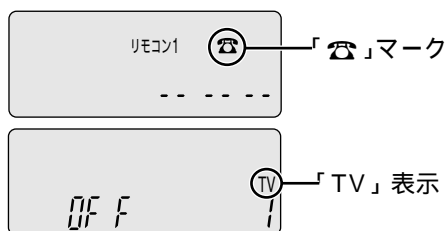
また、(電源) ボタンを押すだけで、テレビの入力を「ビデオ1」に切り換えることができる「今すぐ再生」の設定もできます。(再生) ボタンを押したときに、テレビの入力を「ビデオ1」にする信号も出すようになります)

準備 ●テレビの電源を入れる。



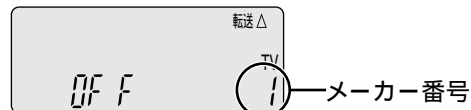
1 スイッチを「テレビ」にする

2 ボタンを約2秒押し続け「☎」マークを出し、さらに2回押す
●「TV」表示が出ます。



3 ボタンでメーカー番号を合わせる

- テレビに向けて操作してください。
- メーカー番号が合うと、テレビの電源が切れます。
- 下記一覧表を参照してください。
- 「+」側を押すごとに大きい番号に移動し、「21」まで来ると、「1」に戻ります。

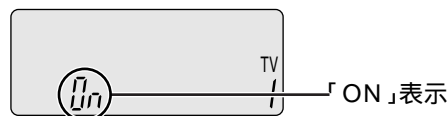


操作できるメーカー一覧表

番号	メーカー名	番号	メーカー名	番号	メーカー名
1	松下 (新①)	8	三菱②	15	NEC②
2	シャープ②	9	富士通ゼネラル	16	三洋②
3	ソニー①	10	松下 (旧)	17	ソニー②
4	東芝	11	シャープ①	18	アイワ
5	日立	12	三菱①	19	フナイ
6	NEC①	13	パイオニア	20	松下 (新②)
7	三洋①	14	ビクター	21	松下 (新③)

4 ボタンで「今すぐ再生」を設定する

- 「ON」にすると、「今すぐ再生」が働きます。
- 一覧表の番号の部分が■のメーカーは設定できません。



5 正しく操作できることを確認する

- (電源) ボタンでテレビの電源を入れ、音量調節などをしてみてください。

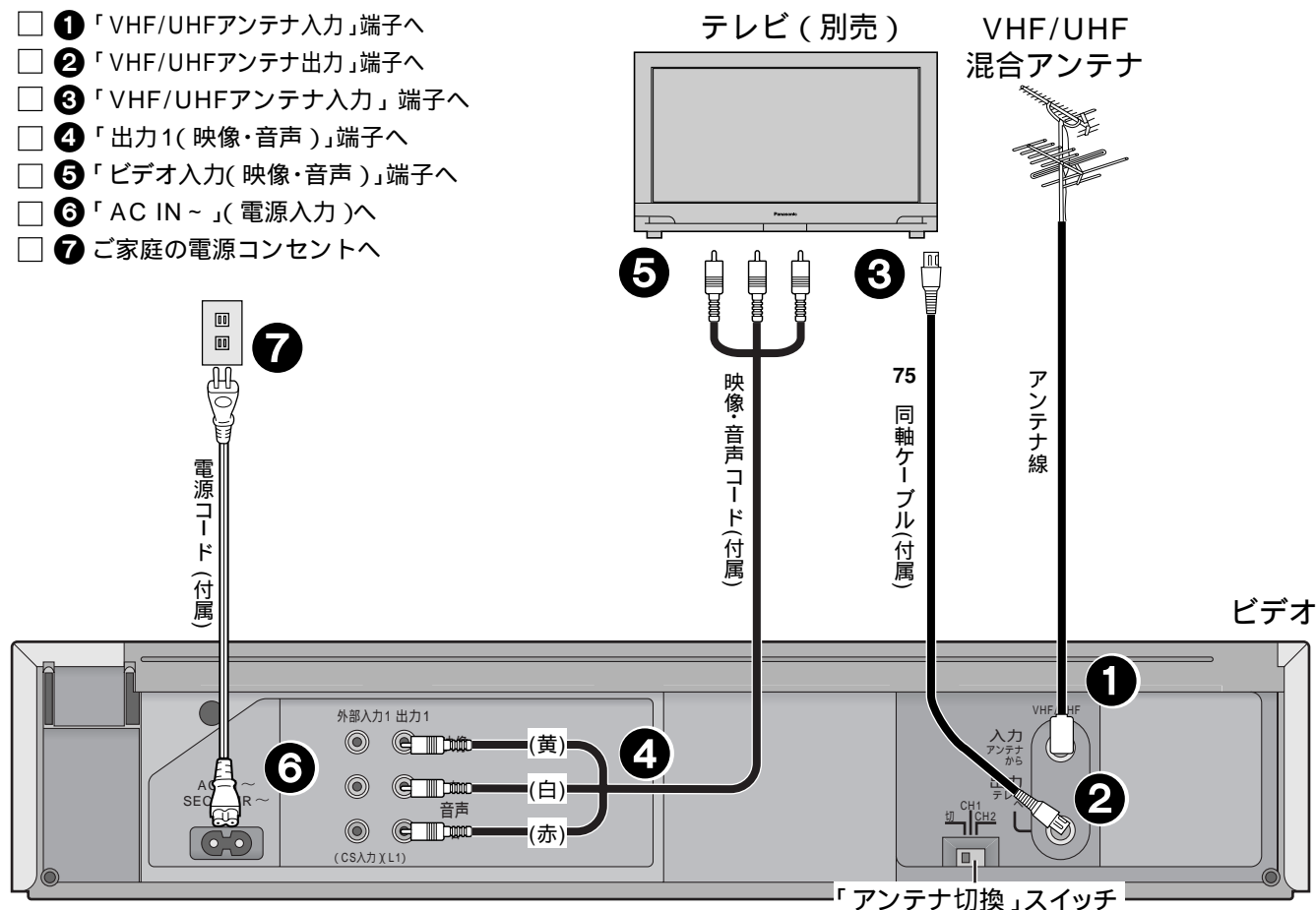
ヒント

- 複数の番号を持つメーカーは、音量調節などが正しく操作できる方の番号に合わせてください。
- 一覧表にあるメーカー機種でも正しく操作できない場合があります。(その場合はテレビに付属のリモコンで操作してください)
- 「今すぐ再生」機能をご使用になるときは、ビデオからの映像・音声コードを、必ずテレビの「ビデオ1」端子に接続してください。

アンテナやテレビと接続する

□に✓印を付けるなどして確認しながら、下記の順番で確実に接続してください。

- ☐ ❶ 「VHF/UHFアンテナ入力」端子へ
- ☐ ❷ 「VHF/UHFアンテナ出力」端子へ
- ☐ ❸ 「VHF/UHFアンテナ入力」端子へ
- ☐ ❹ 「出力1(映像・音声)」端子へ
- ☐ ❺ 「ビデオ入力(映像・音声)」端子へ
- ☐ ❻ 「AC IN ~」(電源入力)へ
- ☐ ❼ ご家庭の電源コンセントへ



ヒント

■テレビに「ビデオ入力（映像・音声）」端子があるときは、必ず付属の映像・音声コードで接続してください。

- この接続をしないと、Hi-Fi音声（ステレオ音声）は楽しめただけません。
- モノラルテレビと接続するときは、ステレオ音声をモノラル音声に変換できる別売の映像・音声コードRP-CVP2G10（P66）を使用してください。

こんなとき

■テレビに「ビデオ入力（映像・音声）」端子がないとき
ビデオ後面の「アンテナ切換」スイッチで「ビデオ専用チャンネル」（「CH1」または「CH2」）を選んでください。

- テレビでそのチャンネルを受信すれば、テレビにビデオの画面が出ます。（音声はモノラルです）

■アンテナ線が、プラグ付き同軸ケーブルでないとき

- 別売の部品や加工が必要です。くわしくは、P20をお読みください。

時刻表示を確認する

ビデオを電源コンセントに接続すると、ビデオ表示部に現在時刻が表示されます。

- 時計が合っていることを確認してください。
- 本機は時計を合わせて工場出荷されており、また出荷時より自動的に時刻を約5年間記憶する「自動バックアップ機能」が働きますので、通常は時計合わせの操作は必要ありません。

ただし、以下のときはP57の操作で時計を合わせ直してください。

- 時計の誤差が2分以上あるとき
- 時刻表示が「0:00」で点滅しているとき（下図）



「自動バックアップ機能」について

工場出荷時から約5年間自動的に時刻を記憶しています。


- 受信チャンネルの設定や、予約内容も記憶しています。
- 停電に対応しています。
- 2分以内の誤差を自動修正する「自動時刻合わせ」機能もあります。

テレビにビデオの画面を出す

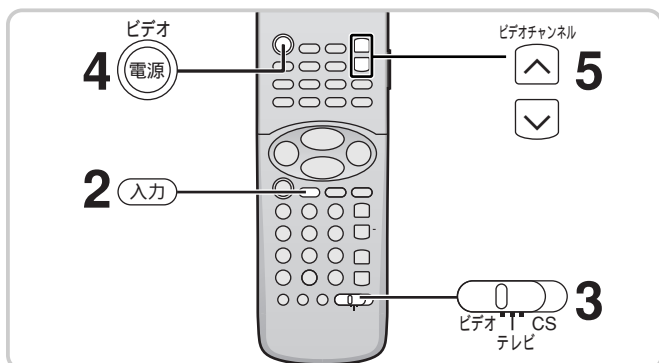
テレビにビデオの画面を出し、正しく接続できたかどうかを確認してください。

テレビでビデオの画面を見るときも、下記の操作を行ってください。

映像・音声コードを使用するとき


準備 ●  スイッチを「テレビ」にする。

- リモコンに電池を入れ、テレビメーカー番号を合わせる。(P16、17)

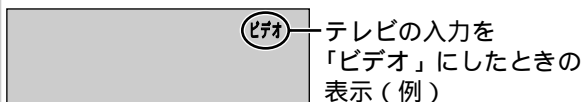



1 ビデオ後面の「アンテナ切換」スイッチ（左ページ）が「切」になっていることを確認する

- 工場出荷時は「切」です。


2  ボタンを押し、テレビの入力をビデオ入力に切り換える

- 例えば、テレビの「ビデオ入力1」端子に接続しているときは「ビデオ1」にするなど、ビデオを接続した入力に切り換えてください。
- ビデオの画面になります。




3  スイッチを「ビデオ」にする

4  ボタンでビデオの電源を入れる

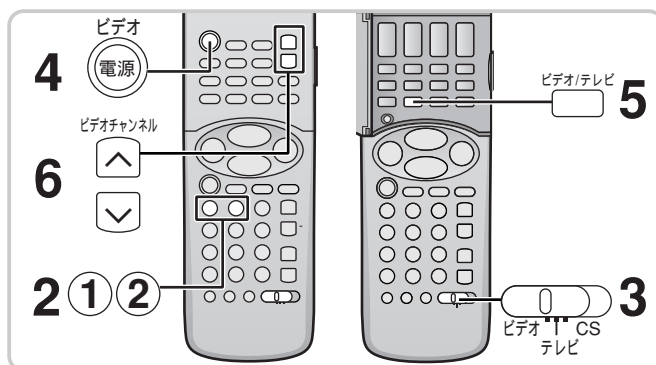
5  ボタンを押すなどして、ビデオの画面が映っていることを確認する

- または録画されたテープを再生するなどして確認してください。

映像・音声コードを使用しないとき

準備 ●  スイッチを「テレビ」にする。

- リモコンに電池を入れ、テレビメーカー番号を合わせる。(P16、17)




1 ビデオ後面の「アンテナ切換」スイッチ（左ページ）で、「ビデオ専用チャンネル」（CH1またはCH2）を選ぶ


- 放送されていない方を選んでください。

2 ① または ② ボタンを押し、テレビで「ビデオ専用チャンネル」を選ぶ

- 手順1で選んだチャンネルを選んでください。


3  スイッチを「ビデオ」にする

4  ボタンでビデオの電源を入れる

5  ボタンを押し、ビデオ表示部に「ビデオ」表示を出す

- ビデオの画面になります。



6  ボタンを押すなどして、ビデオの画面が映っていることを確認する

- または録画されたテープを再生するなどして確認してください。

こんなとき

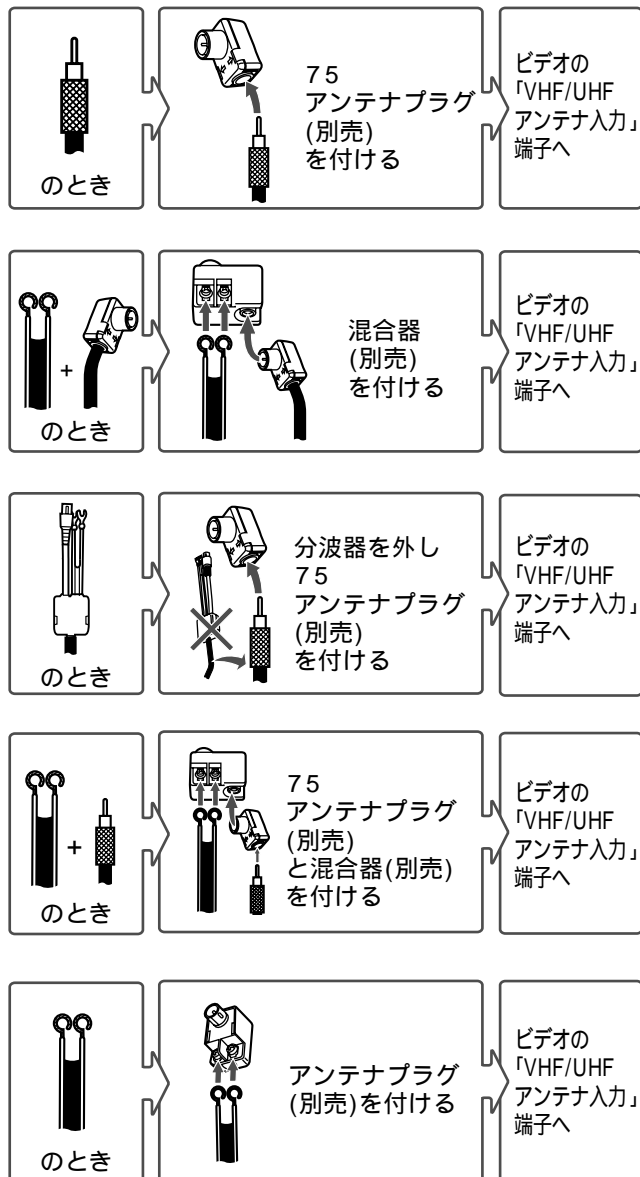
- ビデオの画面がきれいに映らないとき
テレビで「ビデオ専用チャンネル」（「1」または「2」）を調整してください。
（テレビの説明書もよくお読みください）

アンテナ線の加工が必要なとき

P18の接続の際に、アンテナ線がプラグ付き同軸ケーブルのときはそのまま接続できますが、それ以外の場合は、下記のような加工が必要です。

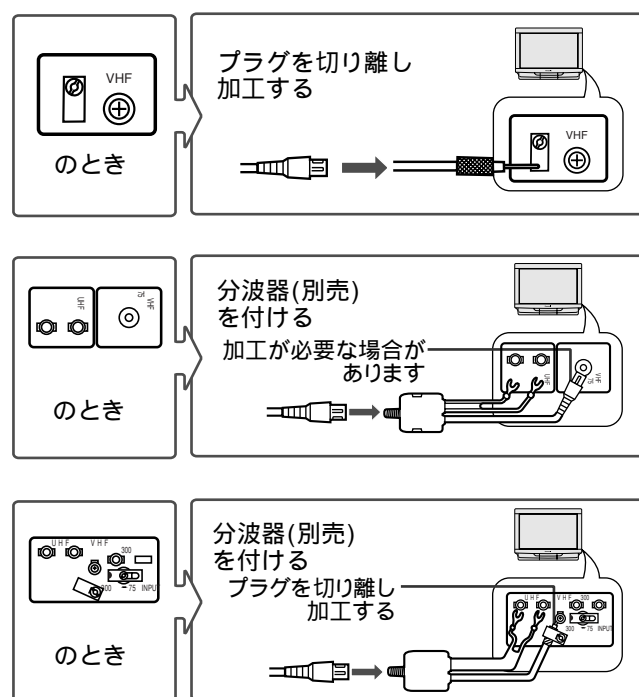
アンテナ線の加工

アンテナ線の形状を確認し、下の図にしたがって加工してください。



付属の75Ω同軸ケーブルの加工

テレビの「VHF/UHFアンテナ入力」端子の形状を確認し、下の図にしたがって加工してください。

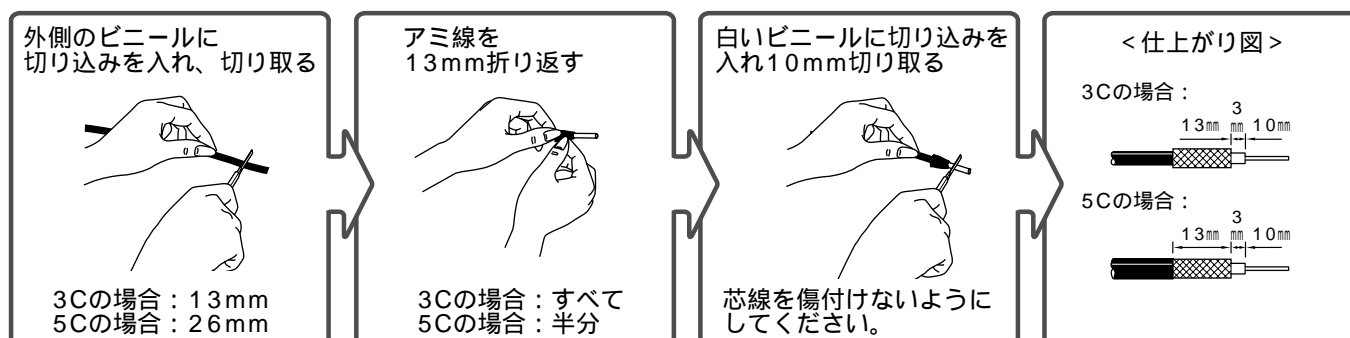


別売品

混合器：VUA7053 (P66)
分波器：VUA7052F (P66)
75Ωアンテナプラグ：VSQ1035 (P66)
アンテナプラグ：VUA7050 (P66)

同軸ケーブルの芯線の出しかた

別売のアンテナプラグに接続できる同軸ケーブルは、直径約6mmの「3Cケーブル」または直径約8mmの「5Cケーブル」です。(付属の75Ω同軸ケーブルは「3Cケーブル」です)



受信チャンネル設定手順

設定手順

本機で受信チャンネルを設定するには下記の2つの方法があります。

■市外局番でチャンネルを合わせる

「市外局番入力チャンネル設定」(P24)

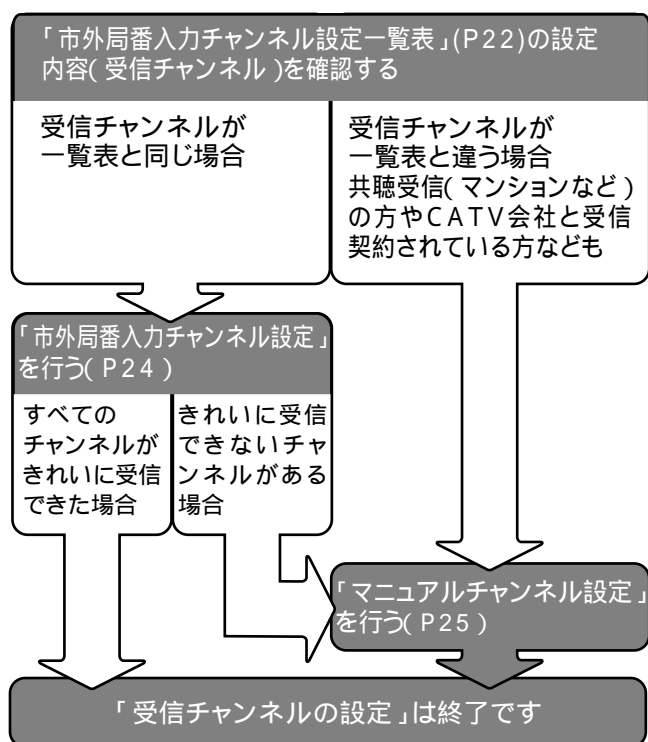
ご使用になる地域の市外局番を利用して受信チャンネルを設定する方法です。

■手動でチャンネルを合わせる

「マニュアルチャンネル設定」(P25)

ひとつひとつのチャンネルを確実に設定していく方法です。「市外局番入力チャンネル設定」で正しくチャンネルが受信できなかったときも、この方法でチャンネルを設定します。

下の表にしたがって順番に設定してください



- 受信チャンネルの設定は、VHF/UHF アンテナを正しく接続してから行ってください。
- 最初から設定し直したいときは、一度工場出荷時の設定に戻してから設定し直してください。(P29)

受信チャンネル設定に関する用語

受信チャンネルとは

新聞、雑誌に載っているチャンネルで、放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。

チャンネルポジションとは

選局の順番を表示するもので、受信するチャンネルを表示します。

表示チャンネルとは

ビデオ表示部やテレビ画面に表示されるチャンネルです。

市外局番入力チャンネル設定一覧表 (VHF/UHF)

■市外局番に変更があった場合でも、この表の番号で設定してください。

都道府県	都市名	市外局番	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル												
			1		2		3		4		5				
			放送局名	受信表示 CH:CH	放送局名	受信表示 CH:CH	放送局名	受信表示 CH:CH	放送局名	受信表示 CH:CH	放送局名	受信表示 CH:CH			
北海道	札幌	011	北海道放送	1:1			NHK総合	3:3		テレビ北海道	17:17	札幌テレビ	5:5		
	旭川	0166			NHK教育	2:2			テレビ北海道	33:33					
	北見	0157			NHK教育	2:2									
	帯広	0155	北海道テレビ	34:34					NHK総合	4:4					
	釧路/室蘭	0154/0143			NHK教育	2:2			テレビ北海道	29:29					
青森	函館	0138	テレビ北海道	21:21	北海道文化	27:27	北海道テレビ	35:35	NHK総合	4:4					
	青森	0177	青森放送	1:1			NHK総合	3:3			NHK教育	5:5			
	八戸	0178							青森朝日	31:31					
岩手	盛岡	019	東北放送	1:1	めんこい	33:33	テレビ岩手	35:35	NHK総合	4:4	岩手朝日	31:31			
宮城	仙台	022	東北放送	1:1			NHK総合	3:3			NHK教育	5:5			
秋田	秋田	018			NHK教育	2:2					秋田朝日	31:31			
	大館	0186	青森放送	1:1					NHK総合	4:4	秋田朝日	59:59			
山形	山形	023							NHK教育	4:4	山形さくらぼ	30:30			
	鶴岡	0235	山形放送	1:1			NHK総合	3:3			山形さくらぼ	24:24			
福島	福島	024	東北放送	1:1	NHK教育	2:2			テレビユー福島	31:31					
	会津若松	0242	NHK総合	1:1			NHK教育	3:3	テレビユー福島	47:47					
	いわき	0246			テレビユー福島	32:32			NHK総合	4:4					
茨城	水戸	029	NHK総合	44:1	東京メトロポリタン	14:14	NHK教育	46:3	日本テレビ	42:4	放送大学	16:16			
栃木	宇都宮	028	NHK総合	29:1	東京メトロポリタン	14:14	NHK教育	27:3	日本テレビ	25:4	とちぎテレビ	31:31			
群馬	前橋	027	NHK総合	52:1	東京メトロポリタン	14:14	NHK教育	50:3	日本テレビ	54:4	群馬テレビ	48:48			
埼玉	浦和	048	NHK総合	1:1	東京メトロポリタン	14:14	NHK教育	3:3	日本テレビ	4:4	放送大学	16:16			
千葉	千葉	043	NHK総合	1:1	東京メトロポリタン	14:14	NHK教育	3:3	日本テレビ	4:4	放送大学	16:16			
東京	東京	03	NHK総合	1:1	東京メトロポリタン	14:14	NHK教育	3:3	日本テレビ	4:4	放送大学	16:16			
神奈川	横浜	045	NHK総合	1:1	東京メトロポリタン	14:14	NHK教育	3:3	日本テレビ	4:4	放送大学	16:16			
新潟	新潟	025					新潟テレビ21	21:21	テレビ新潟	29:29	新潟放送	5:5			
富山	富山	0764	北日本放送	1:1	北陸放送	6:6	NHK総合	3:3	石川テレビ	37:37					
石川	金沢	076	北日本放送	1:1			富山テレビ	34:34	NHK総合	4:4					
福井	福井	0776					NHK教育	3:3							
山梨	甲府	055	NHK総合	1:1			NHK教育	3:3	日本テレビ	4:4	山梨放送	5:5			
長野	長野	026			NHK総合	2:2			長野朝日	20:20					
	飯田	0265	長野朝日	44:44			NHK教育	3:3	NHK総合	4:4					
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1:1			NHK総合	39:3			中部日本放送	5:5			
静岡	静岡	054			NHK教育	2:2			静岡第一	31:31					
	浜松	053	東海テレビ	1:1	静岡第一	30:30			NHK総合	4:4	中部日本放送	5:5			
愛知	名古屋	052	東海テレビ	1:1			NHK総合	3:3			中部日本放送	5:5			
三重	津	059	東海テレビ	1:1	テレビ愛知	25:25	NHK総合	31:3	毎日放送	4:4	中部日本放送	5:5			
滋賀	大津	077			NHK総合	28:28			毎日放送	36:4					
京都	京都	075			NHK総合	32:2	テレビ大阪	19:19	毎日放送	4:4					
大阪	大阪	06			NHK総合	2:2	テレビ大阪	19:19	毎日放送	4:4					
兵庫	神戸	078			NHK総合	28:2	サンテレビ	36:36	毎日放送	18:4	テレビ大阪	19:19			
奈良	奈良	0742			NHK総合	2:2	テレビ大阪	19:19	毎日放送	4:4	NHK奈良	51:51			
和歌山	和歌山	073			NHK総合	32:2			毎日放送	42:4	テレビ和歌山	30:30			
鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1:1			NHK総合	3:3	NHK教育	4:4					
島根	松江	0852	日本海テレビ	30:30											
	浜田	0855			NHK総合	2:2	日本海テレビ	54:54			山陰放送	5:5			
岡山	岡山	086	岡山放送	35:35	テレビせとうち	23:23	NHK教育	3:3			NHK総合	5:5			
広島	広島	082	テレビ新広島	31:31			NHK総合	3:3	中国放送	4:4					
	福山	0849	テレビ新広島	54:54			NHK教育	3:3			NHK総合	5:5			
山口	山口	083	NHK教育	1:1	九州朝日	2:2	テレビQ	23:23	山口朝日	28:28	大分放送	5:5			
徳島	徳島	088	四国放送	1:1	テレビ大阪	19:19	NHK総合	3:3	毎日放送	4:4	テレビ和歌山	55:55			
香川	高松	087	テレビせとうち	19:19			NHK教育	39:39	毎日放送	4:4	NHK総合	37:37			
愛媛 (※、下記)	松山	089	テレビせとうち	23:23	NHK教育	2:2	広島テレビ	12:12	広島ホーム	35:35	テレビ新広島	31:31			
	新居浜	0897	テレビせとうち	23:23	NHK総合	2:2	広島テレビ	12:12	NHK教育	4:4	テレビ新広島	31:31			
高知	高知	0888							NHK総合	4:4					
福岡	福岡	092	九州朝日	1:1	サガテレビ	36:36	NHK総合	3:3	RKB毎日	4:4	テレビQ	19:19			
	北九州	093			九州朝日	2:2	福岡放送	35:35	サガテレビ	36:36	テレビQ	23:23			
佐賀	佐賀	0952	九州朝日	57:57	NHK教育	40:40	福岡放送	52:52	サガテレビ	36:36	テレビQ	14:14			
長崎	長崎	095	NHK教育	1:1	九州朝日	57:57	NHK総合	3:3	RKB毎日	4:4	長崎放送	5:5			
熊本	熊本	096	九州朝日	1:1	NHK教育	2:2	熊本朝日	16:16	熊本県民	22:22	長崎放送	5:5			
大分	大分	097	九州朝日	1:1			NHK総合	3:3	RKB毎日	4:4	大分放送	5:5			
宮崎	宮崎	0985	南日本放送	1:1			テレビ宮崎	35:35							
	延岡	0982			NHK教育	2:2			NHK総合	4:4					
鹿児島	鹿児島	099	南日本放送	1:1	テレビ熊本	34:34	NHK総合	3:3	テレビ宮崎	35:35	NHK教育	5:5			
	阿久根	0996	鹿児島読売	17:17	テレビ熊本	34:34			鹿児島放送	23:23					
沖縄	那覇	098	琉球朝日	28:28	NHK総合	2:2									

(※) 愛媛県では、「愛媛朝日」もチャンネルポジション「13」に設定されます。

●松山：受信CH…25 表示CH…25、●新居浜：受信CH…14 表示CH…14


	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル																				
	6			7			8			9			10			11			12		
	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH
							北海道文化	27	27				北海道テレビ	35	35				NHK教育	12	12
				札幌テレビ	7	7	北海道文化	37	37	NHK総合	9	9	北海道テレビ	39	39	北海道放送	11	11			
				札幌テレビ	7	7	北海道文化	59	59	NHK総合	9	9	北海道テレビ	61	61	北海道放送	53	53			
北海道放送	6	6					北海道文化	32	32				札幌テレビ	10	10				NHK教育	12	12
北海道放送	6	6		札幌テレビ	7	7	北海道文化	41	41	NHK総合	9	9	北海道テレビ	39	39	北海道放送	11	11			
													NHK教育	10	10				札幌テレビ	12	12
							北海道文化	27	27				青森朝日	34	34	北海道テレビ	35	35	青森テレビ	38	38
				NHK教育	7	7				NHK総合	9	9				青森放送	11	11	青森テレビ	33	33
岩手放送	6	6		宮城テレビ	34	34	NHK教育	8	8				東日本放送	32	32				仙台放送	12	12
				東日本放送	32	32				宮城テレビ	34	34							仙台放送	12	12
										NHK総合	9	9				秋田放送	11	11	秋田テレビ	37	37
秋田放送	6	6					NHK教育	8	8										秋田テレビ	57	57
テレビ山形	36	36					NHK総合	8	8				山形放送	10	10				山形テレビ	38	38
NHK教育	6	6					テレビ山形	22	22										山形テレビ	39	39
福島中央	33	33		東日本放送	32	32	宮城テレビ	34	34	NHK総合	9	9	福島放送	35	35	福島テレビ	11	11	仙台放送	12	12
福島テレビ	6	6		東日本放送	32	32	福島中央	37	37	宮城テレビ	34	34	福島放送	41	41				仙台放送	12	12
福島中央	34	34					福島テレビ	8	8				NHK教育	10	10				福島放送	36	36
TBSテレビ	40	6					フジテレビ	38	8	千葉テレビ	39	46	テレビ朝日	36	10				テレビ東京	32	12
TBSテレビ	23	6					フジテレビ	21	8				テレビ朝日	19	10				テレビ東京	17	12
TBSテレビ	56	6		放送大学	40	16	フジテレビ	58	8	テレビ埼玉	38	38	テレビ朝日	60	10				テレビ東京	62	12
TBSテレビ	6	6		テレビ埼玉	38	38	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	群馬テレビ	48	48	テレビ東京	12	12
TBSテレビ	6	6		TVQテレビ	42	42	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	テレビ埼玉	38	38	テレビ東京	12	12
TBSテレビ	6	6		TVQテレビ	42	42	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	テレビ埼玉	38	38	テレビ東京	12	12
TBSテレビ	6	6		TVQテレビ	42	42	フジテレビ	8	8				テレビ朝日	10	10				テレビ東京	12	12
							NHK総合	8	8				新潟総合	35	35				NHK教育	12	12
チューリップ	32	32											NHK教育	10	10				富山テレビ	34	34
北陸放送	6	6		北陸朝日	25	25	NHK教育	8	8				テレビ金沢	33	33				石川テレビ	37	37
北陸放送	6	6								NHK総合	9	9				福井放送	11	11	福井テレビ	39	39
テレビ山梨	37	37		TBSテレビ	6	6	フジテレビ	8	8				テレビ朝日	10	10				テレビ東京	12	12
テレビ信州	30	30								NHK教育	9	9	長野放送	38	38	信越放送	11	11			
信越放送	6	6					テレビ信州	42	42				長野放送	40	40						
テレビ愛知	25	25		岐阜放送	37	37	三重テレビ	33	33	NHK教育	9	9				名古屋テレビ	11	11	中京テレビ	35	35
静岡朝日	33	33								NHK総合	9	9				静岡放送	11	11	テレビ静岡	35	35
静岡放送	6	6		テレビ愛知	25	25	NHK教育	8	8				静岡朝日	28	28				テレビ静岡	34	34
岐阜放送	37	37		中京テレビ	35	35	三重テレビ	33	33	NHK教育	9	9				名古屋テレビ	11	11	テレビ愛知	25	25
朝日放送	6	6		三重テレビ	33	33	関西テレビ	8	8	NHK教育	9	9	読売テレビ	10	10	名古屋テレビ	11	11	中京テレビ	35	35
朝日放送	38	6		京都テレビ	34	34	関西テレビ	40	8	びわ湖放送	30	30	読売テレビ	42	10				NHK教育	46	46
朝日放送	6	6		京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10				NHK教育	12	12
朝日放送	6	6		京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10				NHK教育	12	12
朝日放送	20	6					関西テレビ	22	8				読売テレビ	24	10				NHK教育	26	12
朝日放送	6	6		京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10	奈良テレビ	55	55	NHK教育	12	12
朝日放送	44	6					関西テレビ	46	8				読売テレビ	48	10				NHK教育	26	12
													山陰放送	22	22				山陰中央	24	24
NHK総合	6	6					山陰中央	34	34				山陰放送	10	10				NHK教育	12	12
							山陰中央	58	58	NHK教育	9	9									
				瀬戸内海放送	25	25				西日本放送	9	9				山陽放送	11	11			
				NHK教育	7	7				広島ホーム	35	35							広島テレビ	12	12
				中国放送	7	7				広島ホーム	57	57				広島テレビ	11	11			
				テレビ山口	38	38	RKB毎日	8	8	NHK総合	9	9	テレビ西日本	10	10	山口放送	11	11	福岡放送	35	35
朝日放送	6	6		サンテレビ	36	36	関西テレビ	8	8				読売テレビ	10	10				NHK教育	38	12
朝日放送	6	6		瀬戸内海放送	33	33	関西テレビ	8	8	西日本放送	9	9	読売テレビ	10	10	山陽放送	29	29	岡山放送	31	31
NHK総合	6	6		瀬戸内海放送	33	33	あいテレビ	29	29	西日本放送	9	9	南海放送	10	10	山陽放送	11	11	愛媛放送	37	37
南海放送	6	6		瀬戸内海放送	33	33	あいテレビ	27	27	西日本放送	9	9	広島ホーム	35	35	山陽放送	11	11	愛媛放送	36	36
NHK教育	6	6					高知放送	8	8				テレビ高知	38	38	高知さんさん	40	40			
NHK教育	6	6								テレビ西日本	9	9				熊本放送	11	11	福岡放送	37	37
NHK総合	6	6					RKB毎日	8	8				テレビ西日本	10	10	熊本放送	11	11	NHK教育	12	12
テレビ熊本	34	34		長崎放送	5	5	RKB毎日	48	48	NHK総合	38	38	テレビ西日本	60	60	熊本放送	11	11	テレビ長崎	37	37
テレビ熊本	34	34		長崎国際	25	25	テレビ西日本	9	9	長崎文化	27	27	熊本放送	11	11	テレビ長崎	37	37	熊本県民	22	22
テレビ熊本	34	34		テレビ長崎	37	37	サガテレビ	36	36	NHK総合	9	9	テレビQ	19	19	熊本放送	11	11	RKB毎日	4	4
南海放送	10	10		テレビ大分	36	36	福岡放送	37	37	大分朝日	24	24	テレビQ	19	19	テレビ西日本	9	9	NHK教育	12	12
				鹿児島放送	32	32	NHK総合	8	8	鹿児島テレビ	38	38	宮崎放送	10	10				NHK教育	12	12
宮崎放送	6	6					テレビ宮崎	39	39												
宮崎放送	10	10		鹿児島放送	32	32	熊本県民	22	22	鹿児島テレビ	38	38	熊本朝日	16	16	鹿児島読売	30	30			
鹿児島テレビ	35	35		熊本県民	22	22	NHK総合	8	8	熊本朝日	16	16	南日本放送	10	10	熊本放送	11	11	NHK教育	12	12
							沖縄テレビ	8	8				琉球放送	10	10				NHK教育	12	12

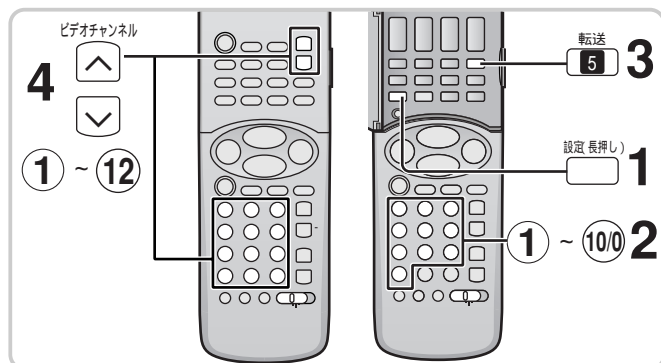
市外局番でチャンネルを合わせる

(市外局番入力チャンネル設定)

ご使用になる地域の市外局番を利用して受信チャンネルを設定する方法です。

設定のしかた

- 準備**
- VHF/UHFアンテナが正しく接続されていることを確認する。
 -  スイッチを「ビデオ」にする。
 - テレビにビデオの画面を出す。(P19)

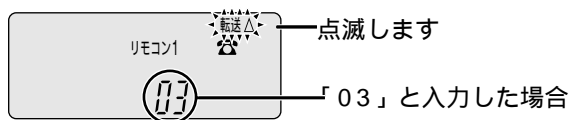


1 ボタンを約2秒押し続け「☎」マークを出す



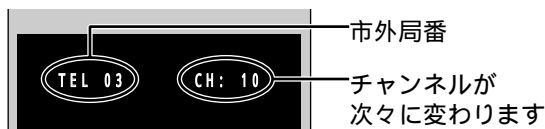
2 ①～⑩⑩ ボタンで、一覧表(P22)に記載されている市外局番を入力する

- 市外局番に変更があった場合でも、一覧表の番号で設定してください。
- 間違えたときは、リモコンのとびらを閉じ、もう一度開いて手順1からやり直してください。



3 転送 ⑤ ボタンを押し、ビデオに転送する

- テレビ画面に市外局番が表示され、ビデオがオートサーチを始めます。



- ### 4 オートサーチが終わったらリモコンの扉を閉じ、 または①～⑫ ボタンでチャンネルを切り換えながら、すべてのチャンネルがきれいに受信できていることを確認する
- ①～⑫ ボタンではP22の一覧表に記載されている1～12の局が選べます。

市外局番入力チャンネル設定を行うと

ビデオが、下記のような動作を自動的に行います。

- ①「市外局番入力チャンネル設定一覧表」(P22)のとおりに受信チャンネルを設定する
- ②オートサーチを行って、それらの放送局が実際に受信できるかどうかを調べる
 - VHF/UHF放送(1～62チャンネル)→CATV放送(C13～C63チャンネル)の順番に、約1分間のオートサーチを行います。
 - 実際に受信できなかったチャンネルは、とばされます。
 - 新たに受信できたチャンネルは、チャンネルポジション13～20(愛媛県では14～20)に追加登録されます。

お願い

- 同じ放送局が、複数のチャンネルポジションに設定されたときは、必ず映りの悪い方のチャンネルをとばしておいてください。
- 受信できるチャンネルがとばされていたり、映りの悪いチャンネルがあるときは「マニュアルチャンネル設定」(P25)で必要な設定を行ってください。

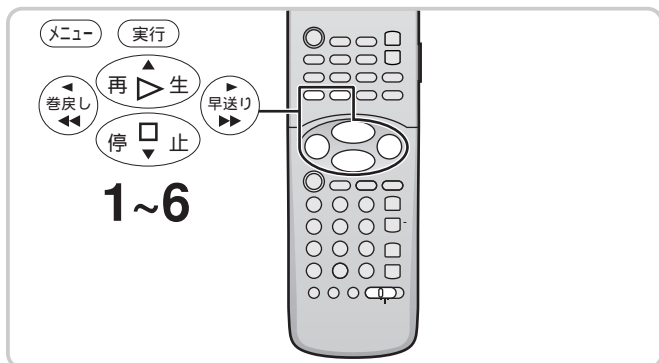
手動でチャンネルを合わせる

(マニュアルチャンネル設定)

ひとつひとつのチャンネルを確実に設定していく方法です。
「市外局番入力チャンネル設定」で正しくチャンネルが受信できなかったときや、きれいに映るはずのチャンネルがとばされているとき、または選局の順番を入れ替えたいときなどに操作してください。

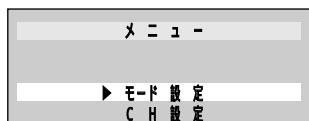
VHF/UHFチャンネルの登録

- 準備**
- スイッチを「ビデオ」にする。
 - テレビにビデオの画面を出す。(P19)



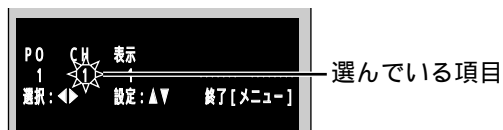
1 ボタンを押す

- メニュー画面が出ます。



2 ボタンで「CH設定」を選び、 ボタンを押す

- マニュアルチャンネル設定画面が出ます。
- 選んでいる項目が点滅します。



3 ボタンで「PO」を選び、 ボタンで登録したいチャンネルポジションを選ぶ

- 「1」～「20」の中から選んでください。
- ボタンを押すごとに、下記のように変わります。

(ボタンを押すと逆方向)

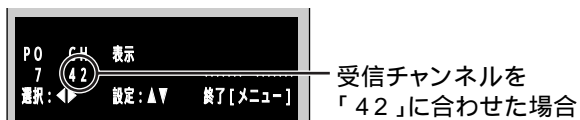
↓
VHF/UHFチャンネル(1 2 ... 20)
↓
CATVチャンネル(C13 C14 ... C63)
↓
外部入力チャンネル(CS L1 L2)

- 「PO」は「Position」の略です。



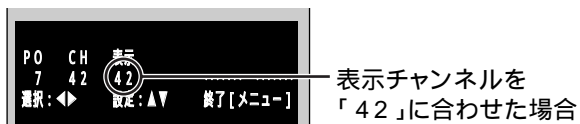
4 ボタンで「CH」を選び、 ボタンで受信チャンネルを合わせる

- 登録したい放送が映るように、数字を変えていってください。
- ボタンを押し続けると10ずつ変わります。



5 ボタンで「表示」を選び、 ボタンで表示チャンネルを合わせる

- ビデオ表示部やテレビ画面に表示させたい数字に合わせてください。
- ボタンを押し続けると10ずつ変わります。



6 ボタンを押す

- マニュアルチャンネル設定画面が消えます。

こんなとき

- 2つ以上のチャンネルを登録するときは
手順5のあと() ボタンを押すと、次のチャンネルポジションに進みます。


準備

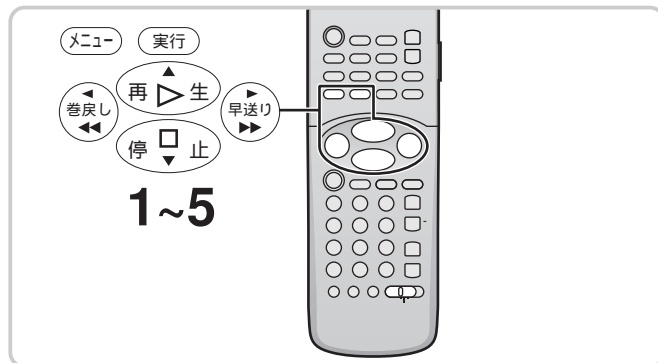
手動でチャンネルを合わせる

(マニュアルチャンネル設定) (つづき)

CATVチャンネルの登録

準備

-  スイッチを「ビデオ」にする。
- テレビにビデオの画面を出す。(P19)



5

メニュー ボタンを押す

- マニュアルチャンネル設定画面が消えます。

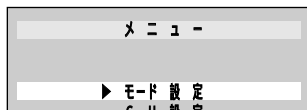
こんなとき

- 2つ以上のチャンネルを登録するときは
手順4のあと(実行) ボタンを押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

1

メニュー ボタンを押す

- メニュー画面が出ます。



2

右送りと停止ボタンで「CH設定」を選び、実行 ボタンを押す

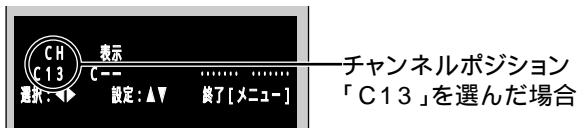
- マニュアルチャンネル設定画面が出ます。
- 選んでいる項目が点滅します。



3

戻るボタンで「PO」を選び、右送りと停止ボタンで登録したいCATVのチャンネルポジションを選ぶ

- チャンネルポジションの表示が「CH」になります。



4

戻るボタンで「表示」を選び、右送りと停止ボタンで表示を出す

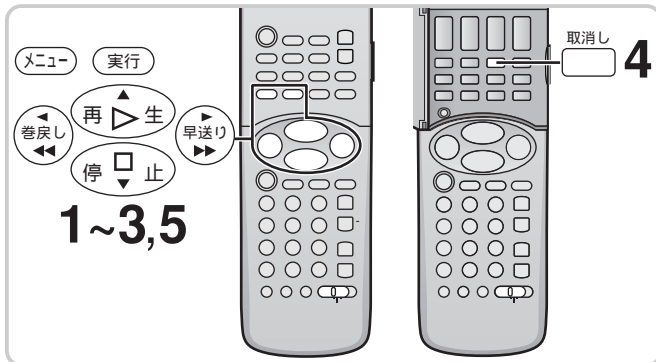
- 「Cー」のチャンネルはとばされています。



不要なチャンネルの削除

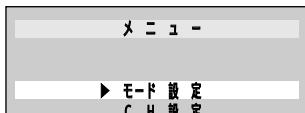
ノイズ画面のチャンネルが設定されているときや選局の順番を入れ替えたいときなどに操作してください。

- 準備**
- スイッチを「ビデオ」にする。
 - テレビにビデオの画面を出す。(P19)



1 ボタンを押す

- メニュー画面が出ます。



2 ボタンで「CH設定」を選び、 ボタンを押す

- マニュアルチャンネル設定画面が出ます。
- 選んでいる項目が点滅します。

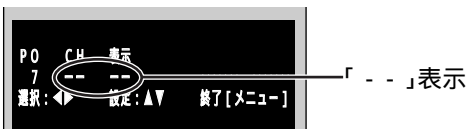


3 ボタンで「PO」を選び、 ボタンで削除したいチャンネルポジションを選ぶ



4 ボタンを押す

- 受信・表示が「—」表示になります。



5 ボタンを押す

- マニュアルチャンネル設定画面が消えます。

こんなとき

●2つ以上のチャンネルを削除するときは

手順4のあと ボタンを押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

ヒント

■チャンネルポジションの表示の変わりかた

VHF/UHFチャンネル P0
CATVチャンネル CH
外部入力チャンネル (CS/L1・L2) 入力

手動でチャンネルを合わせる

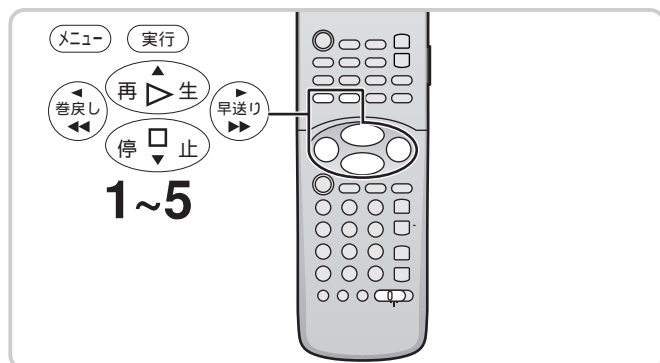
(マニュアルチャンネル設定) (つづき)

映りの悪いチャンネルの微調整

ノイズがあるときや、色が付いていないときなどに操作してください。

準備

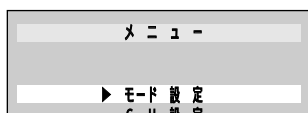
- スイッチを「ビデオ」にする。
- テレビにビデオの画面を出す。(P19)



1

メニュー ボタンを押す

- メニュー画面が出ます。



2

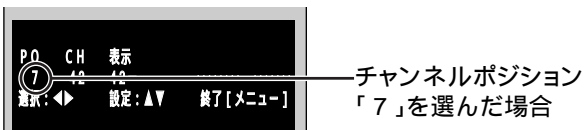
ボタンで「CH設定」を選び、 ボタンを押す

- マニュアルチャンネル設定画面が出ます。
- 選んでいる項目が点滅します。



3

ボタンで「P.O.」を選び、 ボタンで微調整したいチャンネルポジションを選ぶ



4

ボタンで微調整バーを選び、 ボタンで微調整する

色が付いていないとき

しま模様が出るとき

(「■■」表示にすると、元の状態に戻ります)

- 電波の受信状態によっては、調整しきれない場合があります。



5

メニュー ボタンを押す

- マニュアルチャンネル設定画面が消えます。

こんなとき


- 2つ以上のチャンネルを微調整するときは
手順4のあと ボタンを押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

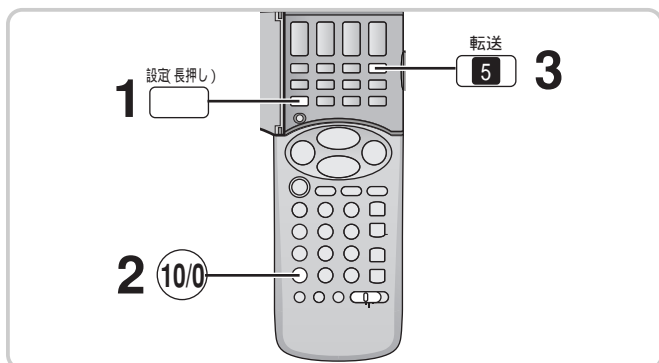
ヒント

- チャンネルポジションの表示の変わりかた
VHF/UHFチャンネル P.O.
CATVチャンネル CH
外部入力チャンネル (CS/L1・L2) 入力

工場出荷時の状態に戻す

「市外局番入力チャンネル設定」が正確にできなかったときや、最初から設定をやり直したいときは、下記の操作で工場出荷時の状態に戻してから、チャンネル設定をやり直してください。

準備 ●  スイッチを「ビデオ」にする。



1  ボタンを約2秒押し続け「☎」マークを出す



2  ボタンを6回押す

- 間違えたときは、リモコンのとびらを閉じ、もう一度開いて手順1からやり直してください。
- 「000000」が入力されると、リモコン表示部に「転送△」の表示が出ます。



3  ボタンを押し、ビデオに転送する

- 工場出荷時の状態に戻ります。

ヒント

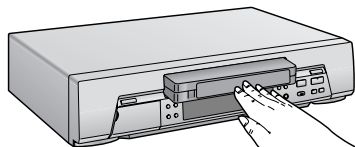
工場出荷時の状態は

- VHF/UHFチャンネル
VHFの1～12チャンネルが受信できる状態
- CATVチャンネル
すべてのチャンネルがとばされた状態
- 外部入力チャンネル
すべてのチャンネルが使用できる状態

カセットの入れかた カセットの出しかた

入れかた

操作



テープが見える面を上、テープラベルが手前になるようにして、中央部をゆっくりと押し込む

自動的に電源が入ります。

ビデオ表示部に「」表示が出ます。

誤消去防止用の「つめ」が折れているカセットを入れると、自動的に再生を始めます。

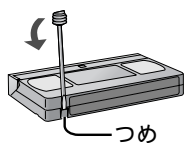
ヒント

VHSまたは**S-VHS**マークのついたビデオカセットが使用できます。

ただし、本機でS-VHS方式で録画することはできません。

残しておきたい録画を誤って消さないためには誤消去防止用の「つめ」を折り取ってください。

もう一度録画できるようにしたいときは、「つめ」を折り取った部分にセロハンテープを二重にはってください。（「つめ」の代わりになります）



こんなとき

「プログラムナビ」機能を「入」にしているとき（P48）

カセットを入れたときに、カセットを識別するための信号を自動的に読み込みます。読み込み中は、テレビ画面に「プログラムナビデータ確認中」と表示が出ます。

出しかた

操作



ボタンを押す

カセットが途中まで出てきますので、まっすぐに引き抜いてください。

ヒント

リモコンでもカセットは取り出せます。

ボタンを約3秒以上押してください。

電源が切れていても、カセットは取り出せます。

次のようなときは、カセットは取り出せません。

録画中（リモコンで取り出そうとすると、録画をやめてしまいます）

予約録画中、または予約録画の待機中

再生する

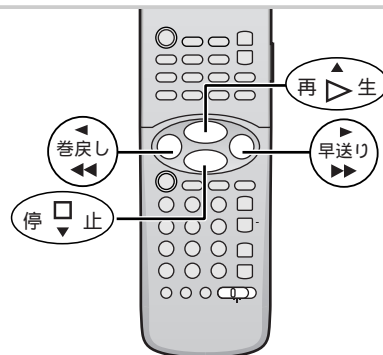
準備



スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。（P19）

再生したいカセットを入れる。



操作

ボタンを押す

再生が始まります。



再生中の表示

停止する

ボタンを押す

早送りする

停止した状態のときに、 ボタンを押す

早送りが始まります。

テープの終わりまで早送りすると、自動的にテープの始端まで巻き戻します。

巻き戻しする

停止した状態のときに、 ボタンを押す

巻き戻しが始まります。

テープの始端まで巻き戻すと、停止します。

ヒント

誤消去防止用の「つめ」の折れたカセットを入れると、自動的に再生を始めます。

すでにカセットが入っているときは、電源が切れていても、 ボタンを押すだけで再生を始めます。

S-VHSのテープも再生できます。（「SQPB」機能）

テープによっては、再生画面にノイズが出る場合があります。

S-VHS本来の高解像度は得られません。

こんなとき

音声を切り換えたいとき（P52）

「今すぐ再生」（P17）の設定をしているとき

リモコンの ボタンを押すだけで、再生を始めるとともに自動的にテレビの入力が「ビデオ1」に切り換わりません。

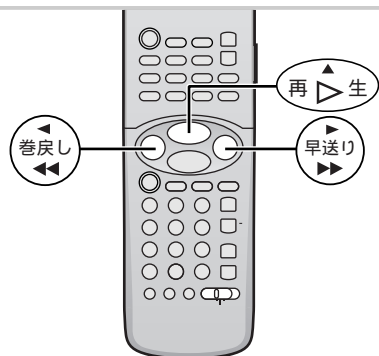
早送り再生する 巻き戻し再生する

準備



スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P19)

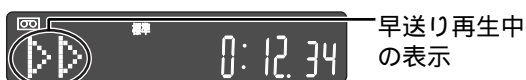


早送り再生

再生中に、 ボタンをポンと短く押す

早送り再生が始まります。

押し続けると、押している間だけ早送り再生を行い、指を離すと通常の再生に戻ります。

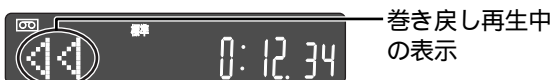


巻き戻し再生

再生中に、 ボタンをポンと短く押す

巻き戻し再生が始まります。

押し続けると、押している間だけ巻き戻し再生を行い、指を離すと通常の再生に戻ります。



通常再生に戻すには

ボタンを押す

ヒント

通常再生以外のときは音声は出ません。

こんなとき

早送り再生 / 巻き戻し再生を約10分間以上続けたとき
テープとヘッドの保護のため、通常の再生に戻ります。

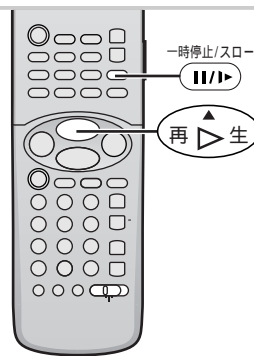
静止画にする スロー再生する

準備



スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P19)



静止画

再生中に、 ボタンをポンと短く押す

静止画再生になります。



スロー再生

再生中に、 ボタンを約2秒以上押し続ける

スロー再生になります。



通常再生に戻すには

ボタンを押す

静止画再生のときは、 ボタンをもう一度押しても、通常再生に戻すことができます。

ヒント

通常再生以外のときは音声は出ません。

こんなとき

静止画再生を約5分以上、またはスロー再生を約10分以上続けたとき
テープとヘッドの保護のため、停止します。

準備再生

自動巻戻し再生

(リピート再生)

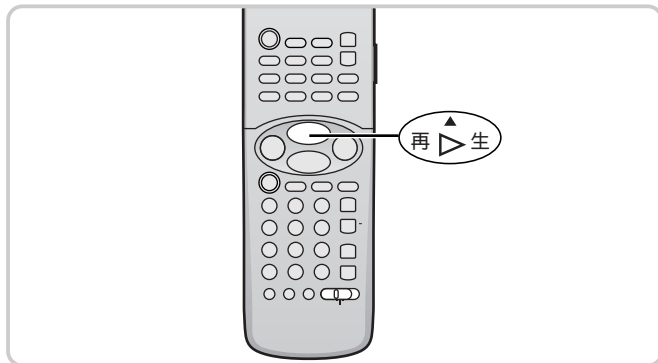
同じ番組をくり返して再生することができます。
録画状態によっては、正しく働かない場合があります。
(下記ヒントご参照)

準備



スイッチを「ビデオ」にする。

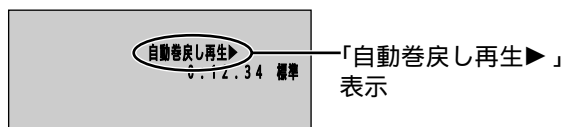
テレビにビデオの画面を出す。(P19)



操作

再生中に、 ボタンを約5秒以上押し続ける

テレビ画面に「自動巻戻し再生▶」表示が出ます。
この機能は、解除するまで働きます。



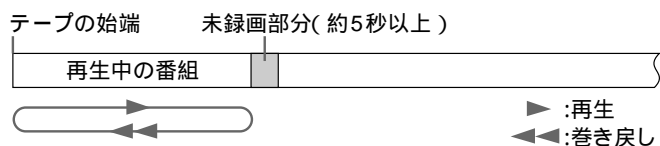
解除するには

ボタンをもう一度押す

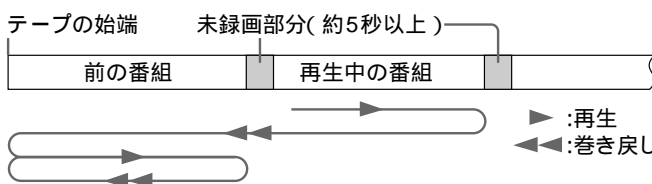
停止、早送り、巻き戻し、一時停止など動作が変わる操作をしても解除されます。

ヒント

番組の終わりに未録画部分が約5秒以上あるときに、正しく働きます。
(未録画部分が短かったり、なかったりすると、次の番組まで再生されます)



再生中の番組よりも前の部分に、約5秒以上の未録画部分があるときは、テープの始端からその部分までをくり返して再生します。



テープの始端に未録画部分が約5秒以上あるときは、録画部分まで早送り再生し、その後再生します。

CMを早送りして

再生する(自動CM早送り再生)

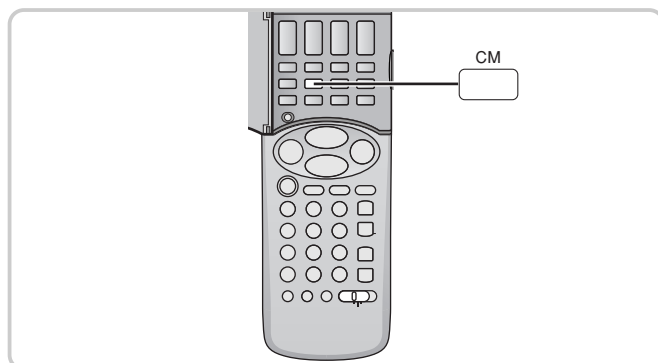
CMを自動的に早送りして再生することができます。
録画されている番組によっては、正しく働かない場合があります。
(下記ヒントご参照)

準備



スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P19)



操作

再生を始める前、または再生中に、 ボタンを押す

テレビ画面に「自動CM早送り 入」表示が出ます。
CM中に ボタンを押したときは、そのCMの間は正しく動きません。



解除するには

ボタンを押して「自動CM早送り 切」表示を出す

ビデオの電源を切っても解除されます。

ヒント

番組が「モノラル放送」または「二重放送(2カ国語放送など)」で、CMが「ステレオ放送」のときに、正しく働きます。(CMの前後が、少し切れた状態で再生されます)

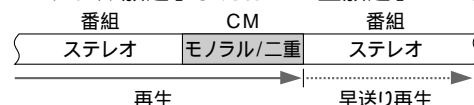


次のようなときは、正しく動きません。

番組が「ステレオ放送」のとき

CMも通常どおり再生されます。

CMが「モノラル放送」または「二重放送」のとき



CM以外でも、音声「モノラル放送」や「二重放送」から「ステレオ放送」に切り換わったとき
本機、または当社の同機能付きビデオで録画していない
テープを再生するとき

外部入力録画(CSを含む)をしたテープを再生するとき

きれいに再生できないとき

再生画面にノイズが出るとき

次の3つの要素が考えられます。

トラッキングがずれている。(白い帯状のノイズが出る
ときなど)(下図1)

下記の操作でトラッキングを調整してください。

ビデオヘッドがよごれている(画面全体にノイズが出
るときなど)(下図2)

別売のビデオヘッドクリーナー(P66)で、ビデオヘ
ッドをクリーニングしてください。

テープがいたんでいる

ビデオヘッドがよごれるだけでなく、故障の原因とな
るおそれがあります。いたんだテープは使用しないで
ください。(P8)

図1

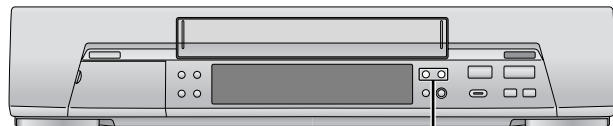


図2



トラッキングを調整する

通常は自動調整されていますが、別のビデオで録画さ
れたテープを再生すると、ずれやすくなります。



▽チャンネルへ
○ ○

操作 再生中に、
▽チャンネルへ
○ ○ ボタンのどちらかを押し続ける


ノイズが消えるまで押し続けてください。
▽チャンネルへ
○ ○ を2つ同時に押すと、自動調整に戻ります。

ヒント

静止画/スロー再生中のノイズを消したいときは、一度ス
ロー再生にして、その状態でトラッキング調整を行ってくだ
さい。

調整しすぎると、ハイファイ音声はノーマル音声に切り換
わることがあります。

テープによっては、調整しきれない場合があります。

リモコンの  ボタンでも同様の調整をすることができ
ます。

ビデオヘッドをクリーニングする

別売のビデオヘッドクリーナー(P66)をビデオに入
れ、録画の操作を約10秒間行う

ヘッドクリーニングを行ったら、録画済みのカセット
を入れて再生してみてください。

まだノイズが出るときは、もう一度ヘッドクリーニングを
行ってください。

3回くり返し行っても効果がない場合は、販売店にご相談
ください。

こんなとき

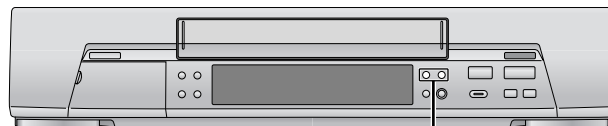
再生中に、ビデオ表示部に「U11」の表示が出たとき
は、ビデオヘッドがよごれています。ビデオヘッドを
クリーニングしてください。



「U11」の表示

静止画面が上下にゆれるとき

静止画面の上下のゆれは、ビデオの垂直同期を調整す
ると止まる場合があります。



▽チャンネルへ
○ ○

操作 静止画再生中に、
▽チャンネルへ
○ ○ ボタンのどちらかを押し続ける


ゆれが止まるまで押し続けてください。
▽チャンネルへ
○ ○ を2つ同時に押すと元の状態に戻ります。

ヒント

テレビの垂直同期も調整してみてください。

(テレビの説明書を確認するか、お買い上げの販売店にご
相談ください)

テレビによっては、調整しきれない場合があります。

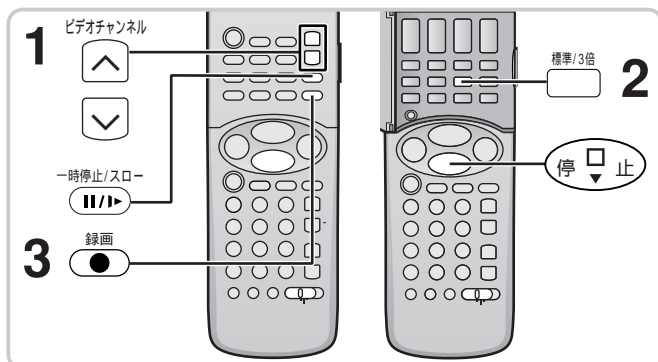
リモコンの  ボタンでも同様の調整をすることができ
ます。

テレビ番組を録画する

録画のしかた

準備 スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P19)
「つめ」の折れていないカセットを入れる。(P30)

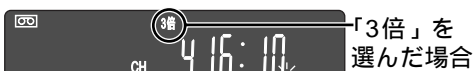


1 ボタンなどを押し、録画したいチャンネルを選ぶ



2 ボタンで録画時間を選ぶ

「標準」：カセットに表示されている時間の録画ができます。
「3倍」：標準に対して3倍の録画ができます。



3 ボタンを押す

録画が始まります。



録画をやめるには

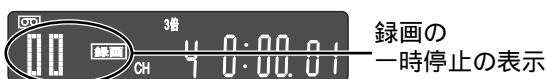
ボタンを押す

不要な場面をとばすには

不要な画面が来たら、 ボタンを押す

録画の一時停止になります。

もう一度 ボタンを押す、または ボタンを押すと、録画が再開されます。



ヒント

録画中は、チャンネルの変更はできません。(録画の一時停止中は変更できます)

録画の一時停止が約5分以上続くと、テープとヘッドの保護のため、停止します。

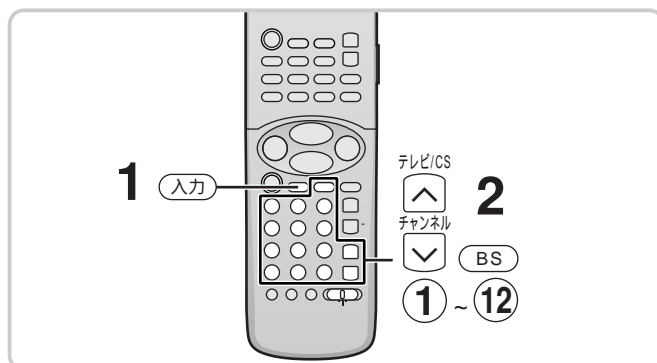
① ~ ⑫ ボタンでもチャンネルは選べます。

録画中に裏番組を見るときは(裏番組録画)

下記の方法でテレビ画面を出してください。録画に影響はありません。

映像・音声コードで接続している場合

準備 スイッチを「テレビ」にする。

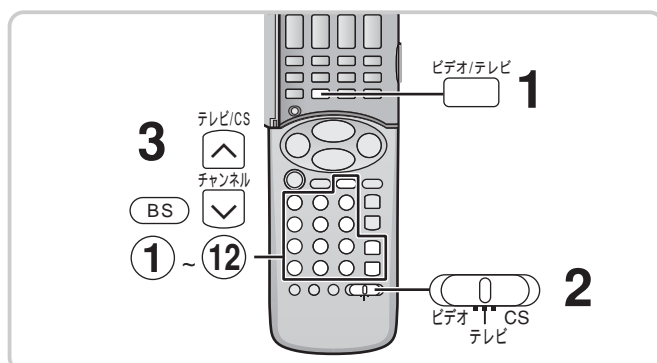


1 ボタンでテレビの入力を「テレビ」に切り換える

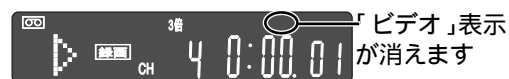
2 ボタンなどを押し、見たいチャンネルを選ぶ

映像・音声コードで接続していない場合

準備 スイッチを「ビデオ」にする。



1 ボタンを押す



2 スイッチを「テレビ」にする

3 ボタンなどを押し、見たいチャンネルを選ぶ

ヒント

予約録画中も上記の手順でテレビ番組を見ることができます。

CMをとばして録画する

(CMカット録画)

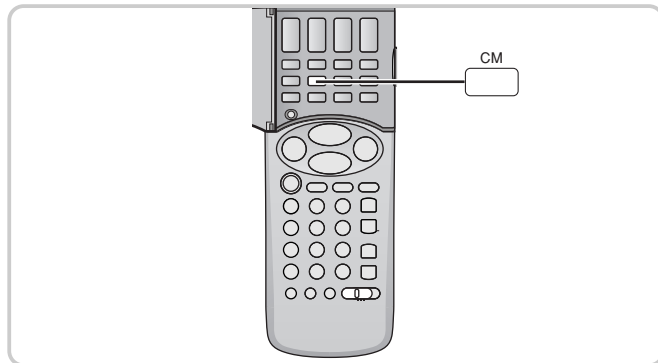
CMを自動的にとばして録画することができます。
番組の放送状態によっては、正しく働かない場合があります。(下記ヒントご参照)

準備




スイッチを「ビデオ」にする。


テレビにビデオの画面を出す。(P19)



操作

録画中に  ボタンを押し「X」マークを出す

ビデオ表示部に「X」マークが出ます。

CM中に  ボタンを押したときは、そのCMの間は正しく働きません。



解除するには

 ボタンを押す

ビデオ表示部の「X」マークが消えます。

ビデオの電源を切ったときや、録画の一時停止にしたときも、自動的に解除されます。

こんなとき

予約録画時に働かせたいときは
「CMカット予約」(P40)

ヒント

番組が「モノラル放送」または「二重放送(2カ国語放送など)」で、CMが「ステレオ放送」のときに、正しく働きます。

(CMの前後が、少し切れた状態で録画されます)

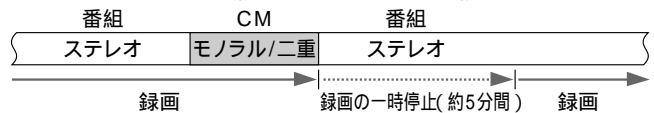


次のようなときは、正しく働きません。

番組が「ステレオ放送」のとき



CMが「モノラル放送」または「二重放送」のとき

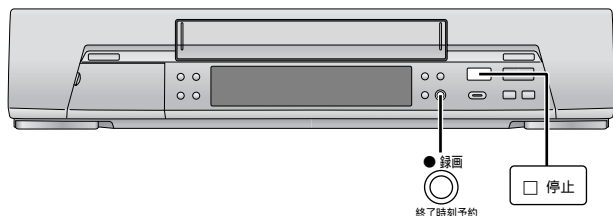


CM以外でも、音声「モノラル放送」や「二重放送」から「ステレオ放送」に切り換わったとき
外部入力チャンネル(CSを含む)を録画するとき

録画の終了時刻を 予約する (終了時刻予約録画)

予約した終了時刻になると、ビデオが自動的に録画をやめ、電源を切ります。

急なお出かけの際や、おやすみになる前などに、簡単な予約録画としてお使いください。

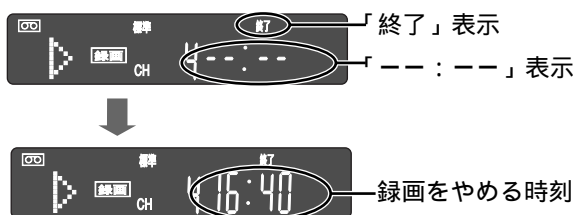


操作 録画中に、 ボタンを押す

ビデオ表示部に「終了」と「-- : --」が表示されます。

続けて押すごとに、30分単位で録画終了時刻が変更されます。

最大2時間先まで予約できます。



予約を解除するには


録画中に、ビデオ本体の  ボタンを何度か押し、ビデオ表示部に「-- : --」を表示させる

「終了時刻予約録画」は解除されますが、録画は続けられます。

 ボタンを押す

「終了時刻予約録画」も録画も解除されます。

ヒント

リモコンの  ボタンでは、「終了時刻予約録画」はできません。

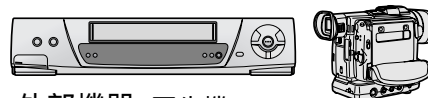
予約録画中は働きません。

外部機器から録画する ダビング編集する

外部に接続したビデオやビデオカメラからの映像・音声を録画することができます。(外部入力録画)
また、ダビング編集もこの方法で行ってください。

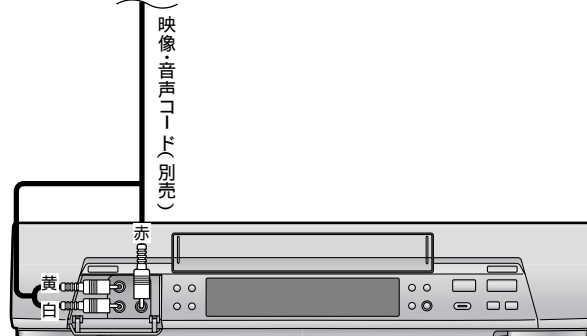
外部機器と接続する

ここでは、「外部入力2 (L2)」に接続していますが、後面の「外部入力1」に接続することもできます。



外部機器(再生機)

「出力(映像・音声)」端子に接続してください。



別売品

映像・音声コード : VUA7040 (P66)


こんなとき

外部機器の音声出力端子がモノラルのとき

別売の映像・音声コードRP-CVP2G10 (P66) を使って接続してください。

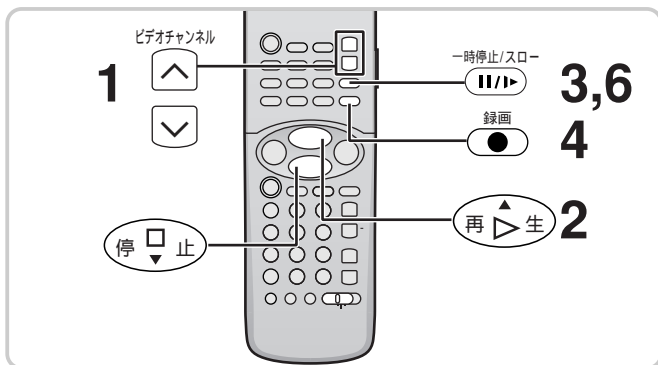
外部入力録画 / ダビング編集のしかた

準備

 スイッチを「ビデオ」にする。

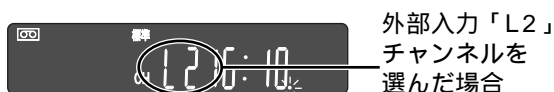
録画機（本機）には、「つめ」の折れていないカセットを入れる。（P 30）

録画機（本機）で、録画時間（標準/3倍）を選ぶ。テレビにビデオの画面を出す。（P 19）



- ビデオチャンネル（1）ボタンを押し、外部機器を接続した外部入力チャンネルを選ぶ

「外部入力1」端子に接続したとき：「L1」を選ぶ
「外部入力2」端子に接続したとき：「L2」を選ぶ



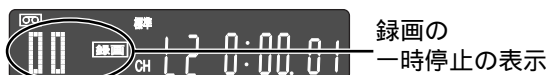
- 再生（2）ボタンを押し、再生しながら録画の開始点をさがす



- 録画の開始点で、一時停止/スロー（3,6）ボタンをポンと軽く押し、静止画にする



- 録画（4）ボタンを押して、録画の一時停止にする



- 再生機で再生を始める

- 録画を始めたい場面で、一時停止/スロー（3,6）ボタンを押して、録画を始める



停止するには

- 停止（停止）ボタンを押す

再生機も停止させてください。

こんなとき

映像が乱れたり、色合いが悪くなったりするとき市販されているビデオソフト（レンタルビデオも含む）やデジタルCS放送などには、違法な複製を防ぐためのコピーガードがかかっているものがあります。コピーガードのかかった信号を本機に入力しても、正しく録画できません。また、本機を経由してテレビで見ようとしても、映像が乱れたり、色合いが悪くなったりします。

本機を再生機としてご使用になるときは「モード設定」（P 54）の「オンスクリーン」を「切」にすると、画面に不要な文字や表示を出さなくなります。

テレビの近くで操作するときは再生機をテレビに近付けると、黒い帯状のノイズが記録される場合があります。このときはできるだけ離してください。

予約録画をする

(フリーセット予約)

予約したい番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などをご自分で設定する予約方法です。最大16番組まで予約できます。(毎日・毎週予約は1番組として数えます)

フリーセット予約の手順

準備

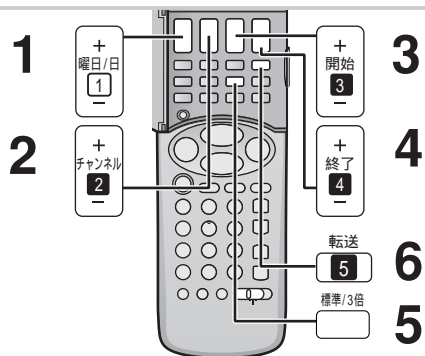
スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P19)

「つめ」の折れていないカセットを入れる。

(P30)

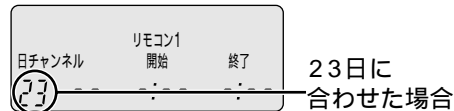
ビデオの時計が正しいことを確認する。



1

ボタンを押し、予約日を合わせる

ボタンの「+」側を押すごとに、下記のように変わります。「-」側を押すと、逆方向に変わります)

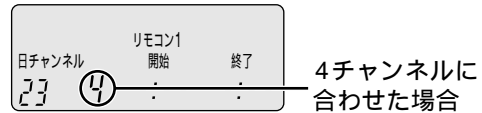


「今日」の予約	24時間以内に始まる番組を予約 現在時刻が16時10分ならば、翌日の16時09分までに始まる番組の予約ができます。
1週間以内の予約	曜日を指定して予約 日 月 火 ... 土
1カ月以内の予約	日付を指定して予約 1 2 3 ... 31
毎日予約	毎日、同じ番組を予約 毎週日～土(1週間、毎日) 毎週月～土(月～土の毎日) 毎週月～金(月～金の毎日)
毎週予約	毎週、同じ曜日の同じ番組を予約 毎週日 毎週月... 毎週土

2

ボタンを押し、予約チャンネルを合わせる

ボタンの「+」側を押すごとに、下記のように変わります。「-」側を押すと、逆方向に変わります) 押し続けると、10ずつ変わります。

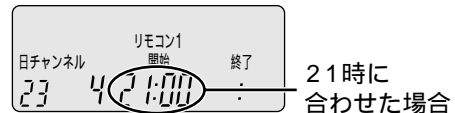


VHF/UHFチャンネル	1 2 3 ... 62 予約は、表示チャンネルで行います。
BSチャンネル	BS1 BS3 ... BS15
CATVチャンネル	C13 C14 ... C63 工場出荷時はとばされています。
CSチャンネル	CS(デジタルCSチューナー側の設定も必要です)
外部入力チャンネル	L1 L2

3

ボタンを押し、開始時刻を合わせる

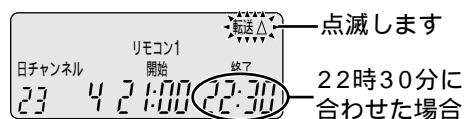
押し続けると、30分単位で変わります。



4

ボタンを押し、終了時刻を合わせる

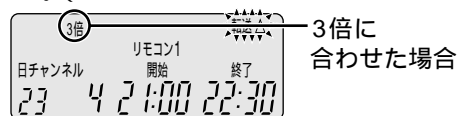
押し続けると、30分単位で変わります。「転送△」表示が点滅します。



5

ボタンで録画時間(標準/3倍/標準3倍)を選ぶ

標準3倍を選んだ場合は「ぴったり録画」になります。(P40)



リモコンの予約チャンネル表示を設定する

6

ボタンを押す

テレビ画面に予約内容が表示され、その約14秒後に、予約録画の待機状態になります。



予約録画の待機状態



「時刻表示」が「切」のときは何も表示されません。

ヒント

「CMカット予約」(P40)

CMをとばして録画します。

「ぴったり録画」(P40)

録画中に、録画時間を「標準」から「3倍」に自動的に切り換え、番組の最後まで録画します。

転送後は、テープ残量も画面に表示されます。

転送時のビデオ本体の録画時間(標準/3倍)で計算されます。

カセットを入れた直後など、残量計算されていないときは表示されません。

時刻は24時間表示です。

予約チャンネルについて

必ず、表示チャンネルで合わせてください。

ビデオ本体で表示されていないチャンネルは、予約できません。

CATVチャンネルの予約チャンネルは、工場出荷時にはすべてとばされています。右記の操作を行い、予約チャンネルを表示させてください。

手順5は省略できます。ただし、その場合は本体で「標準」が選ばれているときは「標準3倍」で、「3倍」が選ばれているときは「3倍」で予約されます。

こんなとき

すぐに予約録画を始めたいとき

予約チャンネル(手順2)と終了時刻(手順4)のみを合わせて転送してください。

(終了時刻までの予約録画を始めます)

予約内容を修正したいとき

転送前ならどの項目でも修正できますが、転送後は修正できません。不要な予約を取り消してから、予約し直してください。(P41)

転送後、ビデオ表示部に「FULL」と表示されたときすでに16番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。(P41)

2つ以上の予約をするとき

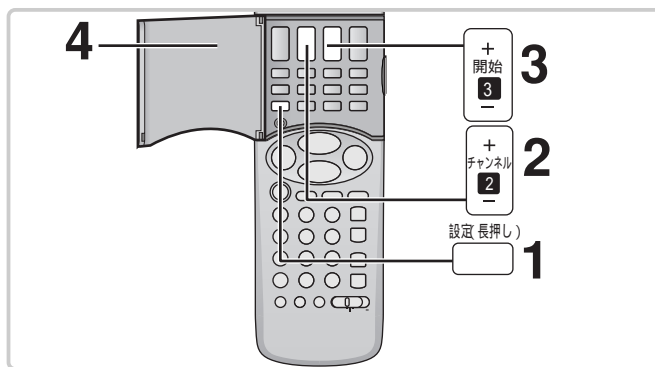
手順1～6をくり返してください。(予約録画の待機状態でも予約できます)

素早くチャンネルを合わせたいとき

ビデオに合わせてリモコンの不要な予約チャンネルをとばしておくと、より素早くチャンネルを合わせることができます。(右記)

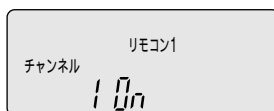
リモコン表示部の不要な予約チャンネルをとばします(削除)。ビデオ本体の「表示チャンネル」に合わせておくと、「フリーセット予約」の際に、より素早く「予約チャンネル」を合わせることができます。

工場出荷時には、CATVチャンネルを除くすべてのチャンネルを表示するようになっています。CATV放送を受信される方は、必ず下記の操作を行って、予約チャンネルを表示させてください(追加)。



1

ボタンを約2秒押し続けて「☎」マークを出し、さらにもう1回押す



2

ボタンでとばしたい予約チャンネルを選ぶ

押し続けると、10ずつ変わります。

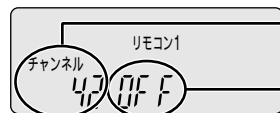
CATV放送を受信される方は、表示させたい「予約チャンネル」を選んでください。

3

ボタンで「OFF」、「ON」を選ぶ

「OFF」： とばしたいとき

「ON」： 表示させたいとき



とばしたい(表示させたい)「予約チャンネル」
「OFF」表示

4

リモコンのふたを閉じて、リモコン表示部の表示を消す

ヒント

必ず「表示チャンネル(ビデオ本体で表示させているチャンネル)」で設定してください。

こんなとき

2つ以上のチャンネルをとばしたいとき/表示させたいときは、手順2と3をくり返してください。

とばされたチャンネルは、「フリーセット予約」できません。

CMをとばして予約録画する (CMカット予約)

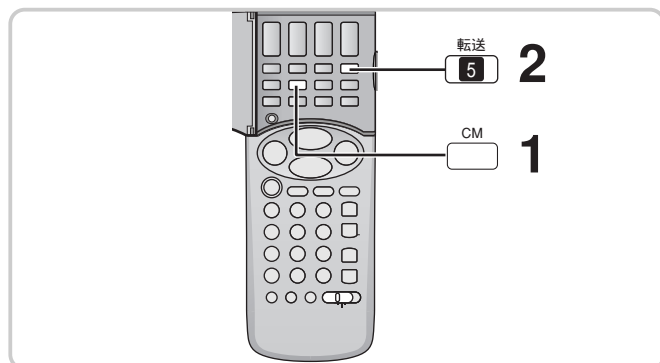
CMを自動的にとばして予約録画することができます。
予約録画される番組によっては、正しく働かない場合があります。(くわしくはP35を参照してください)

準備



スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P19)



1

予約の際、**転送 5** ボタンを押す前に、**CM** ボタンを押す

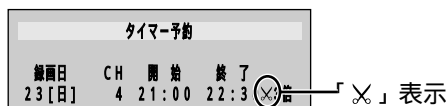
リモコン表示部に「X」表示が出ます。
もう一度押すと、「X」表示が消えます。



2

転送 5 ボタンを押す

テレビ画面に「X」表示が出ます。



こんなとき

予約録画が始まったときに放送がCM中の場合は、そのCM中はCMカットは働きません。

ぴったり予約録画する (ぴったり録画)

「標準」で予約録画を始め、途中でテープ残量が足りなくなってくると、自動的に「3倍」に切り換えて番組の最後まで録画します。

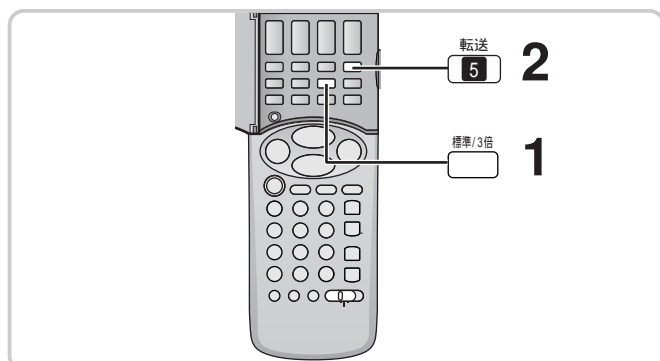
「モード設定」(P54)の「テープ長さ」を正しく合わせておかないと正しく働きません。

準備



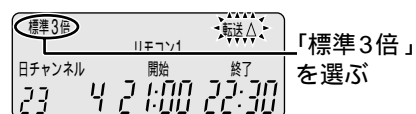
スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P19)



1

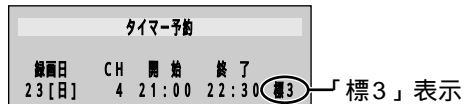
予約の際、**転送 5** ボタンを押す前に、**標準3倍** ボタンを数回押し、「標準3倍」を選ぶ



2

転送 5 ボタンを押す

テレビ画面に「標3」表示が出ます。



ヒント

ぴったり録画は、テープ残量よりも長い番組の予約録画中に、1番組ごとに働きます。

下図の場合、2番組目の途中から「3倍」で録画し、3番組目の番組は録画できません。

（60分テープを使用した場合）			
「標準」で 30分録画	「標準」で 15分録画	「3倍」で 45分録画	
1番組(30分)	2番組(60分)	3番組	

CSチャンネルを予約録画するときは働きません。

カセットによっては、正しく働かない場合があります。
番組の最初から「3倍」で録画してもテープが足りないときは、番組の最後までを録画することはできません。

CMカット予約(左記)も働かせているときは、CMをとばした分だけ録画される時間が短くなるため、テープが余る場合があります。

予約録画中に予約延長(P42)をしたときは、その時点で番組の残り時間とテープ残量を計算し直します。

(ただし、一度予約延長を行って「3倍」に切り換わる番組は、あとから延長時間を短くしても「標準」には戻りません)

予約内容を確認する 予約内容を取り消す

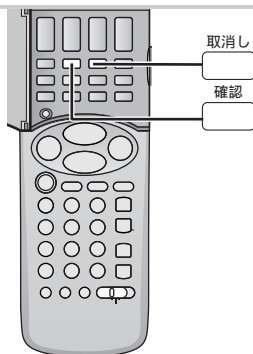
ビデオの電源が入ったときの状態、または予約録画の待機状態のときに操作してください。

準備



スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P 19)



予約内容の確認

確認

□ ボタンを押す

テレビ画面に予約内容の一覧が表示され、約1分後に元の状態に戻ります。

録画日	CH	開始	終了	番組
21[水]	6	20:00	20:54	番組3
23[金]	4	21:00	22:30	番組3
--[-]	--	--:--	--:--	番組3

選択[確認] 終了[メニュー]

予約内容の取り消し

確認

□ ボタンを何度か押して取り消したい予約内容を選び、□ ボタンを押す

テレビ画面に予約内容の一覧が表示され、□ ボタンを押すごとに違う予約内容が選ばれます。

録画日	CH	開始	終了	番組
--[-]	--	--:--	--:--	番組3
23[金]	4	21:00	22:30	番組3
--[-]	--	--:--	--:--	番組3

選択[確認] 終了[メニュー]

取り消し時の表示

予約録画の解除

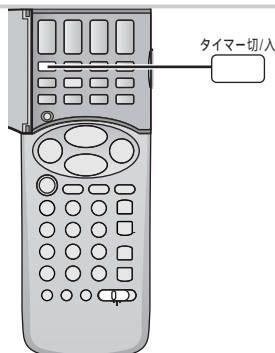
予約録画の待機中に、カセットの入れ替えや再生などをしたいときは、予約録画を解除する必要があります。また、始まった予約録画を途中でやめることができます。

準備



スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P 19)



予約録画の待機を一時解除する

タイマー切/入

□ ボタンを押す

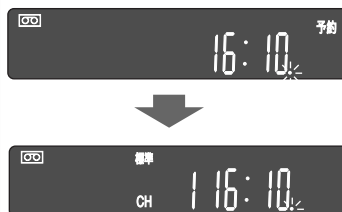
ビデオ表示部の「予約」表示が消え、電源が入ったときの状態になります。

「電力モード設定」(P 58)の「時刻表示」を「切」にしているときは、予約録画の待機状態のときにビデオ表示部の表示がすべて消えています。

タイマー切/入

□ ボタンをもう一度押すと元の状態に戻ります。

予約録画の待機状態



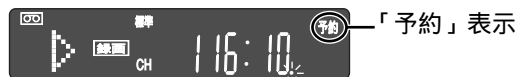
「時刻表示」が「切」のときは何も表示されません。

予約録画を途中でやめる

タイマー切/入

□ ボタンを押す

ビデオが録画をやめ、電源が入ったときの状態になります。



ヒント

予約録画の待機状態にしておかないと、予約録画は実行されません。

予約録画を途中でやめた場合でもその番組の放送中であれば、もう一度 □ ボタンを押すと、予約録画が再開されます。

タイマー予約

本体の ○ ボタンでも、同じ操作ができます。

切/入

予約録画

予約録画の録画終了時刻を延長する (予約延長機能)

予約した番組の終了時刻を最大2時間まで延長できます。

録画が始まっていない番組の場合

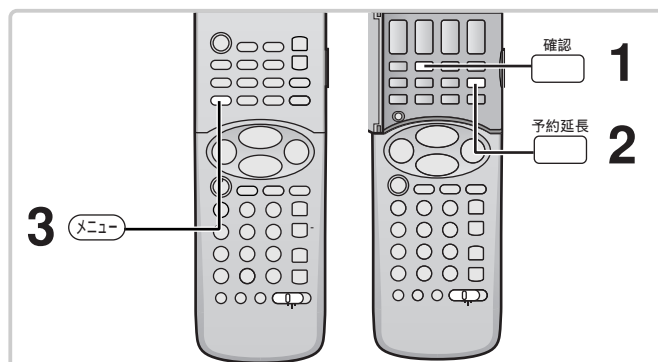
電源が入ってる状態か、または予約録画の待機状態のときに操作してください。

準備



スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P19)



1

確認

ボタンを何度か押し、延長する番組を選ぶ

テレビ画面に予約内容の一覧が表示されます。

録画日	CH	開始	終了	倍速
21[金]	6	20:00	20:54	3倍
23[日]	4	21:00	21:30	標準
--[]	--	--	--	--

→ 選択された番組

2

予約延長

ボタンを押す

「終了」の項目が選ばれます。

続けて押すごとに、下記のように延長される時間が変わります。

延長される時間の変わりかた

15分 → 30分 → 45分 → 60分

↑ 延長しない ← 120分 ← 90分

録画日	CH	開始	終了	倍速
21[金]	6	20:00	20:54	3倍
23[日]	4	21:00	23:30	標準
--[]	--	--	--	--

→ 延長した終了時刻が表示されます

3

メニュー

ボタンを押す

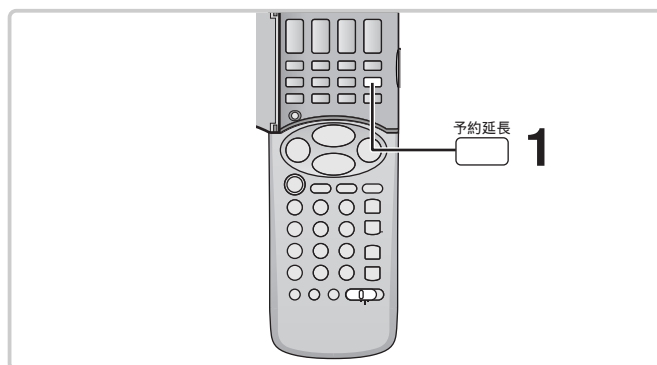
予約内容の一覧の表示が消えます。

録画が始まっている番組の場合

準備



スイッチを「ビデオ」にする。



1

予約延長

ボタンを押す

ビデオ表示部に終了時刻が表示されます。

続けて押すごとに、下記のように延長される時間が変わります。

延長される時間の変わりかた

15分 → 30分 → 45分 → 60分

↑ 延長しない ← 120分 ← 90分



→ 現在時刻表示



→ 「終了時刻」表示

ヒント

CSチャンネルの番組は予約延長できません。

終了時刻を延長した結果、予約が重なったとき

先に予約録画の始まった番組の予約が優先されます。

予約録画中のとき

予約延長の操作中に、現在時刻が終了時刻になっても、予約延長の操作をやめるまでは、そのまま録画を続けます。

テレビのチューナーを使ってBS放送を録画する (BS録画)

テレビにBSチューナーがないときはできません。

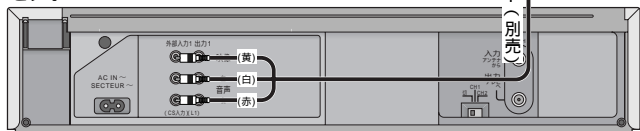
BSチューナー内蔵テレビと接続する

ここでは、「外部入力1」に接続していますが、前面の「外部入力2」に接続することもできます。

「モニター出力（映像・音声）」端子に接続してください。



ビデオ



別売品

映像・音声コード：VUA7040（P66）

お願い

テレビの説明書もお読みください。

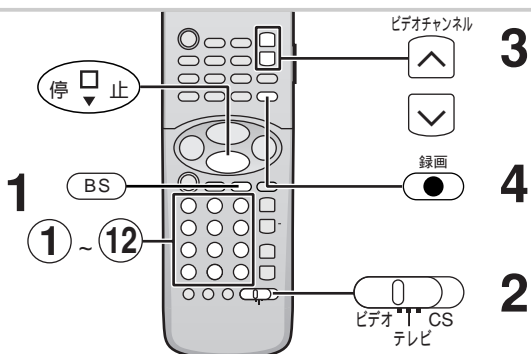
BS録画のしかた

準備

BSチューナー内蔵テレビと上記のように接続する。

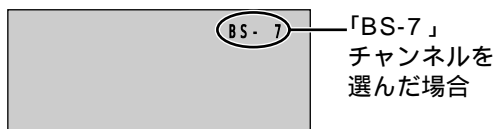
ビデオCSスイッチを「テレビ」にする。

「つめ」の折れていないカセットを入れる。（P30）



1 BS ボタンに続いて①～⑫ボタンを押して、録画したいBSチャンネルを選ぶ

詳しくはP14をご覧ください。



2 スイッチを「ビデオ」にする

3

ビデオチャンネル

ボタンを押し、テレビを接続した外部入力チャンネルを選ぶ

「外部入力1」端子に接続したとき：「L1」を選ぶ
「外部入力2」端子に接続したとき：「L2」を選ぶ



外部入力「L1」チャンネルを選んだ場合

4

録画ボタンを押して録画を始める



録画中の表示

録画をやめるには

停止ボタンを押す

こんなとき

WOWOWなど、スクランブル放送を録画するとき必ずBSデコーダーの電源を入れ、音声もBSデコーダーで選んでください。（BSデコーダーの説明書もお読みください）

録画状態を確認しようとすると、ノイズ画面になるとき発振によるノイズが出る場合があります。

（テレビの説明書もお読みください）

お願い

BS録画中は、テレビのチャンネルを切り換えたり、テレビの電源を切ったりしないでください。

裏番組録画の際のテレビ側の設定については、テレビの説明書をお読みください。

デジタルCS放送を見る

デジタルCS放送を見るには、別売のデジタルCSチューナーが必要です。

下記の手順で、デジタルCSチューナーを接続してください。

接続するときは、各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。

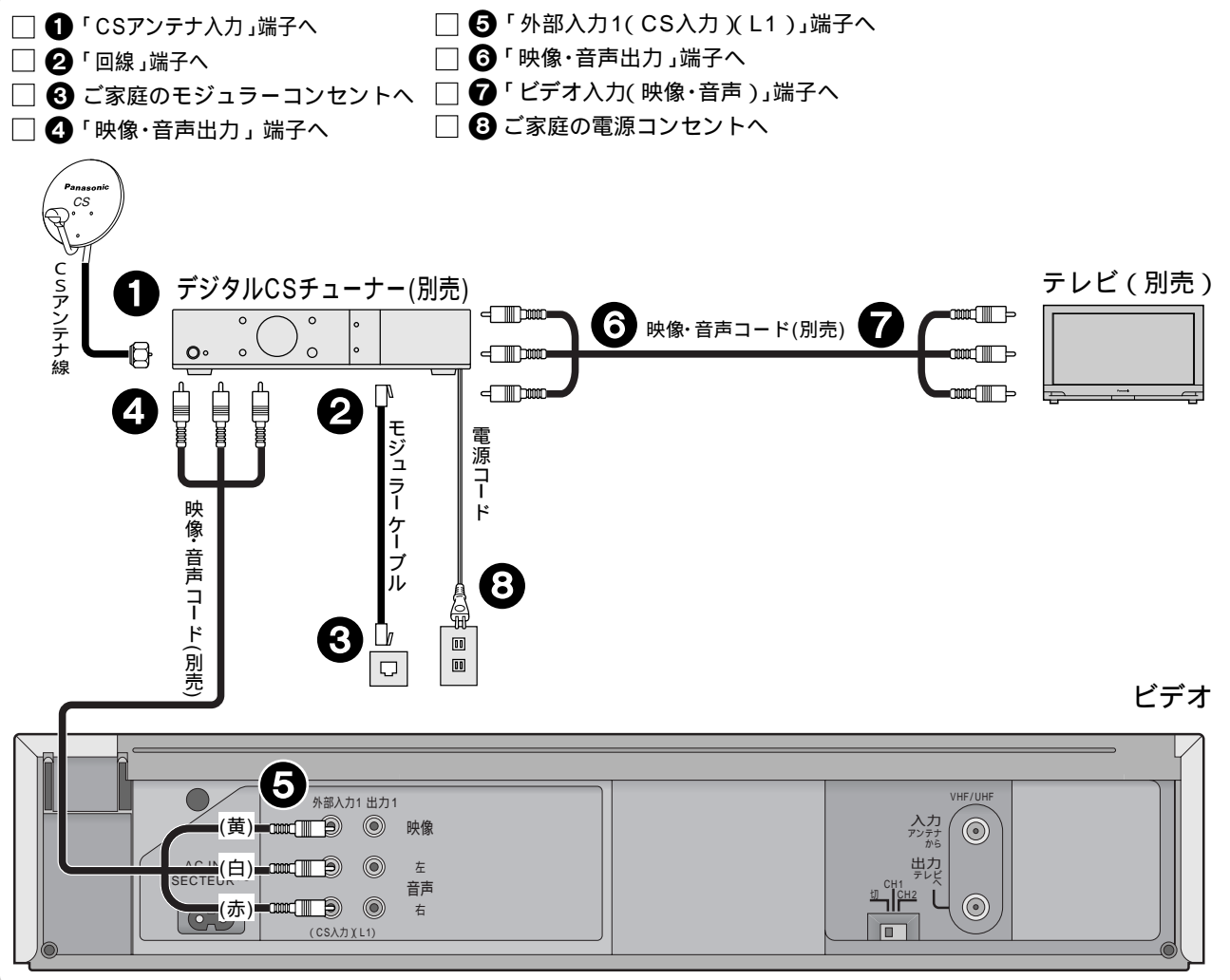
テレビ、デジタルCSチューナーの説明書もお読みください。

「デジタルCS予約」(P46)を行うため、デジタルCSチューナーからの映像・音声コードは、必ずビデオ后面の「外部入力1 (CS入力) (L1)」端子に接続してください。

デジタルCS放送の視聴・録画には、専用のデジタルCSチューナーが必要です。さらに、使用する機器ごとにデジタルCS放送会社との受信契約が必要となります。(くわしくは、デジタルCS放送会社にご相談ください)

CSアンテナの設置などについては、販売店にご相談ください。

に✓印を付けるなどして確認しながら、下記の順番で確実に接続してください。



こんなとき

CSチューナーに「回線」端子がないとき
アナログ方式 (従来) のCSチューナーを接続するときは、
接続の手順❷、❸は不要です。

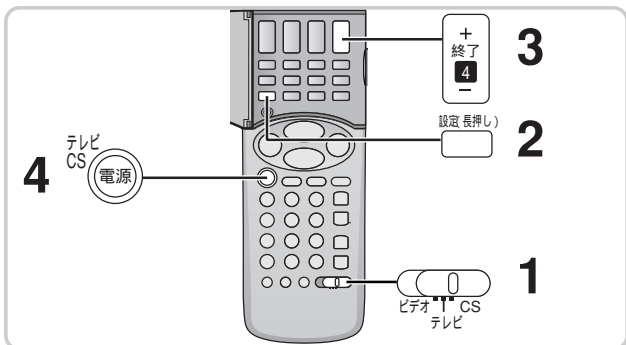
別売品など

映像・音声コード : VUA7040 (P66)

モジュラーケーブル : デジタルCSチューナーに付属
のモジュラーケーブルをお使
いください。

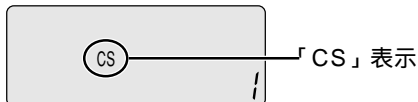
リモコンでCSチューナーを操作する (デジタルCSチューナーメーカー設定)

準備 デジタルCSチューナーの電源を入れる。



1 スイッチを「CS」にする

2 設定 保持し ボタンを約2秒押し続け「☎」マークを出し、さらに2回押し「CS」表示を出す

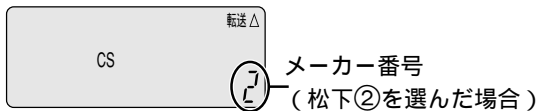



3 ボタンでメーカー番号を合わせる


デジタルCSチューナーに向けて操作してください。
メーカー番号が合うと、デジタルCSチューナーの
電源が切れます。

操作できるメーカー・一覧表

番号	メーカー名	番号	メーカー名	番号	メーカー名
1	松下①	11	DXアンテナ③	21	八木アンテナ①
2	松下②	12	DXアンテナ④	22	ビクター①
3	松下③	13	東芝①	23	ビクター②
4	ソニー①	14	東芝②	24	ビクター③
5	日立	15	東芝③	25	三洋
6	NEC	16	東芝④	26	ユニデン
7	シャープ①	17	マスプロ電工	27	ソニー②
8	シャープ②	18	三菱①	28	八木アンテナ②
9	DXアンテナ①	19	三菱②	29	アイワ
10	DXアンテナ②	20	三菱③		




4  ボタンを押しCSチューナーの操作ができることを確認する

お願い 

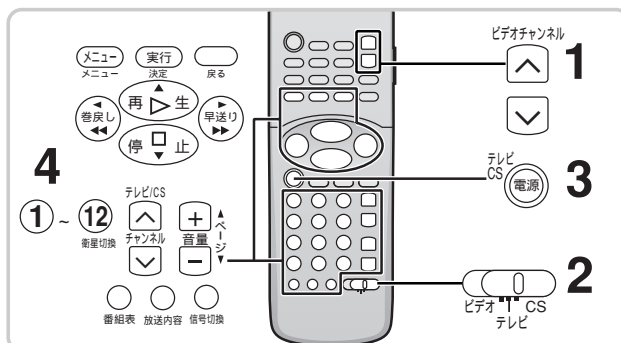
複数の番号を持つメーカーは、正しく操作できる方の番号に合わせてください。

一覧表にあるメーカーの機種でも正しく操作できない場合があります。その場合は、デジタルCSチューナーに付属のリモコンで操作してください。

テレビにデジタルCS放送画面を出す

準備  スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P 19)




1 ビデオチャンネル
 ボタンを押し、「CS」チャンネルを選ぶ



2 スイッチを「CS」にする

3 ボタンを押し、デジタルCSチューナーの電源を入れる

4

① ~ ⑫ や  ボタンなどで、見たいチャンネルを選ぶ

こんなとき

コピーガードのかかっている番組を見るととき
ビデオを経由して見ようとすると、映像がきれいに映らない
場合があります。このときは、デジタルCSチューナー
から直接テレビに映像・音声コードを接続し、テレビの入
力をデジタルCSチューナーに切り換えてご覧ください。

有料番組などを録画するとき
必ず、デジタルCSチューナー側で、録画のための設定を行ってください。(録画できない番組や、録画するために追加料金が必要な番組などもあります)

デジタルCS放送を予約録画する (デジタルCS予約)

ビデオとデジタルCSチューナーをP44のように接続しておくと、24時間以内に始まるデジタルCS放送の番組を簡単に予約録画できます。

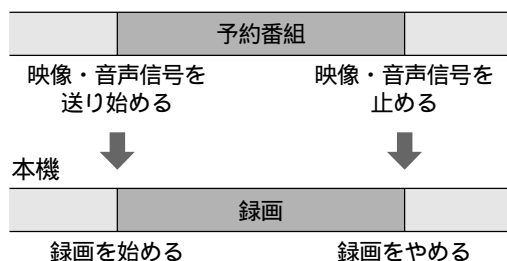
「デジタルCS予約」のしくみ

デジタルCSチューナーで予約録画のための設定をしておくと、予約した時刻にデジタルCSチューナーが番組の受信を開始し、ビデオに映像・音声信号を送ってきます。この信号に反応して、ビデオは録画を開始します。

録画開始時刻の約5分前になると、ビデオ表示部の「CS」チャンネルの表示と「CS」の表示が点滅を始めます。

番組が終わり、信号が送られてなくなると、ビデオは録画をやめ、電源を切ります。

デジタルCSチューナー

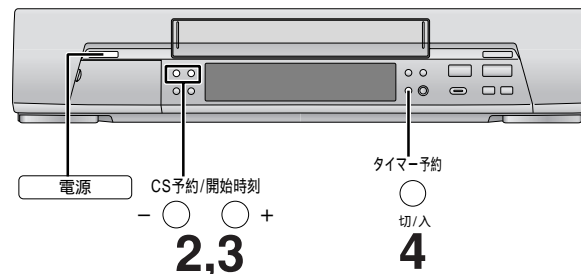


デジタルCSチューナーからの信号が送り続けられている間は、番組が終わってもビデオは録画を続けます。番組が終わったときにデジタルCSチューナーの電源が切れるように、予約した番組の受信を始める前は、デジタルCSチューナーを「スタンバイ」の状態にしておくことをおすすめします。(くわしくは、デジタルCSチューナーの説明書をお読みください)

一度に設定できる予約は、1番組のみです。

準備

テレビにデジタルCSチューナーの画面を出す。(P45)
「つめ」の折れていないカセットを入れる。(P30)



1

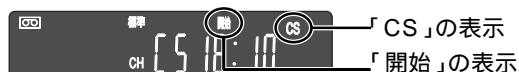
デジタルCSチューナー側で、予約録画のために必要な設定をする

デジタルCSチューナーの説明書をお読みください。

2

CS予約/開始時刻 - 0 + ボタンのどちらかを1回押す

ビデオ表示部に「CS」、「開始」の表示が出ます。



3

CS予約/開始時刻 - 0 + ボタンを押し、番組の開始時刻を合わせる

押し続けると、30分単位で変わります。



4

タイマー予約 切/入 ボタンを押す

ビデオ表示部に「CS予約」表示が出て、予約録画の待機状態になります。



解除するには、タイマー予約 切/入 ボタンを押し「予約」表示を消してから、電源 ボタンを押してください。

「デジタルCS予約」は、手順3まででもかまいません
ただし、このときは

ビデオの電源を入れておいてください。

ビデオの電源を切ると、「デジタルCS予約」は解除されます。

録画を開始するまでは、録画や再生などの操作ができません。(チャンネルを切り換えることはできません)

誤消去防止用の「つめ」の折れていないカセットが入っているときは、録画開始時刻になると自動的にCS放送の番組の録画が始まります。

フリーセット予約をしているときは手順4まで行ってください。

CATV放送を見る

下記の手順で、CATV専用のホームターミナル（アダプター）を接続してください。

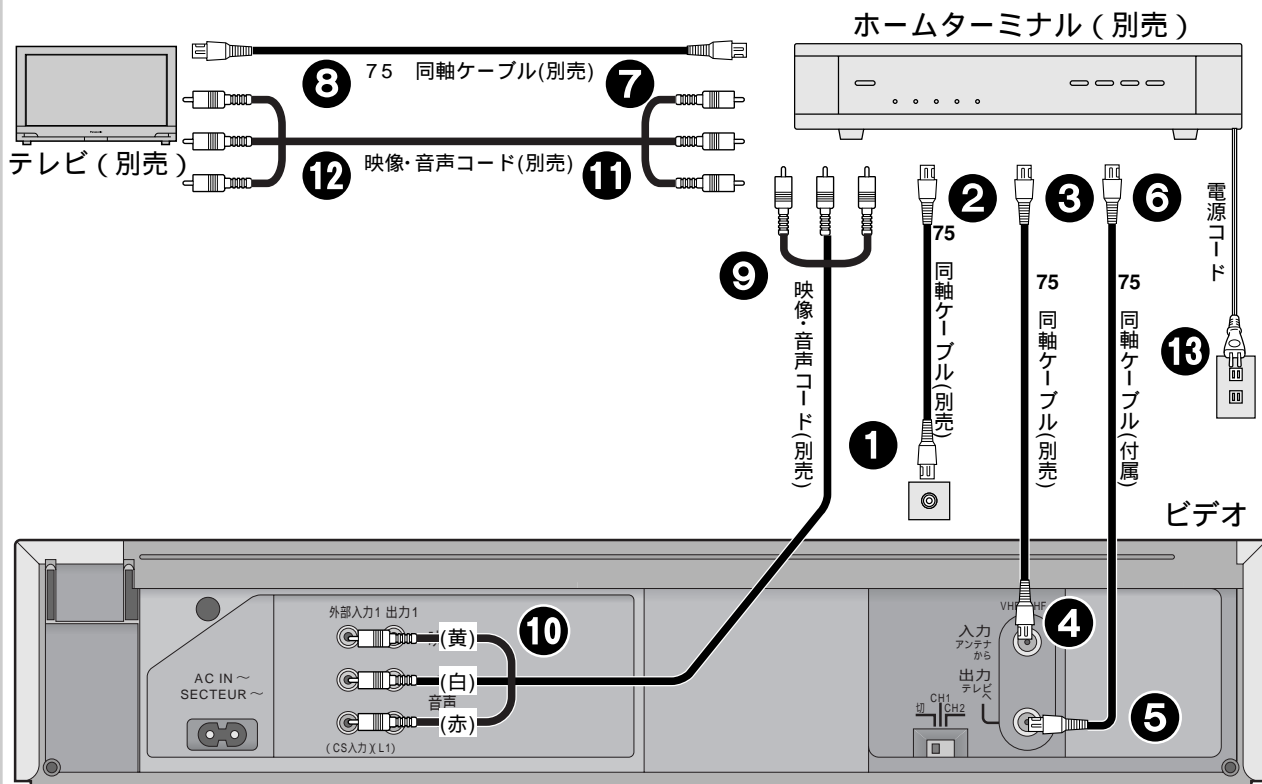
CATV会社と新たに受信契約をされたときは、CATV会社が接続してくれます。

接続するときは、各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。

テレビ、ホームターミナルの説明書もお読みください。（くわしくは、CATV会社にご相談ください）

に✓印を付けるなどして確認しながら、下記の順番で確実に接続してください。

- | | | |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> ① ご家庭のケーブルテレビ端子へ | <input type="checkbox"/> ⑥ 「ビデオRF入力」端子へ | <input type="checkbox"/> ⑪ 「映像・音声出力」端子へ |
| <input type="checkbox"/> ② 「ケーブル入力」端子へ | <input type="checkbox"/> ⑦ 「RF出力」端子へ | <input type="checkbox"/> ⑫ 「ビデオ入力(映像・音声)」端子へ |
| <input type="checkbox"/> ③ 「ケーブル出力(VTRへ)」端子へ | <input type="checkbox"/> ⑧ 「VHF/UHFアンテナ入力」端子へ | <input type="checkbox"/> ⑬ ご家庭の電源コンセントへ |
| <input type="checkbox"/> ④ 「VHF/UHF入力」端子へ | <input type="checkbox"/> ⑨ 「映像・音声出力」端子へ | |
| <input type="checkbox"/> ⑤ 「VHF/UHF出力」端子へ | <input type="checkbox"/> ⑩ 「外部入力1(CS入力)(L1)」端子へ | |



ヒント

CATV放送を受信するときは、CATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。

くわしくは、CATV会社にご相談ください。

CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。

お願い

受信チャンネル設定を正しく行ってください。

リモコンの表示させたい「予約チャンネル」を設定してください。

工場出荷時には、CATVチャンネルの予約チャンネル表示はすべてとばされています。そのままでは、フリーセット予約ができません。（「リモコンの予約チャンネル表示を設定する」P39）

有料放送を受信するときは、ビデオの入力を切り換えてください。

有料放送を本機のチューナーで受信してもきれいに映りません。ホームターミナルを接続した外部入力チャンネル（上記の接続例の場合、外部入力チャンネル「L1」）に切り換えてください。（くわしくは、CATV会社にご相談ください）

別売品

映像・音声コード：VUA7040（P66）

75 同軸ケーブル：VUA7051（P66）

リストを利用して予約録画した番組をさがす (プログラムナビ)

本機で予約録画すると、自動的に「プログラムナビ」リストに、その予約内容が登録されます。このリストを利用して番組をさがし出すことができます。

「プログラムナビ」リストには、そのカセットで最近予約録画した番組が、最大で14番組分、登録・表示されます。(1ページ7番組のリストが2ページ分)

15番組以上の予約録画をした場合は、一番古い番組がリストから削除されます。


通常録画・終了時刻予約録画(P36)・デジタルCS予約録画(P46)をしたときは登録されません。

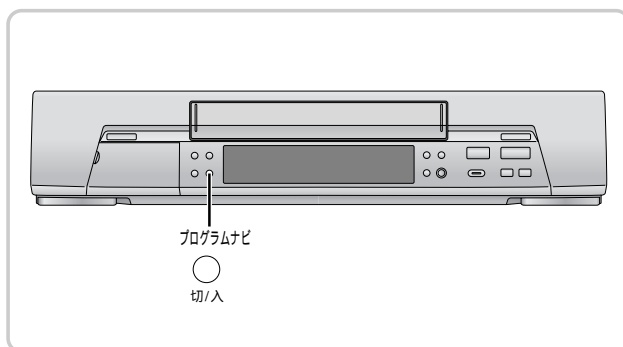
映像のない(音声のみの)番組を予約録画したときは登録できません。


テープ残量で番組を記憶しますので、「モード設定」(P54)の「テープ長さ」を正しく合わせておかないと、正しく働かない場合があります。

正しく頭出しをするために、予約録画は約15分以上行ってください。(それより短いと登録されません)

「プログラムナビ」機能を切/入する

必ず本体の  ボタンで行ってください



操作  ボタンを押す




Pn 点灯時: 「プログラムナビ」機能「入」

Pn 消灯時: 「プログラムナビ」機能「切」

(工場出荷時は「切」)

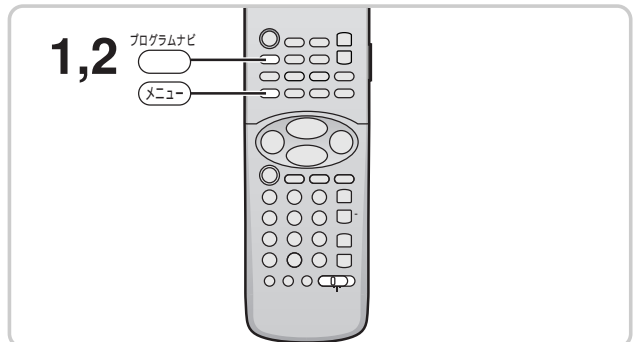
Pn 消灯時に予約録画をしても「プログラムナビ」リストには追加されません。


リストを使って頭出しする

準備  スイッチを「ビデオ」にする。

テレビにビデオの画面を出す。(P19)

「プログラムナビ」機能を「入」にしておく。




1  ボタンを押す

テレビに「プログラムナビ」画面が出ます。


再生中にボタンを押したときは、再生をやめ、「プログラムナビ」画面を出します。

プログラムナビ		
録画日	CH	開始
4/21[金]	6	20:00
4/23[日]	4	21:00

2  ボタンを何度か押して頭出ししたい番組を選ぶ

押すごとに、リストの一つ上の番組が選ばれます。

約3秒以上放置すると、自動的にその番組の頭出しを行い、そこから再生します。

頭出しを始めたあとでも、 ボタンを押すと別の番組を選べます。

プログラムナビ		
録画日	CH	開始
4/21[水]	6	20:00
4/23[金]	4	21:00


選ばれている番組

約3秒後

プログラムナビ		
録画日	CH	開始
4/21[水]	6	20:00
4/23[金]	4	21:00

頭出しを始める
ときの表示

途中で頭出しをやめる

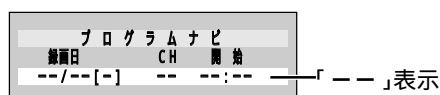
 ボタンを押す

プログラムナビ画面が消え、ビデオが停止します。

リストを消去する

一度消去したデータは、元に戻せませんのでよくご確認のうえ消去してください。

カセットのリストを一括して消去するとき
「プログラムナビ」画面の表示中に、リモコンの^{取消し}ボタンを開き、^{取消し}ボタンを約5秒以上押し続ける。



すべてのカセットのリストを一括して消去する
「モード設定」(P54)の「プログラムナビ オールクリア」を選んで^{戻る}または^{手送り}ボタンを押した後、^{実行}ボタンを押す。

リストを消去したカセットのときは、リストの表示が「---」になります。

こんなとき

^{プログラムナビ}ボタンを押すたびに、テレビ画面に「ビデオ」などの表示が出たり、画面が一瞬黒くなったりするとき

リモコンの「今すぐ再生」(P17)を働かせているときは、^{プログラムナビ}ボタンを押したときにも、テレビの入力「ビデオ1」にする信号を出しているためです。この現象が気になる場合は、「今すぐ再生」を解除してください。

ヒント

「プログラムナビ」リストは、カセットごとに記憶されます

本機にカセットを入れたときに、カセットを識別するための信号(プログラムナビデータ)を自動的に確認します。

現在のテープ位置から、前後約10秒間の信号を確認します。(確認中は、テレビ画面に「プログラムナビデータ確認中」と表示)

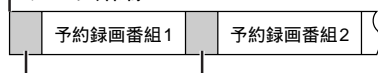
信号が確認できなかった場合は、^{プログラムナビ}ボタンを押したときに、もう一度信号を確認します。

別のビデオ(当社製の同機能付きビデオも含む)で予約録画したカセットでは、正しく頭出しできません。

テープの始端から、番組と番組の間をあげないように録画してってください。

未録画など、信号がない部分で信号を確認しようとすると、正しく確認できません。この場合は、本機で予約録画した番組の部分で^{プログラムナビ}ボタンを押してください。より確実に信号を確認できます。それでも確認できなかったときは、テレビ画面に「プログラムナビデータが確認されません」と表示され、頭出しができません。

テープ始端



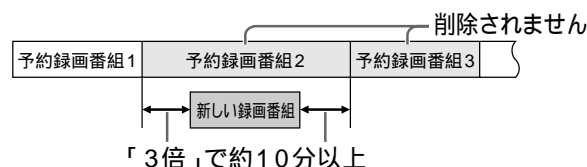
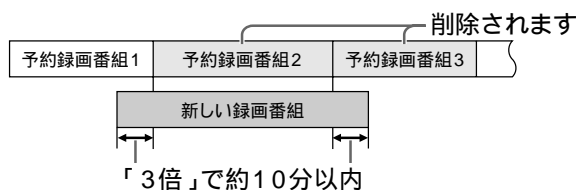
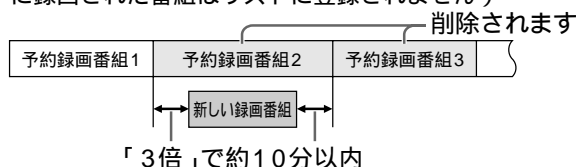
未録画などで、信号がない部分

カセットで20本分、予約内容で50番組分が登録できます。予約操作の完了後に、登録可能な残りプログラム数が画面に表示されます。

すでにカセット20本分を記憶しているときに新しい予約をすると、予約操作の完了後に、画面に「プログラムナビ、残り0カセット、データが消してください」と表示します。そのまま予約録画を実行した番組は、リストに登録されません。

すでに予約内容50番組分を記憶しているときに新しい予約をすると、予約操作の完了後に、画面に「プログラムナビ、残り0プログラム、データが消してください」と表示します。そのまま予約録画を実行した番組は、リストに登録されません。

テープの同じ場所に重ねて予約録画をしたとき
元々録画されていた番組が、リストから削除されます。新たに録画された番組の前後の付近(「3倍」で約10分以内)から始まる番組も削除されます。(ふつうの録画をした場合は、同様に古い番組は削除されますが、新たに録画された番組はリストに登録されません)

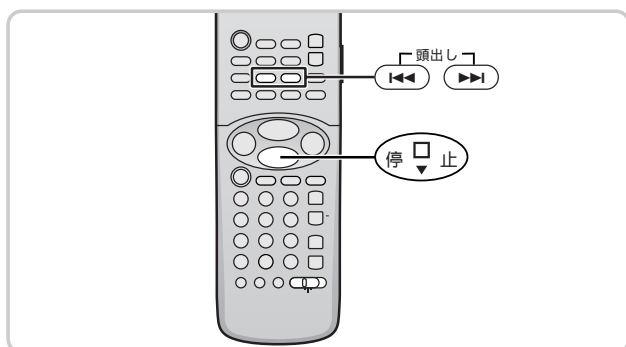


頭出しをして番組をさがす

本機で録画を行うと、録画の開始点で、テープ上に「頭出し信号」が自動的に記録されます。
この「頭出し信号」を利用して番組をさがし出し、指定した番組の開始点から自動的に再生を始めます。

準備

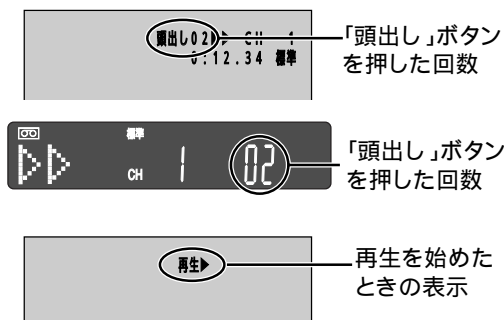
ビデオスイッチを「ビデオ」にする。
テレビにビデオの画面を出す。(P19)



操作

停止または再生中に、見たい番組がある方向の「頭出し」ボタンを押す

ビデオが早送り、または巻き戻しを始め、番組をさがし始めます。
続けてボタンを押すことで、さがす番組が変更できます。(右記の「頭出しする番組の指定のしかた」参照)
番組を見つけると、そこから自動的に再生を始めます。

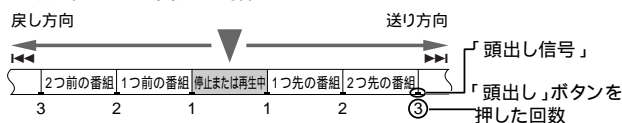


途中でやめるとき

停止ボタンを押す

ヒント

頭出しする番組の指定のしかた



最大20番組先までの番組が指定できます。

ボタンを押しすぎたときは、反対方向のボタンを押して、番組の指定を変更できます。

番組の間隔が短いときは、正しさがせない場合があります。(番組は約5分以上録画してください)

以下のときに、「頭出し信号」が記録されます

- 録画ボタンか録画終了時刻予約ボタンを押して録画を始めたとき。

(録画の一時停止を解除して録画を再開したときは、記録されません)

予約録画が始まったとき。

デジタルCS予約録画が始まったとき。

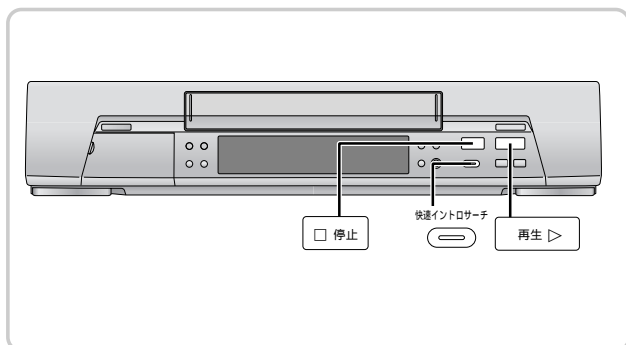
録画中に、リモコンの録画ボタンを押したとき。

テープの始端から次々に頭出しして 番組をさがす (快速イントロサーチ)

本機で録画を行うと、録画の開始点で、テープ上に「頭出し信号」が自動的に記録されます。

この「頭出し信号」を利用して番組の最初の部分をさがし出し、次々に早送り再生をしていきます。

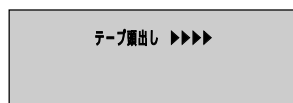
準備 テレビにビデオの画面を出す。(P19)



操作 停止または再生中に、**快速イントロサーチ** ボタンを押す
快速イントロサーチが始まります。



(早送り再生中の画面)



(早送り中画面)

見たい番組が見つかったとき

再生 ボタンを押す

通常再生が始まります。

途中でやめるとき

停止 ボタンを押す

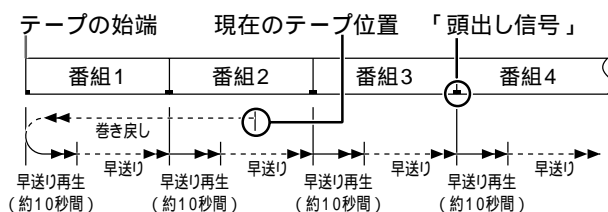
ヒント

快速イントロサーチ時のビデオの動作

1. テープを始端まで巻き戻す
2. テープの始端から、約10秒間の早送り再生をする
3. 早送り再生をやめ、ふつうの早送りをしながら次の「頭出し信号」をさがす
4. 「頭出し信号」を見つけると、そこから約10秒間の早送り再生をする


テープの終端まで、上記の3と4をくり返します。

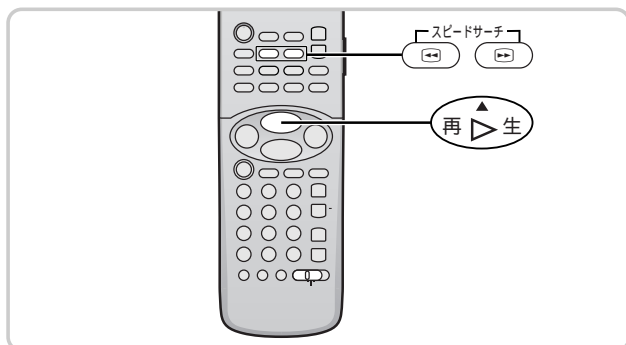
テープの終端まで来ると、再びテープの始端まで巻き戻し、停止します。




高速で早送り/巻き戻し再生する(スピードサーチ)



ふつうの再生の約50倍速(「3倍」録画時)で早送り/巻き戻し再生できます。(音声は出ません)


準備  スイッチを「ビデオ」にする。
テレビにビデオの画面を出す。(P19)




操作


 ボタンを押す

-  ボタン：早送り方向の番組をさがすとき
-  ボタン：巻き戻し方向の番組をさがすとき

 早送り方向にスピードサーチをするときの表示

 巻き戻し方向にスピードサーチをするときの表示

通常再生に戻す

 ボタンを押す

ヒント

スピードサーチの速度

「3倍」で録画されたテープは、約50倍速で見ることができます。

「標準」で録画されたテープは、約15倍速で見ることができます。

スピードサーチの速度は切り換えることができます。スピードサーチが始まった後、同じ方向のボタンを押すと、下記のように速度が切り換わります。

「3倍」： 約50倍速 ↔ 約30倍速

「標準」： 約15倍速 ↔ 約10倍速


50倍速(15倍速)で見ているときに画像が乱れるときは、30倍速(10倍速)に切り換えてご覧ください。ご使用になるテレビによっては、画像が乱れる場合があります。

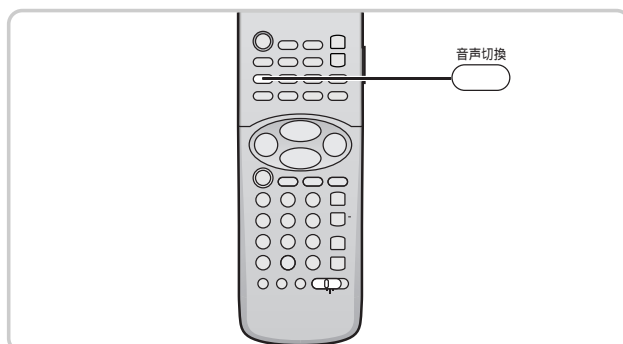
ご使用になるカセットのテープ位置によっては、早送り/巻き戻し再生の速度が変わる場合があります。

音声を切り換える



ステレオ音声、主音声・副音声を切り換える

本機で受信、または再生中の音声は、下記の操作で切り換えることができます。

準備  スイッチを「ビデオ」にする。
テレビにビデオの画面を出す。(P19)



操作

 ボタンを数回押し、聞きたい音声を選ぶ
押すごとに、下表のように切り換わります。
電源を切るまで、選ばれた音声のままになります。
表中の  の欄が、「2カ国語オート再生」機能で自動的に選ばれる音声です。

受信中

受信中の放送	テレビ画面表示	選ばれた音声
ステレオ放送	ステレオ 左 右	ステレオ音声
	ステレオ 左	左の音声
	ステレオ 右	右の音声
二重放送 (2カ国語放送など)	二重 左 右	主音声 + 副音声
	二重 左	主音声
	二重 右	副音声
モノラル放送 (外部入力チャンネル含む)	音声 左 右	左の音声 + 右の音声
	音声 左	左の音声
	音声 右	右の音声

再生中

再生中の放送	テレビ画面表示	選ばれた音声
ステレオ放送	音声 左 右	ハイファイ音声 (ステレオ)
	音声 左	左の音声
	音声 右	右の音声
	音声	ノーマル音声 (左 + 右)
二重放送 (2カ国語放送など)	音声 左 右	ハイファイ音声 (主 + 副)
	音声 左	主音声
	音声 右	副音声
	音声	ノーマル音声(主)
モノラル放送	音声 左 右	ハイファイ音声 (モノラル)
	音声 左	モノラル音声
	音声 右	モノラル音声
	音声	ノーマル音声 (モノラル)

ヒント

選んだ音声だけを録音することはできません。

また、録画中に音声を切り換えても、録音される音声には影響はありません。

ノーマル音声のみのテープの再生中は、音声を選べません。

音声表示も出ません。

テレビと映像・音声コードで接続していないときは、聞こえる音声は常にモノラルになります。


2カ国語オート再生について

ステレオ放送のときは「ステレオ音声」が、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。

次のようなときは、「2カ国語オート再生」機能は働きません。

本機、または当社の同機能付きビデオで録画していないテープを再生するとき。


外部入力録画（CSを含む）をしたテープを再生するとき。

 ボタンを押して、音声を選んだあと。

選んだ音声をビデオが記憶しているためです。

一度電源を切ると、この機能は働くようになります。

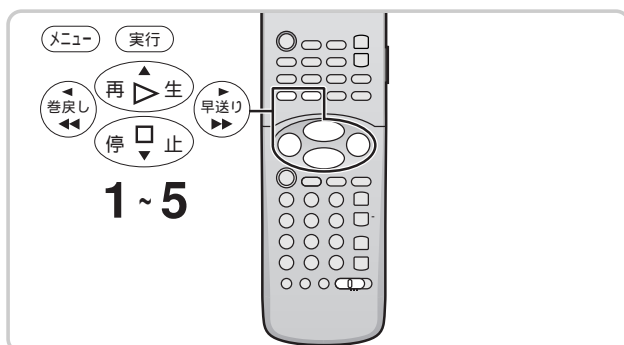
番組の途中から再生を始めたとき。

この機能が、記録されている音声の切り換わりなどをもとに働いているためです。  ボタンで音声を選んでください。

モード設定

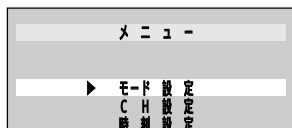
準備

ビデオ・CS テレビ スイッチを「ビデオ」にする。
テレビにビデオの画面を出す。(P 19)



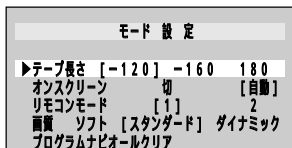
1

メニュー ボタンを押す
「メニュー」画面が出ます。



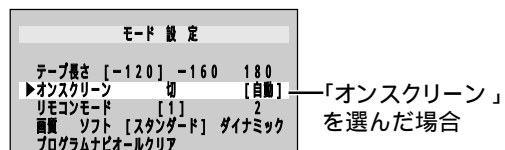
2

実行 ボタンを押す
「モード設定」画面が出ます。



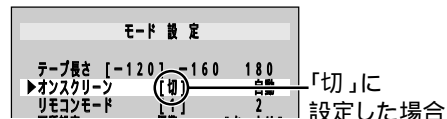
3

方向キー ボタンで設定したい項目を選ぶ



4

方向キー ボタンで設定する



5

メニュー ボタンで終了する

「モード設定」の項目

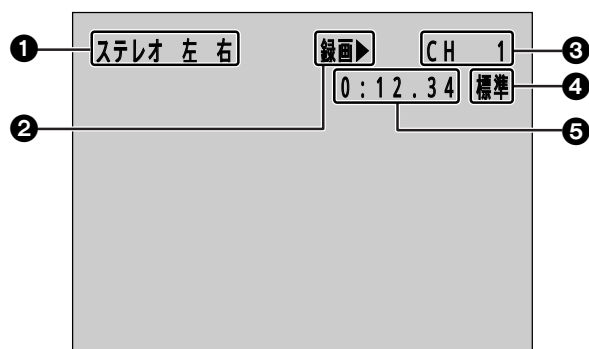
項 目	選択	出荷時	各 項 目 の 内 容	参照 ページ
テープ長さ	－120		T120 (120分) TC20 (コンパクトカセット・20分) のテープや、それより短いテープを使用するとき。	40
	－160		T140 (140分) T160 (160分) TC30 (コンパクトカセット・30分) のテープを使用するとき。	48 55
	180		T180 (180分) のテープを使用するとき。	
オンスクリーン	切		テレビ画面に表示を出しません。	55
	自動		操作をしたときなどに、約5秒間だけテレビ画面に表示を出します。	
リモコンモード	1		通常はこの位置。	56
	2		複数の当社製ビデオを、同じ場所で使用するとき。	
画質	ソフト		画面のノイズが気になるとき。	－
	スタンダード		通常はこの位置。	
	ダイナミック		輪郭をすっきりさせ、メリハリのある映像を楽しみたいとき。	
プログラムナビ オールクリア			「プログラムナビ」のデータをすべて消去するとき。 (メニュー) (実行) ボタンを押す[実行]を表示させたあと、(実行) ボタンを押してください。	49

「出荷時」の欄の 印は、工場出荷時の設定です。

画面に操作の表示を出す (オンスクリーン)

ビデオを操作したときに、テレビ画面に操作内容やビデオの状態などを約5秒間表示します。

(下記は、表示の一例です)



① 音声表示/自動CM早送り表示

ステレオ放送や二重放送を受信したときに「ステレオ」または「二重」を表示 (P52)

音声切換 ボタンを押して音声を選んだときに「左 右」などを表示 (P52)

CM ボタンを押すごとに「自動CM早送り 切/入」を表示 (P32)

② ビデオモード表示

テープの動作を表示

③ チャンネル表示

チャンネルを切り換えたときや、録画を始めたときなどに表示

④ 録画時間表示

録画を始めたときや、残量表示に切り換えたとき (右記) などに、「標準」または「3倍」を表示

⑤ テープカウンター/テープ残量表示

時計/残量 ボタンを押したときなどに、テープカウンター、テープ残量などを表示 (右記)

ヒント

次のようなときは、「オンスクリーン」表示は出ません
静止画/スロー再生中。

「モード設定」(左ページ)の「オンスクリーン」を「切」にしているとき。

テレビによっては、オンスクリーン表示が横ゆれしたり、乱れたりする場合があります。また、ビデオの動作が切り換わるときにも乱れる場合があります。

表示を切り換える

テレビ画面で時刻やテープ残量などを確認できます。また、ビデオ表示部の表示を切り換えることができます。

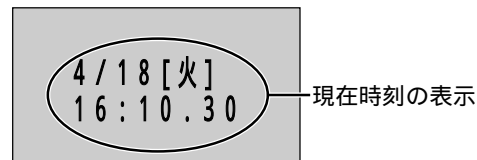
時刻表示

時計/残量 ボタンを押す

現在時刻が約5秒間大きく表示されます。

「自動時刻合わせ」機能 (P57) が働いているときは、「秒」まで表示されます。

ビデオ表示部も現在時刻の表示になります。

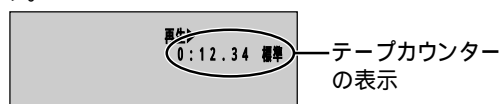


テープカウンター表示

時計/残量 ボタンを2回押す

現在時刻の表示が出ている間に続けて押してください。テープカウンターが約5秒間表示されます。

ビデオ表示部もテープカウンターの表示になります。



テープ残量表示

時計/残量 ボタンを3回押す

現在時刻の表示が出ている間に続けて押してください。テープ残量が約5秒間表示されます。

ビデオ表示部もテープ残量の表示になります。



ヒント

「モード設定」(左ページ)の「オンスクリーン」を「切」にしているときは、テレビ画面の表示は出ません。

テープカウンターの表示になっているときに リセット ボタンを押すと、テープカウンターの値が「0:00.00」になります。

テープ残量について

テープの残り時間が表示されます。(目安です)

「モード設定」(左ページ)の「テープ長さ」を必ず正しく合わせておいてください。「ぴったり録画」(P40)や「プログラムナビ」(P48)なども正しく行えません。

残量の計算のため、表示されるまでに多少時間がかかる場合があります。

テープによっては、正しく表示されない場合があります。カセットが入っていないときや、残量の計算がされていないとき(カセットを入れた直後など)は、テープ残量は表示されません。(テープ残量の表示にするとすぐに計算を始めます)

便利な機能


複数の当社製ビデオを使用するために

リモコンモードを変えておくと、複数の当社製ビデオを同じ場所で別々に操作できます。

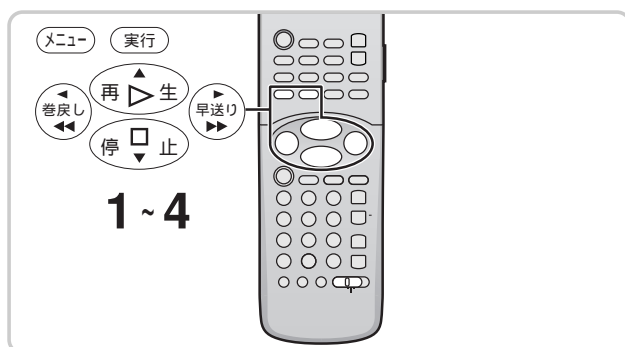
当社製ビデオは、ほとんどが同じ方式のリモコンを使用しているため、同じ場所で操作しようとする、お互いのリモコンの影響で正しく操作できません。このときは、下記の操作でリモコンモードを変更してください。

通常は、工場出荷時のままりモコンモード「1」でご使用ください。

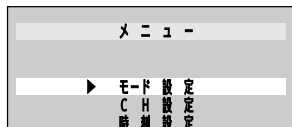
ビデオ本体のモードを変更するとき

準備  スイッチを「ビデオ」にする。

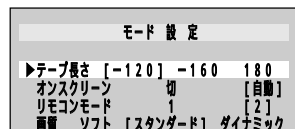
テレビにビデオの画面を出す。(P19)



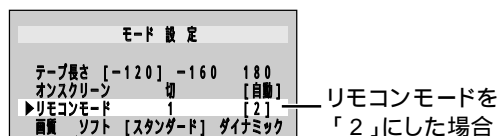
1 **メニュー** ボタンを押す
メニュー設定画面が出ます。



2 **実行** ボタンを押す
モード設定画面が出ます。




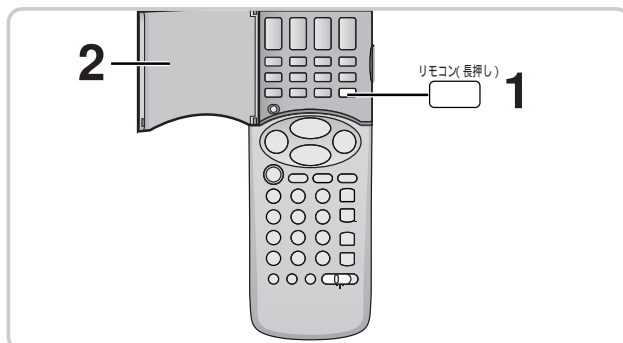
3 **再生** ボタンで「リモコンモード」を選び、**停止** ボタンで「1」または「2」を選ぶ



4 **メニュー** ボタンを押して「モード設定」画面を消す

リモコンのモードを変更するとき

準備  スイッチを「ビデオ」にする。



1 **リモコン(長押し)** ボタンを約2秒以上押し続け、リモコンモードを選ぶ
押すごとに、リモコンモードが変わります。



2 リモコンのふたを閉じて、リモコン表示部の表示を消す

こんなとき

操作できずに、ビデオ表示部に下記のような表示が出る時



ビデオ本体とリモコンの「リモコンモード」が異なっていますので、リモコン側の「リモコンモード」をビデオ本体に合わせてください。

複数の当社製ビデオを同じ場所でご使用の際、目的のビデオを操作しようとする、別のビデオに上記のような表示が出る場合があります。(ビデオの操作には影響はありません)

この表示は約3秒間表示され、そのあと元の状態に戻ります。(予約内容や録画などには影響ありません)

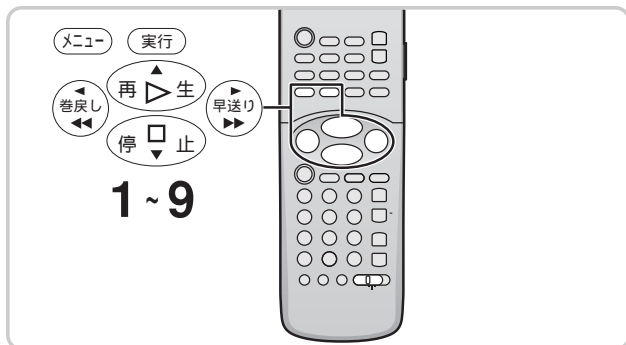
時刻を合わせなおすとき (時刻設定) サマータイムを設定する

必要な場合は下記の手順で時刻を合わせてください。

準備

ビデオCS スイッチを「ビデオ」にする。

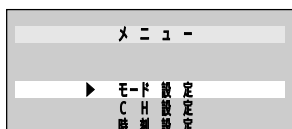
テレビにビデオの画面を出す。(P19)



1

メニュー ボタンを押す

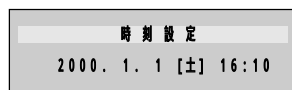
メニュー設定画面が出ます。



2

時刻設定 ボタンで「時刻設定」を選び、実行 ボタンを押す

「時刻設定」画面が出ます。



3

時刻合わせ ボタンで時刻を合わせる

24時間表示です。

押し続けると30分単位で変わります。

選ばれた項目が点滅します。



4

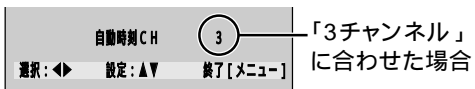
サマータイム ボタンで「サマータイム」を選び、時刻合わせ ボタンで設定する



5

自動時刻CH ボタンで「自動時刻CH」を選び、時刻合わせ ボタンでNHK教育テレビに合わせる

「表示チャンネル」で合わせてください。



6

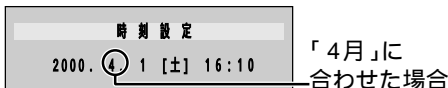
年 ボタンで「年」を選び、時刻合わせ ボタンで合わせる

1988～2087年までです。



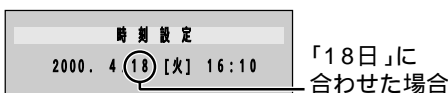
7

月 ボタンで「月」を選び、時刻合わせ ボタンで合わせる



8

日 ボタンで「日」を選び、時刻合わせ ボタンで合わせる



9

メニュー ボタンを押して「時刻設定」画面を消す

「自動時刻合わせ」機能について

「自動時刻CH」をNHK教育テレビに合わせておくと、毎日7、12、19時に、時報が放送されるかどうかを確認します。そのときに時報が放送されると、それに合わせて時計の誤差を自動修正します。

2分以内の誤差が修正されます。

次のようなときは働きません。

「自動時刻CH」を「ー」にしているとき。(「自動時刻合わせ」機能が解除されます)

時報が放送される時刻にビデオの電源が入っているとき。

時報のバックに音楽が流れているとき。

「ポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき。

「自動時刻CH」を「自動」にすると、ビデオが自動的にNHK教育テレビをさがし出します。

(地域により、さがし出すまでに数週間かかる場合もありますので、あらかじめ、ご自分でNHK教育テレビに合わせておくことをおすすめします)

電源コードを抜いたあとや停電したあとなどは、「自動時刻合わせ」機能が働いていない状態になります。

「サマータイム」機能について

「入」にすると時刻を1時間すすめます。「切」にすると元に戻ります。将来、サマータイムが実施されたときにお使いいただけます。現在は「切」にしておいてください。(2000年1月現在)

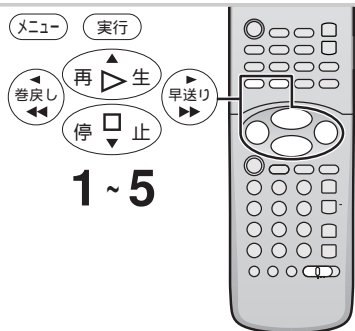
便利な機能

不要な電力消費をおさえる（電力モード設定）

不要な電力の消費をおさえるための設定ができます。

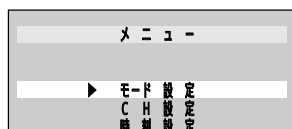
準備

ビデオスイッチを「ビデオ」にする。
テレビにビデオの画面を出す。（P19）



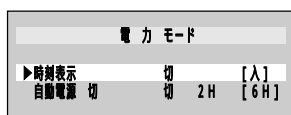
1

メニューボタンを押す。
メニュー設定画面が出ます。



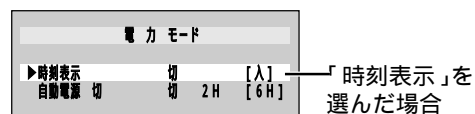
2

電源ボタンで「電力モード」を選び、実行ボタンを押す。
「電力モード」画面が出ます。



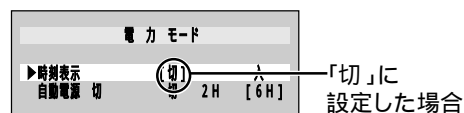
3

電源ボタンで設定したい項目を選ぶ



4

電源ボタンで設定する



5

メニューボタンで終了する

「電力モード設定」の項目

項目	選択	出荷時	各項目の内容
時刻表示	切		ビデオの電源が切れているときに、ビデオ表示部の表示をすべて消します。 電源が切れているときに、ビデオ表示部に何も表示されていないときでも、 <small>時計/残量</small> ボタンを押して、時刻の表示を確認したり、 <small>確認</small> ボタンを押して予約内容を確認したりすることなどはできます。 ビデオ表示部の表示をすべて消すことにより、電源が切れているときや、予約録画の待機中の消費電力を0.3 ワットにすることができます。 (表示させているときに比べて、約66 %の節電になります)
	入		ビデオの電源が切れているときに、ビデオ表示部を現在時刻の表示にします。
自動電源 切	切		「自動電源 切」機能を解除します。
	2H		約2時間以上何も操作をしなかったときに、自動的にビデオの電源を切ります。
	6H		約6時間以上何も操作をしなかったときに、自動的にビデオの電源を切ります。

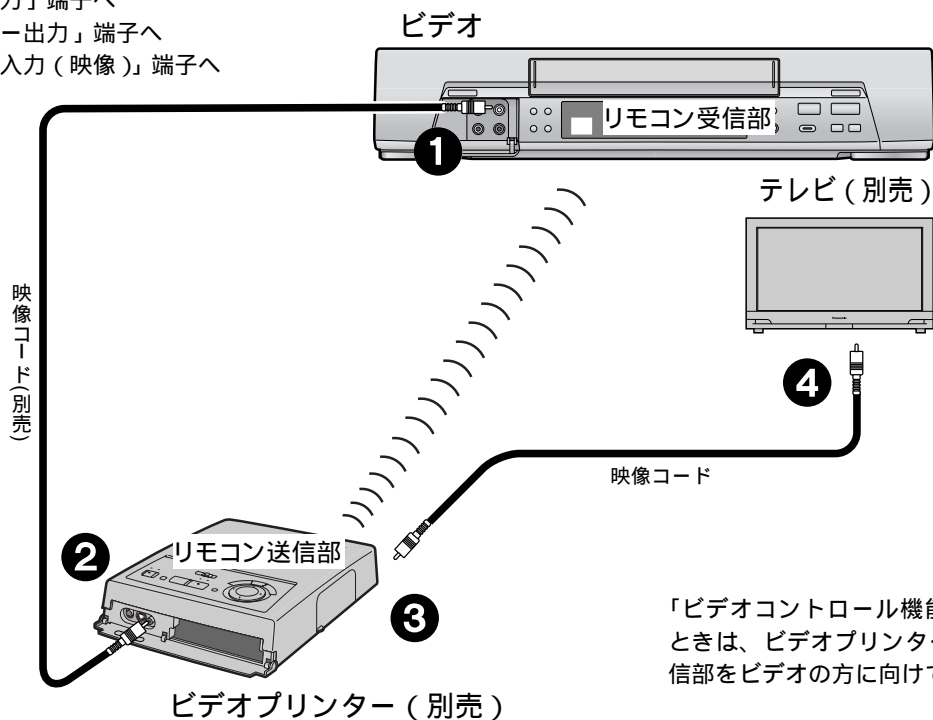
「出荷時」の欄の 印は、工場出荷時の設定です。

ビデオプリンターで静止画像をプリントする

ビデオプリンターと接続する

専用の「プリンター出力（映像）」端子に別売のビデオプリンターを接続すると、お気に入りの場面を手軽にプリントすることができます。（ビデオプリンターの説明書もお読みください）

- ① 「プリンター出力（映像）」端子へ
- ② 「映像入力」端子へ
- ③ 「モニター出力」端子へ
- ④ 「ビデオ入力（映像）」端子へ



別売品など

映像コード：RP-CVP0G20（P66）



プリンターとテレビを接続する映像コードはビデオプリンターに付属のコードをお使いください

ビデオコントロール（ビデオ連動）機能

ビデオプリンター側の機能です

当社製の「ビデオコントロール機能」付きビデオプリンター（2000年1月現在NV - MP55のみ）を使用すると、ビデオプリンターの「メモリー」ボタンを押してプリントしたい映像を選んだときに、ビデオプリンターのリモコン送信部からビデオに「一時停止」信号を送ることができます。

ビデオが静止画再生になり、プリント中にテープが進んでしまうことを防ぎます。

プリントが終わったら、 ボタンまたは  ボタンを押して、通常再生に戻してください。

正しく働かせるためには、以下の設定・確認が必要です

ビデオプリンターの「ビデオコントロール」スイッチを「ビデオデッキ」に設定しておいてください。

ビデオのリモコンモードは「リモコン1」に設定しておいてください。

複数の当社製ビデオをご使用の場合は、ビデオプリンターと接続しているビデオのリモコンモードを「リモコン1」に設定し、他のビデオを「リモコン2」または「リモコン3」に設定してください。

ビデオプリンターのリモコン送信部がビデオのリモコン受信部に向いていること、信号を妨げるようなものが間にないことなどをご確認ください。

録画中は働かないようにしてください

録画中であってもビデオに「一時停止」信号が送られますので、ビデオプリンターの「メモリー」ボタンを押すたびに録画の一時停止にしまいます。

ビデオプリンターの「ビデオコントロール」スイッチを必ず「切」に設定し、この機能が働かないようにしておいてください。

お願い








ビデオプリンターのビデオコントロール機能について、くわしくはビデオプリンターの説明書をお読みください。あなたが制作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。





便利な機能

故障かな？





修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

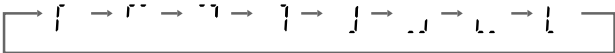




これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」(P71)にお問い合わせください。

症 状	調べるところ・原因・対策	ページ
電 源		
電源が入らない	電源プラグがコンセントから外れている。	18
電源は入っているのに、ビデオが操作できない	<p>予約録画の待機中になっている。(ビデオ表示部に「予約」表示が出ている)</p> <p>タイマー切/入  ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消す。</p> <p>各種安全装置が働いている場合があります。</p> <p>電源を切り、電源プラグをコンセントから外し、約5分後、再びコンセントに差し込んでから電源を入れてみる。(直る場合があります)</p>	41 -
電源が自動的に切れた	<p>「自動電源 切」機能が働いている。(不要な電力の消費をおさえます)</p> <p>ビデオ  ボタンを押し、電源を入れる。</p> <p>各種安全装置が働いている。</p> <p>ビデオ  ボタンを押し、電源を入れる。</p>	58 -
カセット		
カセットが入らない	電源プラグがコンセントから外れている。 テープの見える面を上にして入れていない。	18 30
カセットが取り出せない	<p>予約録画の待機中、または実行中になっている。(ビデオ表示部に「予約」表示が出ている)</p> <p>どうしても取り出したいときは、タイマー切/入  ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消す。</p> <p>録画中になっている。</p> <p>どうしても取り出したいときは、 ボタンを押し、録画をやめる。</p> <p>各種安全装置が働いている。</p> <p>1. ビデオ  ボタンを押し、ビデオの電源を切る</p> <p>2. 電源プラグを抜く</p> <p>3. 約5分後に電源プラグを差し込み、ビデオの電源を入れる</p> <p>4.  ボタンを押す</p> <p>上記の操作を2～3回くり返してみてください。それでも取り出せないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>	41 34 -
テレビ画面		
ビデオを接続したら、テレビの映りが悪くなった	テレビとビデオに電波を分けたため。 市販のブースターなどを使用すると改善されます。(効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください)	-

症 状	調べるところ・原因・対策	ページ
テレビにビデオの画面が出ない	映像・音声コードで接続しているとき テレビの入力を「ビデオ」にしていない。 ビデオを接続している入力に切り換える。 映像・音声コードで接続していないとき テレビで「ビデオ専用チャンネル」(「1」または「2」)を選んでいない。 1. テレビで「ビデオ専用チャンネル」(「1」または「2」)を選ぶ 2.  ボタンを押し、ビデオ表示部に「ビデオ」表示を出す	19 19
音 声		
聞きたい音声が聞こえない	正しい音声を選んでいない。  ボタンを押し、正しい音声を選ぶ。	52
音声がステレオ音声ではない	ステレオ音声を選んでいない。  ボタンを押し、ステレオ音声を選ぶ。 映像・音声コードで接続していない。(このときは常にモノラル音声になります)	52 18
ステレオ音声がブツブツと聞こえる	トラッキングがずれている。 トラッキング調整をする。 再生中のテープに傷などが付いている。	33 33
再 生		
テレビにビデオの画面が出ない	映像・音声コードで接続しているとき テレビの入力を「ビデオ」にしていない。 ビデオを接続している入力に切り換える。 映像・音声コードで接続していないとき テレビで「ビデオ専用チャンネル」(「1」または「2」)を選んでいない。 1. テレビで「ビデオ専用チャンネル」(「1」または「2」)を選ぶ 2.  ボタンを押し、ビデオ表示部に「ビデオ」表示を出す	19 19
再生画面がチラチラする	ビデオヘッドがよごれている。 別売のビデオヘッドクリーナーでクリーニングする。 ビデオヘッドが磨耗している。 ビデオヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。 テープが古い、またはいたんでいる。	33 - 33
再生画面が上下にゆれる	テレビの垂直同期を調整してみる。 (調整方法については、テレビの説明書を確認するか、お買い上げの販売店にご相談ください)	33
早送り・巻き戻し・静止画・スロー再生が、自動的に解除された	早送り・巻き戻し・スロー再生は、約10分で解除されます。 静止画再生は、約5分で解除されます。(テープとビデオヘッドの保護のためです)	31
再生画面がブルーバックになる	テープの未録画部分、または記録状態の悪い部分を再生している。 よごれたり、いたんだりしたテープを使用すると、ビデオが故障し、ブルーバックになる場合があります。 お買い上げの販売店にご相談ください。	- -

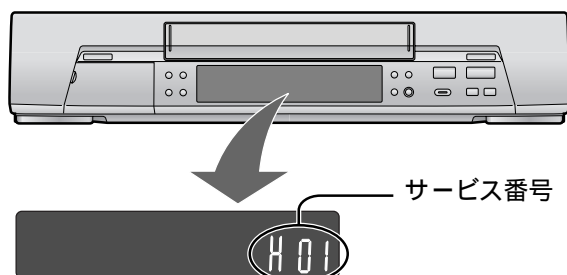
故障かな？（つづき）

症 状	調べるところ・原因・対策	ページ
録 画		
録画ができない	カセットの誤消去防止用の「つめ」が折れている。 誤消去防止用の「つめ」のあるカセットを使う。	30
テレビ番組が録画できない	録画したい番組が放送されているチャンネルを選んでいない。 <small>ビデオチャンネル</small>  ボタンなどで選ぶ。	34
編 集		
テープに黒い帯状のノイズが録画された	再生側ビデオがテレビに近いために、テレビからの妨害を受けている。 再生側のビデオをテレビから離す。	37
編集できない	正しく接続していない。 録画側ビデオで、再生側ビデオを接続した外部入力チャンネル「L1」または「L2」を選んでいない。	36 37
編集後の映像が、乱れたり、色合いが悪くなったりする	コピーガードがかかっている。 市販されているビデオソフト(レンタルビデオも含む)などには、違法な複製を防ぐためのコピーガードがかかっているものがあります。コピーガードのかかった信号を本機に入力しても、正しく録画できません。	-
予約録画		
予約録画が正しくできない	予約内容(予約チャンネルや開始、終了時刻など)が間違っている。 手順とおり正しく予約し直す。(予約内容を確認する) 予約録画の待機状態になっていない。 (ビデオ表示部に「予約」表示が出ていない) <small>タイマー切/入</small>  ボタンを押し、ビデオ表示部に「予約」表示を出す。 予約録画の時間帯が重なっている。 時刻が合っていない。	41 41 - 57
予約録画中に、電源が切れた	予約録画中にテープの終端になると、電源が切れます。 予約した番組よりも、余裕のあるカセットを入れる。	-
予約録画が終わっても、予約内容が消えない	毎日・毎週予約の場合は消えません。	-
 ボタンを押しても、予約録画が終わらない	<small>タイマー切/入</small>  ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消す。 (録画が終わり、電源を入れたときの状態になります)	41

症 状	調べるところ・原因・対策	ページ
表 示		
テープカウンター表示の値が動かない	<p>テープの未録画部分では、値は動かずに、秒表示の部分が下記のようになります。</p>  <p>よごれたり、いたんだりしたテープを使用してビデオが故障したときも、上記のような表示になることがあります。 このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>	-
ビデオ表示部の時刻表示が「0:00」で点滅している	時刻が合っていない。 時刻を合わせ直す。	57
電源を切ったら、ビデオ表示部の表示が消えた	「時刻表示」が「切」になっている。 (不要な電力の消費をおさえるための機能です)	58
リモコン		
ビデオが操作できない	<p>予約録画の待機中になっている。(ビデオ表示部に「予約」表示が出ている)</p> <p> ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消す。</p> <p> スイッチが「ビデオ」になっていない。 12</p> <p>ビデオ本体とリモコンモードが合っていない。 56</p> <p>リモコンモード合わせ直す。</p> <p>電池が消耗している。 16</p> <p>新しい電池と交換する。 (リモコン表示部は点灯していても、操作できない場合があります)</p> <p>ビデオ本体のリモコン受信部に向けて操作していない。 16</p> <p>リモコンとビデオ本体の間に障害物などがある。 -</p>	41
テレビが操作できない	<p>リモコンのメーカー番号が合っていない。 正しい番号に合わせてください。 (メーカーや機種により、操作できない場合があります)</p> <p> スイッチが「テレビ」になっていない。 14</p>	17
デジタルCSチューナーが操作できない	<p>リモコンのメーカー番号が合っていない。 正しい番号に合わせてください。 (メーカーや機種により、操作できない場合があります)</p> <p> スイッチが「CS」になっていない。 15</p>	45

自己診断機能



本機は異常の状態をお知らせする自己診断表示機能を持っています。
 本機の設置中や使用中に異常を検出すると、ビデオ表示部に下表のサービス番号を表示します。
 サービス番号は、例えば「H01」のように、英文字と2ケタの数字で表示されます。



サービス番号	本機の状態	対応のしかた	ページ
U11	ビデオヘッドがよごれている。	▶ ビデオヘッドをクリーニングする。	33
U30	リモコンモードが異なっている。	▶ リモコンモードを合わせる。	56
H F	異常と思われます。 (H、F以降の数字は、本機の状態によって変わります)	▶ 「故障かな？」(P60～63)の項目に従って点検してください。 それでもサービス番号が消えないときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理ご相談窓口へ修理を依頼してください。なお、修理のご依頼の際には、「サービス番号、H01」などとお知らせください。	-

Q&A

本機の操作で疑問に思われることがあれば、この表を参考にしてください。

Q	A	ページ
電 源		
転居先で使用できるか?	▶ 日本国内でのみ使用できます。 受信チャンネルを正しく設定し直してください。	21
接 続		
モノラルテレビと接続するときの映像・音声コードは?	▶ 別売の映像・音声コードRP-CVP2G10で接続してください。 (ステレオ音声をモノラル音声に変換するタイプのコードです)	18
映像・音声コードのプラグや接続端子が色分けされているのは?	▶ プラグと端子の色を合わせて接続するようになっています。 (黄=映像、白=左音声、赤=右音声、黒または白=モノラル音声)	18
カセット		
コンパクトカセット(S-VHS-CまたはVHS-C)を使用して、録画・再生ができるか?	▶ 別売のカセットアダプターVW-TCA7を使用すればできます。 S-VHS-Cを使用していても、録画はVHS方式で行われます。また、S-VHS方式で録画されたテープを再生しても、S-VHS本来の高解像度は得られません。 8ミリビデオカセット、デジタルビデオカセットは使用できません。	- 30 -
再 生		
海外で録画したテープを再生できるか?	▶ 同じNTSC方式の「標準(SP)」または「3倍(SLP/EP)」で録画されたものならできます。	-
録 画		
音声多重放送を録画中に音声を切り換えて聞くことはできるか?	▶ できます。  ボタンで聞きたい音声を選んでください。	52
ステレオ放送の片側のチャンネルのみ(2カ国語放送の主音声のみ)を録音できるか?	▶ できません。 再生時に、  ボタンで聞きたい音声を選んでください。	52
VHF/UHF放送の録画中に、BS放送を見ることはできるか?	▶ BSチューナー内蔵テレビであれば、見ることができます。	-
予約録画		
予約録画は予約した順番に行われるのか?	▶ 予約内容の日付・時刻順に行われます。	-
予約録画が始まるまでの間、他のテープを見ることができるか? 予約録画の待機中に、カセットを入れ替えることができるか?	▶ 予約録画の待機状態を、解除しないとできません。  ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消してから操作してください。	41
テレビの電源は入れなくてもいいのか?	▶ テレビの電源は、切っていても入れてもどちらでもかまいません。	-
表 示		
ビデオ表示部に「ビデオ」と表示されるのは?	▶ テレビと映像・音声コードで接続していないときに、テレビにビデオの画面を出せる状態になっていることを示します。 ビデオ後面の「アンテナ切換」スイッチが「CH1」または「CH2」になっているときに、再生などを行うと自動的に表示されます。 (「切」のときは、表示されません)	19

別売品

本書で紹介させていただいている別売品の一例です。

サービスルート扱いなどをご用意しておりますので、ご注文ください。

品番 / 標準価格は、2000年1月現在のもので、また、消費税や工事代などは含まれておりません。

品名	品番	標準価格	特記事項
ビデオヘッドクリーナー	VFK0923FM	3,000円	乾式、使用回数180回タイプ
ビデオヘッドクリーナー	VFK0923FS	1,800円	乾式、使用回数30回タイプ
映像・音声コード	RP-CVP2G10	1,200円	1.0 m (ステレオモノラルタイプ)
混合器	VUA7053	600円	
分波器	VUA7052F	800円	
75 アンテナプラグ	VSQ1035	300円	VHF/UHF入力端子専用
アンテナプラグ	VUA7050	300円	
カセットアダプター	VW-TCA7	3,000円	
映像・音声コード	VUA7040	600円	1.5 m (ステレオステレオタイプ)
75 同軸ケーブル	VUA7051	400円	1.4 m
映像コード	RP-CVP0G20	800円	2.0m

仕様

電源	AC 100 V \pm 10 %, 50/60 Hz \pm 0.5 %
消費電力	動作時12 W
	* 待機時1.2 W (時刻表示点灯時1.4 W、時刻表示消灯時 0.3W)

* 省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す

録画方式	VHS規格
テープ速度	33.35 mm/秒(標準)、 11.12 mm/秒(3倍)
使用テープ	VHSビデオカセット
録画時間	最大9時間(T-180使用の場合)
早送り・巻き戻し時間	約1分(T-120使用の場合)
テレビジョン方式	NTSC方式、525本、60フィールド
受信チャンネル	VHF 1～12チャンネル UHF 13～62チャンネル CATV C13～C63チャンネル
映像	
入出力	1.0 Vp-p、75 (ピンジャック)
音声	
ライン入力	309 mV、47 k (ピンジャック)
ライン出力	309 mV、1 k (ピンジャック)、負荷インピーダンス：10 k
トラック数	3トラック(ハイファイ：2トラック、ノーマル：1トラック)
ハイファイ音声特性	ダイナミックレンジ：90 dB以上 周波数特性：20 Hz～20 kHz ワウフラッター：0.005 %以下
VHF/UHF一軸	
アンテナ入力	75
RF出力	チャンネル1または2(切換式)
外形寸法	幅 430 × 高さ87 × 奥行283 mm
本体質量	3.5 kg
許容周囲温度	5 ～ 40
許容相対湿度	35 %～80 %
時計部	クォーツ制御24時間デジタル表示

索引

ア行

頭出し.....	50
今すぐ再生.....	17
裏番組録画.....	34
オンスクリーン表示.....	55

カ行

快速イントロサーチ.....	51
外部入力録画.....	37

サ行

サービス番号.....	64
再生.....	30
時刻表示.....	55
時刻表示（電力モード設定）..	58
自動電源 切.....	58
自動巻戻し再生.....	32
自動CM早送り再生.....	32
終了時刻予約録画.....	36
受信チャンネル設定.....	21
垂直同期調整.....	33
スピードサーチ.....	52

タ行

ダビング編集.....	36
テープカウンター表示.....	55
テープ残量表示.....	55
テープ長さ.....	54
デジタルCSチューナー	
メーカー設定.....	45
デジタルCS放送.....	44
デジタルCS予約.....	46
テレビメーカー設定.....	17
トラッキング調整.....	33

ナ行

2カ国語オート再生.....	53
----------------	----

ハ行

ぴったり録画.....	40
ビデオヘッドクリーニング...	33
フリーセット予約.....	38
プログラムナビ.....	48
ホームターミナル.....	47

マ行

毎日 / 毎週予約.....	38
モード設定.....	54

ヤ行

予約延長.....	42
予約録画.....	38

ラ行

リモコンモード.....	56
録画.....	34

アルファベット順

CATV.....	47
CM	
自動CM早送り再生.....	32
CMカット予約.....	40
CMカット録画.....	35
CS	
デジタルCSチューナー	
メーカー設定.....	45
デジタルCS放送.....	44
デジタルCS予約.....	46
SQPB機能.....	30

メモ

その他

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は...

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！

その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

修理を依頼されるとき

P60～63の表に従ってご確認のあと、直らないときは、ビデオ表示部に「サービス番号」(P64)が表示されている場合はその番号を確認し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル/パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

ナショナル/パナソニック
お客様ご相談センター使いかた・
お買い物の
ご相談はフリーダイヤル(料金無料)
☎ 0120-878-365

365日/受付9時~20時

Help desk for foreign residents in Japan

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

ナショナル/パナソニック
修理ご相談窓口修理の
ご相談はナビダイヤル(全国共通番号)
☎ 0570-087-087

お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口へ直接おかけください。(ナビダイヤルはご利用頂けません)

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広	帯広市西19条南1丁目 7-11 ☎(0155)33-8477
旭川	旭川市2条通2丁目左1号 ☎(0166)31-6151	函館	函館市西桔梗589番地 241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

東北地区

青森	青森市大字ハッ役字矢作 1-37 ☎(0177)39-9712	宮城	仙台市泉区市名坂 字清水端59-2 ☎(022)375-2512
秋田	秋田市御所野湯本2丁目 1-2 ☎(018)826-1600	山形	山形市流通センター 3丁目12-2 ☎(023)641-8100
岩手	盛岡市羽場13地割 30-3 ☎(019)639-5120	福島	福島県安達郡本宮町 字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区

栃木	宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2551	千葉	千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
群馬	高崎市萩原町沖中 205-18 ☎(027)352-1109	東京	東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5450-7431
水戸	水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	山梨	甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(0552)22-5171
つくば	つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	神奈川	横浜市港南区日野5丁目 3-16 ☎(045)840-3155
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)729-2102	新潟	新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-7725

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町 稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町 8-10 ☎(052)819-0225
富山	富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎	岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井	福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜	岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野	松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
静岡	静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重	久居市森町字北谷 1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	守山市勝部町6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良	大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
京都	京都市南区上鳥羽石橋町 20-1 ☎(075)672-9636	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(0734)75-1311
大阪	大阪市北区本庄西1丁目 1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町 3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾 807 ☎(086)292-1162
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島	広島市西区南観音8丁目 13-20 ☎(082)295-5011
松江	松江市西津田2丁目 10-19 ☎(0852)23-1128	山口	山口市鑄銭司 字鑄銭司団地北447-23 ☎(0839)86-4050
出雲	出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133		
浜田	浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629		

四国地区

香川	高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知	南国市岡豊町中島331-1 ☎(0888)66-3142
徳島	徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎(0886)98-1125	愛媛	松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄 896-2 ☎(0952)26-9151	天草	本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
長崎	長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目 5-33 ☎(099)250-5657
大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島	名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町 下加納366-2 ☎(0985)85-6530		

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207
----	---------------------------------

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This video cassette recorder set can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検

長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検を！



こんな症状は
ありませんか

再生しても映像や音声が出ない
煙が出たり、異常なおいや音がする
水や異物が入った
時計表示などに異常がある
テープをいためた
その他の異常や故障がある



このような症状のときは
故障や事故防止のため、
スイッチを切り、コンセ
ントから電源プラグを抜
いて、必ず販売店に点検
をご相談ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年 月 日	品 番	NV-HV1
	販売店名		お客様ご相談窓口	
			☎() -	☎() -

松下電器産業株式会社

ビデオ事業部

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

ビデオシステム事業部

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

VQT8611

F0100Z0 (40000 Ⓐ)

